

FUJITSU Software

Interstage List Creator V11.0.0

インストールガイド

Linux(64)

J2X1-S142-01Z0(01)
2021年11月

まえがき

本書は、【Linux for Intel64版】のインストール、アンインストール、インストール/アンインストール時の注意事項や参考となる情報などについて説明しています。

ポイント

- ・ 制限事項、移行上の注意事項については、オンラインマニュアル“リリース情報”を参照してください。

本書の構成

第1章 動作環境

本製品に必要なハードウェア、ソフトウェアについて説明しています。

第2章 必要な資源

本製品に必要なディスク容量およびメモリ量について説明しています。

第3章 提供媒体

本製品での提供媒体について説明しています。

第4章 インストール

本製品のインストールについて説明しています。

第5章 アンインストール

本製品のアンインストールについて説明しています。

付録

付録A CSVファイルを使用したサイレントインストール

CSVファイルを使用したサイレントインストール手順について説明しています。

付録B「アンインストールと管理(ミドルウェア)」についてのご注意

「アンインストールと管理(ミドルウェア)」の注意事項について説明しています。

付録C 製品媒体(DVD)のマウント方法について

製品媒体(DVD)のマウント方法について説明しています。

付録D ライセンス文

ライセンス文について説明しています。

本書の表記

本書は、オンラインマニュアル“マニュアル体系と読み方”に定義されている表記を使用しています。

表記については、オンラインマニュアル“マニュアル体系と読み方”を参照してください。

本書では、本製品を次のように略記しています。

正式名称	略称
Interstage List Creator デザイナ	List Creator デザイナ
Interstage List Creator	List Creator
SystemWalker/ListCREATOR Systemwalker ListCREATOR	ListCREATOR

本書では、List Creatorのエディションを次のように表記しています。

名称	表記	
Enterprise Edition	EE	
Standard Edition	SE	
Interstage List Creator Workstation V9.3.1以前 List Creator EE/SE V10.0.0以降に同梱のWorkstation機能	Workstation(x86)	Workstation
List Creator EE/SE V10.1.0以降に同梱のWorkstation機能(64bit)	Workstation(x64)	

本書では、ソフトウェアを以下のように表記しています。

ソフトウェア	表記	
<ul style="list-style-type: none">• Interstage Print Manager	Print Manager	
<ul style="list-style-type: none">• SystemWalker/PrintMGR• Systemwalker PrintMGR	PrintMGR	
<ul style="list-style-type: none">• Interstage List Works	List Works	
<ul style="list-style-type: none">• SystemWalker/ListWORKS• Systemwalker ListWORKS	ListWORKS	
<ul style="list-style-type: none">• Interstage Charset Manager	Charset Manager	
<ul style="list-style-type: none">• SystemWalker/CharsetMGR-M• Systemwalker CharsetMGR-M	CharsetMGR-M	CharsetMGR
<ul style="list-style-type: none">• SystemWalker/CharsetMGR-A• Systemwalker CharsetMGR-A	CharsetMGR-A	
<ul style="list-style-type: none">• Interstage Studio Enterprise Edition• Interstage Studio Standard-J Edition	Interstage Studio	
<ul style="list-style-type: none">• Adobe(R) Acrobat(R)• Adobe(R) Acrobat(R) DC 2015• Adobe(R) Acrobat(R) DC Continuous• Adobe(R) Acrobat(R) 2017	Acrobat	Adobe Reader
<ul style="list-style-type: none">• Adobe(R) Reader™• Adobe(R) Reader(R)	Adobe Reader	
<ul style="list-style-type: none">• Adobe(R) Acrobat(R) Reader™• Adobe(R) Acrobat(R) Reader• Adobe(R) Acrobat(R) Reader(R) DC 2015• Adobe(R) Acrobat(R) Reader(R) DC Continuous• Adobe(R) Acrobat(R) Reader(R) 2017	Acrobat Reader	
<ul style="list-style-type: none">• Microsoft(R) Office Excel(R)	Microsoft Excel	
<ul style="list-style-type: none">• Interstage Application Server Standard-J Edition• Interstage Application Server Web-J Edition• Interstage Application Server Plus• Interstage Application Server Standard Edition• Interstage Application Server Enterprise Edition	Interstage Application Server	

ソフトウェア	表記	
・ Interstage Web Server		
・ Interstage Application ServerのInterstage HTTP Server ・ Interstage Web ServerのInterstage HTTP Server	Interstage HTTP Server	
・ Microsoft(R) Internet Information Service	IIS	
・ SymfoWARE(R) Server Standard Edition ・ SymfoWARE(R) Server Enterprise Edition ・ Symfoware(R) Server Standard Edition ・ Symfoware(R) Server Enterprise Edition	Symfoware	
・ Microsoft(R) SQL Server(R)	SQL Server	
・ Interstage Navigator Server Base Edition ・ Interstage Navigator Server Standard Edition ・ Interstage Navigator Server Enterprise Edition	Interstage Navigator Server	
・ Microsoft(R) SQL Server(R) 2017 Enterprise Edition ・ Microsoft(R) SQL Server(R) 2017 Standard Edition	SQL Server 2017	
・ Microsoft(R) SQL Server(R) 2017 Enterprise Edition Integration Services	Microsoft SQL Server Integration Services	SSIS
・ Microsoft(R) SQL Server(R) 2017 Standard Edition Integration Services		
・ Systemwalker Centric Manager Standard Edition ・ Systemwalker Centric Manager Enterprise Edition ・ Systemwalker Centric Manager Global Enterprise Edition	Centric Manager	
・ NetCOBOL Base Edition ・ NetCOBOL Standard Edition ・ NetCOBOL Professional Edition ・ NetCOBOL Enterprise Edition	NetCOBOL	
・ MeFt	MeFt	MeFt
・ NetCOBOL開発・運用パッケージのMeFtコンポーネント ・ NetCOBOL運用パッケージのMeFtコンポーネント	NetCOBOLの MeFtコンポーネント	
・ Java™ Platform, Standard Edition	Java SE	
・ Microsoft(R) Visual C++(R)	Visual C++	
・ Microsoft(R) Visual C#(R)	Visual C#	
・ Microsoft(R) Internet Explorer(R) ・ Windows(R) Internet Explorer(R)	Internet Explorer	
・ Fujitsu XML Library	XML Library	

オペレーティングシステムがWindowsの場合

正式名称	略称
Microsoft(R) Windows Server(R) 2016 Standard Microsoft(R) Windows Server(R) 2016 Datacenter	Windows Server 2016
Microsoft(R) Windows Server(R) 2019 Standard Microsoft(R) Windows Server(R) 2019 Datacenter	Windows Server 2019

正式名称	略称
Windows(R) 8.1 Enterprise 32ビット版 Windows(R) 8.1 Pro 32ビット版 Windows(R) 8.1 32ビット版 Windows(R) 8.1 Enterprise 64ビット版 Windows(R) 8.1 Pro 64ビット版 Windows(R) 8.1 64ビット版	Windows 8
Windows(R) 10 Home 32ビット版 Windows(R) 10 Pro 32ビット版 Windows(R) 10 Enterprise 32ビット版 Windows(R) 10 Home 64ビット版 Windows(R) 10 Pro 64ビット版 Windows(R) 10 Enterprise 64ビット版	Windows 10
Microsoft(R) インターネット インフォメーション サービス	IIS

なお、オペレーティングシステムを総称する場合などは、以下のように表記して説明しています。また、本書では、「オペレーティングシステム」を「OS」と略記している箇所があります。

表記	意味
Windows 64ビットOS	64ビットで動作する、Windowsシステムを表します。
Windows 32ビットOS	32ビットで動作する、Windowsシステムを表します。

オペレーティングシステムがLinuxの場合

正式名称	略称		
Red Hat(R) Enterprise Linux(R) 7 (for Intel64)	RHEL7	Linux for Intel64	Linux
Red Hat(R) Enterprise Linux(R) 8 (for Intel64)	RHEL8		
Red Hat(R) Enterprise Linux(R) AS (v.3 for x86)	Linux for x86		
Red Hat(R) Enterprise Linux(R) ES (v.3 for x86)			
Red Hat(R) Enterprise Linux(R) AS (v.4 for Itanium)	Linux for Itanium		
Red Hat(R) Enterprise Linux(R) 5 (for Intel Itanium)			

マーク・記号について

本書では、以下のようなマークや記号を使用しています。

輸出管理規制について

本ドキュメントを輸出または第三者へ提供する場合は、お客様が居住する国および米国輸出管理関連法規等の規制をご確認のうえ、必要な手続きをおとりください。

商標について

Interstage、Systemwalker、およびSymfoware は、富士通株式会社の登録商標です。

ActiveX、Microsoft、Windows、Windows Server、Visual C++、Visual C# は、米国Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

UNIXは、米国およびその他の国におけるオープン・グループの登録商標です。

Linuxは、Linus Torvalds氏の米国およびその他の国における登録商標あるいは商標です。

SAP、その他のSAP製品は、ドイツ及びその他の国におけるSAP AGの商標または登録商標です。

OracleとJava は、Oracle Corporation 及びその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。文中の社名、商品名等は各社の商標または登録商標である場合があります。

Oracle Solaris はSolaris, Solaris Operating System, Solaris OS と記載することがあります。

Adobe、Adobeロゴ、Acrobat、およびReader は、米国およびその他の国におけるAdobeの登録商標または商標です。

Wordは、米国Microsoft Corporationの製品です。

Google Chrome、Google Chromeロゴは、Google LLCの商標または登録商標です。

その他の社名、製品名は、一般に各社の商標または登録商標です。

本書に記載されている社名、システム名、製品名などには、必ずしも商標表示((R)、TM)を付記していません。

著作権表示

Copyright 2017-2021 FUJITSU LIMITED

© PFU Limited 2017-2021

目 次

第1章 動作環境.....	1
1.1 List Creatorの製品種別.....	1
1.2 【Linux for Intel64版】の動作環境.....	1
1.2.1 製品種別と動作オペレーティングシステム.....	1
1.2.2 必要なソフトウェア.....	3
1.2.2.1 帳票出力時.....	3
1.2.2.1.1 出力方法.....	3
1.2.2.1.2 COBOLアプリケーション連携機能.....	4
1.2.2.1.3 セキュリティ機能.....	5
1.2.2.1.4 他製品との連携時に必要なソフトウェア.....	5
1.2.2.1.5 帳票資源.....	6
1.2.2.2 アプリケーション開発・実行時.....	6
1.2.3 排他ソフトウェア.....	7
1.2.4 必須パッチ.....	7
1.2.5 必要なハードウェア.....	7
第2章 必要な資源.....	9
2.1 インストール時に必要なディスク容量.....	9
2.2 インストール時に必要なメモリ量.....	9
2.3 運用に必要なディスク容量.....	9
2.4 運用に必要なメモリ量.....	13
第3章 提供媒体.....	16
3.1 List Creator EEの場合.....	16
3.2 List Creator SEの場合.....	16
3.3 List Creator Connectorの場合.....	17
第4章 インストール.....	19
4.1 List Creator EE、List Creator SE、またはList Creator Connectorのインストール.....	19
4.1.1 インストール前の作業.....	19
4.1.2 インストール方法.....	22
4.1.3 インストール後の作業.....	24
4.2 Webプラグインのインストール <List Creator EEのみ>.....	24
4.2.1 インストール前の作業.....	24
4.2.2 インストール方法.....	25
4.2.3 インストール後の作業.....	25
第5章 アンインストール.....	26
5.1 List Creator EE、List Creator SE、またはList Creator Connectorのアンインストール.....	26
5.1.1 アンインストール前の作業.....	26
5.1.2 アンインストール方法.....	26
5.1.3 アンインストール後の作業.....	27
5.2 Webプラグインのアンインストール <List Creator EEのみ>.....	27
5.2.1 アンインストール前の作業.....	27
5.2.2 アンインストール方法.....	27
5.2.3 アンインストール後の作業.....	27
付録A CSVファイルを使用したサイレントインストール.....	28
A.1 インストールパラメーターCSVファイルの作成.....	28
A.1.1 インストールパラメーターCSVファイル.....	28
A.1.2 installInfoパラメーター.....	29
A.1.3 parametersパラメーター.....	29
A.2 サイレントインストールの実行.....	30
A.2.1 インストール前に必須な作業.....	30
A.2.2 インストールに必要な資源.....	30
A.2.3 インストール手順.....	30

A.2.4 出力メッセージ.....	31
A.2.5 インストール後の操作.....	34
A.3 CSVファイルの形式.....	34
付録B「アンインストールと管理(ミドルウェア)」について.....	36
付録C 製品媒体(DVD)のマウント方法について.....	37
付録D ライセンス文.....	38
索引.....	94

第1章 動作環境

ここでは、List Creatorの動作環境について説明します。

なお、本章は、あらかじめオンラインマニュアル“解説編”でList Creatorの概要、基礎知識、機能、運用形態、およびサポート範囲などの記載をお読みいただくことを前提に記載しています。

ポイント

List Creatorと連携する関連製品の動作環境については、関連製品のマニュアルを参照してください。

1.1 List Creatorの製品種別

List Creatorには、帳票を設計する製品と、帳票を運用する製品があります。

帳票を設計するための製品

帳票を設計するには、以下の製品が必要です。UNIX系OSの帳票出力サーバで出力する帳票も、Windows版のList Creator デザイナで設計します。

- List Creator デザイナ

帳票を運用するための製品

帳票を運用するには、以下のいずれかの製品が必要です。

- List Creator Enterprise Edition
- List Creator Standard Edition
- List Creator Connector

以下に、動作オペレーティングシステムごとのList Creatorの製品種別について示します。

List Creatorの オペレーティング システム種別	帳票運用製品			帳票設計製品
	List Creator Enterprise Edition	List Creator Standard Edition	List Creator Connector	List Creator デザイナー
Windows版	—	—	—	○
Windows(x64)版	○	○	○	—
Solaris版	○	○	○	—
Linux for Intel64版	○	○	○	—

○:サポート
—:未サポート

1.2 【Linux for Intel64版】の動作環境

ここでは、【Linux for Intel64版】の動作環境について説明します。対象となるバージョンレベルは、V11.0.0です。

本節に記載されている関連製品で、製品のバージョンレベルに、「～以降」と表記しているものについては、表記しているV/L以降で、かつ2021年2月までに出荷されている製品のサポートとなります。

1.2.1 製品種別と動作オペレーティングシステム

【Linux for Intel64版】の製品種別と動作オペレーティングシステムについて説明します。

製品種別

製品種別は、以下のとおりです。

- List Creator Enterprise Edition (*1)(*2)
- List Creator Standard Edition (*2)
- List Creator Connector

*1:

List Creator Enterprise Editionには、Webプラグインが添付されています。

*2:

List Creator Enterprise Editionと、List Creator Standard Editionには、List Creator Workstation(x86)が同梱されています。

その動作環境については、以下を参照してください。

⇒ オンラインマニュアル“解説編”

動作オペレーティングシステム

動作オペレーティングシステムは、以下のとおりです。

- Red Hat(R) Enterprise Linux(R) 7 (for Intel64) (*1)(*2)
- Red Hat(R) Enterprise Linux(R) 8 (for Intel64) (*3)

*1:

Red Hat(R) Enterprise Linux(R) 7.1 (for Intel64)を使用する場合、パッチの適用が必要です。適用するパッチについては、“[1.2.4 必須パッチ](#)”を参照してください。

*2:

Red Hat(R) Enterprise Linux(R) 7.1 (for Intel64)以降を使用し、かつExcelファイル出力機能を利用する場合は、zipコマンドが利用できる環境であることを確認してください。

*3:

Excelファイル出力機能を利用する場合は、zipコマンドが利用できる環境であることを確認してください。



ポイント

動作オペレーティングシステムは、日本語環境としてインストールしてください。

英語環境(英語ロケール)での運用の際のサポート範囲、留意事項については、以下を参照してください。

⇒ オンラインマニュアル“解説編”

Webプラグインの動作オペレーティングシステムは、以下のとおりです。

- Windows Server 2016
- Windows Server 2019
- Windows 8
- Windows 10

List Creator Workstation(x86)の動作オペレーティングシステムは、以下のとおりです。

- Windows 8
- Windows 10

1.2.2 必要なソフトウェア

1.2.2.1 帳票出力時

1.2.2.1.1 出力方法

帳票を出力する場合に必要なソフトウェアを、出力方法ごとに示します。

印刷

印刷する場合に必要なソフトウェアを示します。

機能	必要なソフトウェア	インストールするコンピュータ
VSP/PS5000シリーズのプリンタを使用して、FNP出力する場合	PrintWalker/LXE V16L30以降	帳票出力サーバ(List Creator EE/SE/Workstation(x86)をインストールしたサーバ)

電子保存

電子保存する場合に必要なソフトウェアを示します。

機能	必要なソフトウェア	インストールするコンピュータ
帳票を電子保存する	List Works Enterprise Edition V10.4.0	帳票出力サーバ(List Creator EEまたはSEをインストールしたサーバ)

PDFファイル保存

PDFファイル保存する場合に必要なソフトウェアを示します。

機能	必要なソフトウェア	インストールするコンピュータ
外字を使用した帳票、および入力データを使用する	Charset Manager Standard Edition Agent V9.4.1以降(*1)	帳票出力サーバ(List Creator EEをインストールしたサーバ)
保存したPDFファイルを参照する(*2)	以下のいずれかが必要です。 <ul style="list-style-type: none">Adobe Acrobat Reader DC以降Adobe Acrobat DC以降	PDFファイルを参照するコンピュータ
保存したPDFファイル(閲覧制限付き)を参照する	以下のいずれかが必要です。 <ul style="list-style-type: none">Internet Explorer 11(*3)Safariバージョン1.2.3以降	

*1:

Charset Managerの資源管理サーバにCharset Manager Standard Editionも必要です。

*2:

使用する機能によっては、Adobe Readerのバージョンに制限があるため、詳細については、オンラインマニュアル“PDF変換機能編”を参照してください。

*3:

以下のWebブラウザは、サポートしていません。

- Internet Explorer(64bit版)
- Windows 8のスタート画面から起動できるInternet Explorer 11
- Microsoft(R) Edge

OWFファイル生成

OWFファイル生成する場合に必要なソフトウェアを示します。

機能	必要なソフトウェア	インストールするコンピュータ
生成したOWFファイルを プレビュー・印刷する	Webサーバ機能を提供するソフトウェア製品	Webサーバ
	List Creator Webプラグイン (*1)	Webクライアント
	Webブラウザ (*2)	
高信頼印刷機能を使用する	Print Manager Standard Edition V9.1.2以降	
OCR-B項目を使用する	OCR-Bフォント for Windowsに含まれるOCR-Bフォント「OCR-B FJ」	

*1:

Webプラグインは、List Creator Enterprise Editionに添付されています。

*2:

Webブラウザは、Internet Explorer 11です。ただし、以下のWebブラウザは、サポートしていません。

- Internet Explorer(64bit版)
- Windows 8のスタート画面から起動できるInternet Explorer 11
- Microsoft(R) Edge

Webブラウザとして、Google Chromeを利用できます。

Excelファイル出力

Excelファイル出力する場合に必要なソフトウェアを示します。

機能	必要なソフトウェア	インストールするコンピュータ
出力したExcelファイルを参照する	以下のいずれかが必要です。 <ul style="list-style-type: none">• Microsoft Excel 2013• Microsoft Excel 2016• Microsoft Excel 2019	Excelファイルを参照するコンピュータ

1.2.2.1.2 COBOLアプリケーション連携機能

COBOLアプリケーション連携機能を使用する場合に必要なソフトウェアを示します。

機能	必要なソフトウェア	インストールするコンピュータ
COBOLアプリケーションを開発する	以下のいずれかが必要です。(*1)(*2) 64ビットアプリケーションを開発する場合 <ul style="list-style-type: none">• NetCOBOL Enterprise Edition 開発・運用パッケージ (Linux for Intel64 版) V10.1.0 以降 32ビットアプリケーションを開発する場合	COBOLアプリケーションを開発するサーバ

機能	必要なソフトウェア	インストールするコンピュータ
	<ul style="list-style-type: none"> NetCOBOL Enterprise Edition 開発・運用パッケージ (Linux for x86 版) V7.3L10 以降 NetCOBOL Standard Edition 開発・運用パッケージ (Linux for x86 版) V7.3L10 以降 	
COBOLアプリケーションを実行する	<p>以下のいずれかが必要です。(*1)(*2)</p> <p>64ビットアプリケーションを実行する場合</p> <ul style="list-style-type: none"> NetCOBOL Enterprise Edition 開発・運用パッケージ (Linux for Intel64 版) V10.1.0 以降 NetCOBOL Enterprise Edition 運用パッケージ (Linux for Intel64 版) V10.1.0 以降 <p>32ビットアプリケーションを実行する場合</p> <ul style="list-style-type: none"> NetCOBOL Enterprise Edition 開発・運用パッケージ (Linux for x86 版) V7.3L10 以降 NetCOBOL Standard Edition 開発・運用パッケージ (Linux for x86 版) V7.3L10 以降 NetCOBOL Enterprise Edition 運用パッケージ (Linux for x86 版) V7.3L10 以降 NetCOBOL Standard Edition 運用パッケージ (Linux for x86 版) V7.3L10 以降 	アプリケーションサーバ
COBOLアプリケーションや入力データの文字コード系に UNICODE (UTF-8)を利用する	Charset Manager Standard Edition Agent (Linux for Intel64版) V9.1.1以降	アプリケーションサーバ

*1:

MeFtコンポーネントを含む製品が必要です。

*2:

COBOLプログラムのデータをシフトJISで扱うアプリケーションを利用する場合は、NetCOBOL V10.2.0 以降が必要です。

1.2.2.1.3 セキュリティ機能

List Creatorのセキュリティ機能を使用する場合に必要なソフトウェアを示します。

監査証跡ログ機能

監査証跡ログ機能を使用する場合に必要なソフトウェアを示します。

機能	必要なソフトウェア	インストールするコンピュータ
Centric Managerと連携して監査証跡ログを一元管理する	Centric Manager V15.1.0以降	Centric Managerの運用管理サーバ
	Centric Manager V15.1.0以降	帳票出力サーバ(List Creator EE/SE/ Workstation(x86)をインストールしたサーバ)

1.2.2.1.4 他製品との連携時に必要なソフトウェア

他製品と連携して、帳票を出力する場合に必要なソフトウェアについて説明します。

MeFt連携機能

MeFt連携機能を使用する場合に必要なソフトウェアを示します。

機能	必要なソフトウェア	インストールするコンピュータ
MeFtで作成した帳票データをPDF変換する	NetCOBOL Enterprise Edition (Linux for Intel64版) V11.0.0 以降のMeFt コンポーネント	帳票出力サーバ(List Creator EEをインストールしたサーバ)

List Works連携機能

List Worksと連携してPDFファイルを出力する場合に必要なソフトウェアを示します。

機能	必要なソフトウェア	インストールするコンピュータ
List Worksと連携してPDFファイルを出力する	List Works Enterprise Edition V10.4.0	帳票出力サーバ(List Creator EEをインストールしたサーバ)

1.2.2.1.5 帳票資源

使用する帳票資源によって必要なソフトウェアについて説明します。

入力データが「XML形式」の場合

XML形式の入力データを使用する場合に必要なソフトウェアを示します。

機能	必要なソフトウェア	インストールするコンピュータ
XML形式の入力データを使用する	XML Library V3.0以降	Webクライアント(Webアプリケーション連携機能使用時)

外字を使用する場合

外字を使用した帳票、および入力データを使用する場合に必要なソフトウェアを示します。

機能	必要なソフトウェア	インストールするコンピュータ
外字を使用した帳票、および入力データを使用する	Charset Manager Standard Edition Agent (Linux for Intel64版) V9.4.1以降(*1)	帳票出力サーバ(List Creator EEまたはSEをインストールしたサーバ)

*1:

Charset Managerの資源管理サーバにCharset Manager Standard Editionも必要です。

1.2.2.2 アプリケーション開発・実行時

アプリケーションの開発・実行時に必要なソフトウェアを、帳票出力インタフェースごとに示します。ユーザアプリケーションを開発・実行するコンピュータにはList Creatorがインストールされている必要があります。

Javaインタフェース

Javaインタフェースで開発・実行する場合に必要なソフトウェアを示します。

機能	必要なソフトウェア	インストールするコンピュータ
Javaインタフェースで開発・実行する	以下のいずれかが必要です。 <ul style="list-style-type: none"> • Java SE 6(*1) • Java SE 7(*2) • Java SE 8(*2) • Java SE 11以降(*2) 	アプリケーションサーバ

*1:
富士通製Java SEを使用する場合のみサポートしています。

*2:
Oracle Java SE、および富士通製Java SEをサポートしています。

COBOLインタフェース

COBOLインタフェースで開発・実行する場合に必要なソフトウェアを示します。

機能	必要なソフトウェア	インストールするコンピュータ
COBOLインタフェースで開発・実行する	以下のいずれかが必要です。 64ビットアプリケーションを開発・実行する場合 NetCOBOL (Linux for Intel64 版) V10.1.0 以降 32ビットアプリケーションを開発・実行する場合 NetCOBOL (Linux for x86 版) V7.3L10 以降	アプリケーションサーバ

1.2.3 排他ソフトウェア

ありません。

1.2.4 必須パッチ

本製品を使用する場合、以下のパッチが必要です。

基本ソフトウェア	パッチID/一括修正
Red Hat Enterprise Linux 7.1 (for Intel64)	RHBA-2015:0738-1

1.2.5 必要なハードウェア

以下のハードウェアが必要です。

List Creator Enterprise Editionの場合

サーバ機能使用時は、以下のハードウェアが必要です。

- PRIMERGY
- PRIMEQUEST 3000/2000/1000シリーズ
- マルチベンダーサーバ

Webプラグイン、またはList Creator Workstation(x86)使用時は、以下が必要です。

- FMV
- マルチベンダークライアント

List Creator Standard Editionの場合

サーバ機能使用時は、以下のハードウェアが必要です。

- － PRIMERGY
- － PRIMEQUEST 3000/2000/1000シリーズ
- － マルチベンダーサーバ

List Creator Workstation(x86)使用時は、以下が必要です。

- － FMV
- － マルチベンダークライアント

List Creator Connectorの場合

以下のハードウェアが必要です。

- － PRIMERGY
- － PRIMEQUEST 3000/2000/1000シリーズ
- － マルチベンダーサーバ

第2章 必要な資源

ディスク容量やメモリ量などの、List Creatorで必要な資源について説明します。

2.1 インストール時に必要なディスク容量

インストール時に必要なディスク容量は、以下のとおりです。

ディレクトリ	備考	ディスク容量(単位: MB)		
		List Creator EE (注2)	List Creator SE	List Creator Connector
/		約10	約10	約10
/usr		約1	約1	約1
/var		約10	約10	約10
/\$OPT_DIR (注1)	デフォルト: "/opt"	約700	約700	約600
/etc/opt		約4	約1	約1
/var/opt		約10	約10	約10

注1:

"\$OPT_DIR"は本ソフトウェアのインストール時に指定する相対ディレクトリ名です。本ソフトウェアをインストールする場合には、"\$OPT_DIR"でマウントしたファイルシステムに、上記に示すサイズ以上の空きがあることを確認してください。

もし、これらの条件が整っていない場合には、ディスクのフォーマット、ファイルシステムの作成、ファイルシステムのマウントを行ってください。

注2:

Webアプリケーション連携機能使用時は、Webクライアント上にプラグインをインストールするため、インストールするドライブに約250MBのディスク容量が必要です。

2.2 インストール時に必要なメモリ量

インストール時に必要なメモリ量は、以下のとおりです。

必要なメモリ量

128Mバイト以上

2.3 運用に必要なディスク容量

運用に必要なディスク容量は、以下のとおりです。

使用する機能に記載されているディスク容量を、インストール時に必要なディスク容量にあわせて計算してください。空き容量が足りない場合は、該当するファイルシステムのサイズを拡張してください。



	List Creator EE	List Creator SE	List Creator Connector
帳票を出力する場合	○	○	—
Webアプリケーション連携機能を使用して帳票を出力する場合	○	—	—
PDF変換機能を使用して帳票を出力する場合	○	—	—
PDFメール配信機能を利用する場合	○	—	—
コネクタ連携機能を使用して帳票を出力する場合	○	○	○

	List Creator EE	List Creator SE	List Creator Connector
COBOLアプリケーション連携機能を使用して帳票を出力する場合	○	○	○
監査証跡ログを採取する場合	○	○	—
トレースログを採取する場合	○	○	○

○: 考慮する必要あり

—: 考慮する必要なし

帳票を出力する場合

a) 帳票出力コマンド(prprint, prprintx), テストコマンド(prtest)  

帳票出力サーバに、以下の表に示すディスク容量が必要になります。

なお、製品媒体に添付されているサンプル帳票(SYAINS, SYUGYOU3)を元に見積もりを行っています。サンプル帳票については、本製品インストール時に格納される下記ディレクトリ配下の説明書を参照してください。

/opt/FJSVoast/samples

出力方法	ディレクトリ	SYAINS			SYUGYOU3		
		100ページ	500ページ	1000ページ	100ページ	500ページ	1000ページ
印刷 (PostScript)   (注1)	/tmp	23.2	115.6	231.1	7.4	36.8	73.6
	/var	23.2	115.6	231.1	7.4	36.8	73.6
	/var/opt	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
OWF出力  (注1)	OWF格納ディレクトリ	以下の資源を合計したディスクの空きが必要です。 ・入力データ ・帳票資源(帳票.bip+帳票.pmd+帳票.psf+帳票.ovd) ・メディアデータファイル(必要時) ・外字データ(外字エンベッド時)					
PDF出力  (注1)(注2)	/tmp	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
	/var	5.0	26.5	53.5	0.2	2.8	5.9
	/var/opt	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
	PDF保存ディレクトリ	5.5	27.4	54.9	0.1	0.6	1.3
Excel出力  (注1)(注3)	/tmp	0.1	8.3	18.6	2.6	13.3	26.8
	/var	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
	/var/opt	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0
	Excel出力ディレクトリ	0.3	1.2	2.3	0.4	1.9	3.7
TIFF出力  (注1)(注3)	/tmp	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
	/var	124.1	620.6	1241.2	57.5	287.7	575.0
	/var/opt	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
	TIFF出力ディレクトリ	124.1	620.6	1241.2	57.5	287.7	575.0

[単位:MB]

注1:

Javaインタフェースを使用する場合、Javaインタフェースで生成する一時データファイルを格納するディスク資源が必要となります。

注2:

ユーザ定義文字などをエンベッド指定してPDF出力する場合には、上記以外に/varディレクトリ配下に18MBの作業用のディスク容量が必要です。

注3:

Excelファイル出力する場合、/tmp配下に一時ファイルを作成します。

一時ファイルサイズは、使用する帳票、およびデータに依存しますが、出力されるExcelファイルサイズの6～10倍を目安にしてください。

b)リモート帳票出力コマンド(prputprt) EE SE

帳票出力サーバに、以下のディスク容量の合計(A+B)が必要となります。なお、コマンドを実行したアプリケーションサーバではディスクを使用しません。

A: ディスク容量: “a) 帳票出力コマンド(prprint, prprintx, テストコマンド(prtest) ” で求めたディスク容量 格納先: “a) 帳票出力コマンド(prprint, prprintx, テストコマンド(prtest) ” と同じ	
B: ディスク容量: 以下に示す資源を合計したディスク容量	
・ 入力データ	
・ 帳票資源 (帳票.pmd + 帳票.bip + 帳票.psf + 帳票.ovd) × 2	
・ prputprtコマンドの-lcvisualfile、-lcinfaxrcvfileオプションで指定したファイルサイズ (必要時)	
格納先	: /var/opt/FJSVoast/remdir (デフォルト値) (注1) (注2)

注1: 入力データを除く帳票データが一時キャッシュとして削除されずに残ります。それ以外は出力完了後に回収されます。

注2: 環境設定コマンド(/opt/FJSVoast/bin/prsetremenv)で変更可能です。変更した場合、変更後のディレクトリに、上述したディスク容量が必要となります。

Webアプリケーション連携機能を使用して帳票を出力する場合 EE

Linuxサーバ

以下の資源を合計したディスクの空きが必要です。

- ー 入力データ
- ー 帳票資源 (帳票.bip + 帳票.pmd + 帳票.psf + 帳票.ovd)
- ー メディアデータファイル (必要時)
- (※) デフォルトは「/var/tmp」ですが、OWFファイル生成時の指定で変更可能です。
- ー 外字データ (外字エンベッド時)

Webクライアント

Windowsの「TMP」環境変数または「TEMP」環境変数に設定されているディレクトリに、以下のディスクの空きが必要です。なお、環境変数が設定されていない場合には、Windowsのインストールディレクトリに必要です。

- ー 上記「Linuxサーバ」と同一の資源

PDF変換機能を使用して帳票を出力する場合 EE

エンベッド指定したPDF変換を行う場合には、/varディレクトリ配下に、以下の作業用のディスク容量が必要です。

運用内容	ディレクトリ	ディスク容量(参考値)
1書体全文字エンベッド指定をした10ページの帳票をList CreatorによってPDF変換する場合。	/var	18 × 多重度
1書体全文字エンベッド指定をした10ページの帳票をList Creator以外でPDF変換する場合。	/var	25 × 多重度

[単位:MB]

PDFメール配信機能を利用する場合

PDFメール配信機能を行う場合には、/varディレクトリ配下に、以下の作業用のディスク容量が必要です。

運用内容	ディレクトリ	ディスク容量
PDFメール配信機能で、添付ファイルを付加した場合。	/var	(送信するPDFファイルサイズ+0.004) × 2
PDFメール配信機能で、PDF以外のファイルをメールに追加して添付する場合。	/var/opt/FJSVedoc/mailqueue	メールに添付するPDFファイルサイズの1.5倍× 送信待ちメール総数

[単位:MB]

コネクタ連携機能を使用して帳票を出力する場合

他サーバにインストールしたList Creator Enterprise Editionと連携してOWFファイル、PDFファイル、Excelファイル、もしくはTIFFファイルを作成する場合、以下の表に示すディスク容量が必要になります。

なお、製品媒体に添付されているサンプル帳票(SYAINS, SYUGYOU3)を元に見積もりを行っています。サンプル帳票については、本製品インストール時に格納される下記ディレクトリ配下の説明書を参照してください。

/opt/FJSVoast/samples

出力方法	ディレクトリ	SYAINS			SYUGYOU3		
		100ページ	500ページ	1000ページ	100ページ	500ページ	1000ページ
OWF出力	OWF格納ディレクトリ	以下の資源を合計したディスクの空きが必要です。 ・入力データ ・帳票資源(帳票.bip+帳票.pmd+帳票.psf+帳票.ovd) ・メディアデータファイル(必要時) ・外字データ(外字エンベッド時)					
PDF出力	PDF格納ディレクトリ	5.5	27.5	54.9	0.2	0.7	1.3
Excel出力	Excel格納ディレクトリ	0.4	1.3	2.4	0.4	1.9	3.7
TIFF出力	TIFF格納ディレクトリ	124.1	620.6	1241.2	57.5	287.7	575.0

[単位:MB]

COBOLアプリケーション連携機能を使用して帳票を出力する場合

COBOLアプリケーション連携機能を使用した場合、以下の表に示すディスク容量が必要になります。

ディレクトリ	サンプル帳票(注1)		
	100ページ	500ページ	1000ページ
作業ディレクトリ COBOLアプリケーションの環境変数LM_WORKDIRで指定したディレクトリ。 環境変数LM_WORKDIRを省略した場合、/var/opt/FJSVoast/tmpが使用されます。	0.10 (注2)	0.30 (注2)	0.50 (注2)

[単位:MB]

注1:

サンプル帳票として使用した帳票資源のファイルサイズを以下に示します。

- ・帳票定義体:6Kバイト
- ・オーバーレイ定義体:2Kバイト

注2:

帳票定義情報を転送する場合に必要なディスク容量です。帳票資源を転送しない場合、必要なディスク容量は約0.005Mバイトずつ少

なくなります。また、組込みメディアや初期化ファイルなどの帳票資源、およびCOBOLアプリケーションの入力データによっても必要なディスク容量は変化するため、ディスク容量は十分余裕を持ってください。

監査証跡ログを採取する場合 **EE** **SE**

監査証跡ログを採取する場合、帳票出力1回につき、約200バイトのログが採取されます。

この値を目安に、監査証跡ログファイルのサイズを見積もってください。

また、このログファイルのサイズおよび保管日数をもとに、ログファイルの格納ディレクトリにディスクの空き容量を十分に確保してください。

トレースログを採取する場合 **EE** **SE** **コネクタ**

トレースログの出力量の目安については、オンラインマニュアル“環境設定・帳票運用編”を参照してください。

また、大量出力時のトレースログを使用する場合、保存期間で指定された日数分のトレースログは削除されずに蓄積されます。そのため、ディスクに十分な空きがあるかどうかを確認してから使用してください。

トレースログ格納ディレクトリの空き容量が少なくなると、以下のメッセージがシステムログに出力されます。

```
WARNING :Space of log file storage directory has decreased.  
Please increase empty capacity.
```

上記の場合、トレースログ格納ディレクトリの古いトレースログファイルを削除するなどして、ディスクの空き容量を増やしてください。なお、上記のメッセージは、List Creatorログサービスが動作している間は、1日1回のみ出力されます。

2.4 運用に必要なメモリ量

運用に必要なメモリ量は、以下のとおりです。なお、実際の運用を行う前に、ご使用になる帳票を元に見積もりを行ってください。また、見積もりは十分余裕を持ってください。

	List Creator EE	List Creator SE	List Creator Connector
帳票を出力する場合	○	○	—
Webアプリケーション連携機能を使用して帳票を出力する場合	○	—	—
PDF変換機能を使用して帳票を出力する場合	○	—	—
PDFメール配信機能を利用する場合	○	—	—
コネクタ連携機能を使用して帳票を出力する場合	○	○	○
COBOLアプリケーション連携機能を使用して帳票を出力する場合	○	○	○
Excelファイル出力機能を使用して帳票を出力する場合	○	—	—

○: 考慮する必要あり
—: 考慮する必要なし

帳票を出力する場合

a) 帳票出力コマンド(prprint, prprintx)、テストコマンド(prtest) **EE** **SE**

帳票出力サーバに、以下の表に示すメモリ量が必要になります。なお、製品媒体に添付されているサンプル帳票(SYAINS, SYUGYOU3)を元に見積もりを行っています。

サンプル帳票については、本製品インストール時に格納される下記ディレクトリ配下の説明書を参照してください。

```
/opt/FJSVoast/samples
```

出力方法	SYAINS			SYUGYOU3		
	100ページ	500ページ	1000ページ	100ページ	500ページ	1000ページ
印刷(PostScript) EE SE	7.8	11.6	12.1	5.3	6.2	8.2
OWF出力 EE	2.6	2.7	2.7	2.3	2.4	2.6
PDF出力 EE	6.6	9.4	20.3	5.8	6.2	6.4
Excel出力 EE	8.1	9.7	12.4	7.8	8.3	8.9
(注1)	—	—	—	7.7	8.2	8.7
TIFF出力 EE	42.6	51.0	54.3	36.3	43.2	44.9

[単位:MB]

注1:

帳票出力形態、および出力データに依存します。

上段は明細を印刷範囲の縦幅でシートを変えて出力した場合

下段は明細を印刷範囲の縦幅でシートを変えずに出力した場合

入力データ形式が「XML形式」の場合

メモリ量(参考値) : 33.0MB + 上記表で示したメモリ量

b)リモート帳票出力コマンド(prputprt) EE SE

アプリケーションサーバおよび帳票出力サーバに、以下のメモリ量が必要です。

アプリケーションサーバ : 3.0MB

帳票出力サーバ(Linux) : 1.0MB + a)で示したメモリ量

Webアプリケーション連携機能を使用して帳票を出力する場合 EE

メモリ量(参考値) : 16MB

Webプラグインの実行に必要なメモリ量。Webブラウザが使用するメモリ量は含みません。

PDF変換機能を使用して帳票を出力する場合 EE

運用内容	メモリ量(参考値)
1書体全文字をエンベッド指定した帳票を、List CreatorでPDF出力する場合。	20 × 多重度
1書体全文字をエンベッド指定した帳票を、List Creator以外でPDF出力する場合。	35 × 多重度

[単位:MB]

PDFメール配信機能を利用する場合 EE

メモリ量(参考値) : 20MB + 2 × 多重度

コネクタ連携機能を使用して帳票を出力する場合 EE SE コネクタ

コマンドインタフェース、Javaインタフェースを使用した場合、以下のメモリ量が必要です。

なお、EE/SEの場合、他サーバにインストールしたList Creator Enterprise Editionと連携してOWFファイル、PDFファイル、Excelファイルを作成する場合のメモリ量となります。

メモリ量(参考値) : 47.3MB + 5 × 多重度

COBOLアプリケーション連携機能を使用して帳票を出力する場合

メモリ量(参考値) : 45MB + 3 × 多重度

Excelファイル出力機能を使用して帳票を出力する場合

行数拡張して出力する場合に必要なメモリ量については、製品添付の「memoryestimate.xlsx」を参照して必要なメモリ使用量を確認してください。

第3章 提供媒体

本製品の提供媒体について、説明します。

3.1 List Creator EEの場合

List Creator EEは、以下の2枚の製品媒体で構成されています。

1枚目の製品媒体(DVD)

List Creator EE

2枚目の製品媒体(DVD)

List Creator Workstation (x86)

List Creator Workstation機能については、2枚目の製品媒体に同梱のインストールガイドを参照してください。

システムを構成するプログラムの単位をパッケージと呼びます。1枚目の製品媒体は、以下に示すパッケージから構成されています。

項番	パッケージ名	バージョン・レベル	機能
1	FJSVoastc	11.0.0	コネクタ連携機能
2	FJSVoastv	11.0.0	Java実行環境(注1)
3	FJSVoast	11.0.0	帳票出力機能
4	FJSVoaste	10.0.0	Enterprise Edition 基本機能
5	FJSVoastw	11.0.0	Webアプリケーション連携機能(OWF生成)
6	FJSVbankey	11.0.0	印刷共通基盤
7	FJSVbankey64	11.0.0	印刷共通基盤
8	FJSVedoc	11.0.0	PDF変換機能
9	FJSVedoc64	11.0.0	PDF変換機能
10	FJSVxlsx	10.6.0	Excelファイル出力機能
11	FJSVqstl	1.0.3	FJQSS(注2)

注1:

本ソフトウェアをインストールすると、Java実行環境が以下のディレクトリにインストールされます。

/opt/FJSVoast/jvm

本ソフトウェアによりインストールされたJava実行環境は、コネクタ連携機能で使用します。

上記目的以外(お客様のアプリケーションのJava実行環境として使用など)では使用できません。

注2:

システムに存在しない場合にインストールされます。

FJQSS(資料採取ツール)により、トラブル調査に必要な情報を採取できます。

FJQSSについては、製品のインストール媒体に同梱されている“FJQSSユーザーズガイド”を参照してください。FJQSSユーザーズガイドを参照するには、製品のインストール媒体の以下のファイルをブラウザから開きます。

製品媒体のマウントポイント/FJQSS/index_jp.html

3.2 List Creator SEの場合

List Creator SEは、以下の2枚の製品媒体で構成されています。

1枚目の製品媒体(DVD)

List Creator SE

2枚目の製品媒体(DVD)

List Creator Workstation (x86)

List Creator Workstation機能については、2枚目の製品媒体に同梱のインストールガイドを参照してください。

システムを構成するプログラムの単位をパッケージと呼びます。1枚目の製品媒体は、以下に示すパッケージから構成されています。

項番	パッケージ名	バージョン・レベル	機能
1	FJSVoastc	11.0.0	コネクタ連携機能
2	FJSVoastv	11.0.0	Java実行環境(注1)
3	FJSVoast	11.0.0	帳票出力機能
4	FJSVbankey	11.0.0	印刷共通基盤
5	FJSVbankey64	11.0.0	印刷共通基盤
6	FJSVqstl	1.0.3	FJQSS(注2)

注1:

本ソフトウェアをインストールすると、Java実行環境が以下のディレクトリにインストールされます。

/opt/FJSVoast/jvm

本ソフトウェアによりインストールされたJava実行環境は、コネクタ連携機能で使します。

上記目的以外(お客様のアプリケーションのJava実行環境として使用など)では使できません。

注2:

システムに存在しない場合にインストールされます。

FJQSS(資料採取ツール)により、トラブル調査に必要な情報を採取できます。

FJQSSについては、製品のインストール媒体に同梱されている“FJQSSユーザーズガイド”を参照してください。FJQSSユーザーズガイドを参照するには、製品のインストール媒体の以下のファイルをブラウザから開きます。

製品媒体のマウントポイント/FJQSS/index_jp.html

3.3 List Creator Connectorの場合

List Creator Connectorは、以下の製品媒体で構成されています。

製品媒体(DVD)

List Creator Connector

システムを構成するプログラムの単位をパッケージと呼びます。製品媒体は、以下に示すパッケージから構成されています。

項番	パッケージ名	バージョン・レベル	機能
1	FJSVoastc	11.0.0	コネクタ連携機能
2	FJSVoastv	11.0.0	Java実行環境(注1)
3	FJSVqstl	1.0.3	FJQSS(注2)

注1:

本ソフトウェアをインストールすると、Java実行環境が以下のディレクトリにインストールされます。

/opt/FJSVoast/jvm

本ソフトウェアによりインストールされたJava実行環境は、コネクタ連携機能で使します。

上記目的以外(お客様のアプリケーションのJava実行環境として使用など)では使できません。

注2:

システムに存在しない場合にインストールされます。

FJQSS(資料採取ツール)により、トラブル調査に必要な情報を採取できます。

FJQSSについては、製品のインストール媒体に同梱されている“FJQSSユーザーズガイド”を参照してください。FJQSSユーザーズガイドを参照するには、製品のインストール媒体の以下のファイルをブラウザから開きます。

製品媒体のマウントポイント/FJQSS/index_jp.html

第4章 インストール

List Creatorのインストールについて、説明します。

4.1 List Creator EE、List Creator SE、またはList Creator Connectorのインストール

以下のインストールについて、説明します。

- List Creator EE
- List Creator SE
- List Creator Connector

4.1.1 インストール前の作業

List Creator EE、List Creator SE、またはList Creator Connectorをインストールする前に行う作業、およびインストール前の留意事項について説明します。

◆システム環境の確認

以下の手順(手順1～手順4)で、システム環境の確認をします。

手順1

List Creator がインストールされていないことを確認します。以下のコマンドを実行してください。ただし、下記コマンドのディレクトリおよびファイルが存在しない場合は、この手順は必要ありません。

```
# /opt/FJSVcir/cimanager.sh -c
```

「アンインストールと管理(ミドルウェア)」が起動し、インストール済みソフトウェアの一覧が表示されます。インストール済みソフトウェアの一覧にList Creatorが表示されている場合、“[5.1 List Creator EE、List Creator SE、またはList Creator Connectorのアンインストール](#)”を参照してList Creatorをアンインストールしてください。

手順2

List Creatorに含まれるパッケージがインストールされていないことを確認します。以下のコマンドを実行してください。

```
# rpm -qi FJSVoastc
# rpm -qi FJSVoastv
# rpm -qi FJSVoast
# rpm -qi FJSVoaste
# rpm -qi FJSVoastw
# rpm -qi FJSVbankey
# rpm -qi FJSVbankey64
# rpm -qi FJSVedoc
# rpm -qi FJSVedoc64
# rpm -qi FJSVxlslx
```

上記の操作で、パッケージ情報が表示されたパッケージは既にインストールされています。その場合には、インストール済みのパッケージを削除してください。パッケージの削除方法は、インストールされている製品に付属のソフトウェア説明書を参照してください。

List Creator Enterprise Edition V7.0L10 のFJSVedocパッケージがインストールされていた場合は、パッケージの削除後に以下のディレクトリ配下を削除してください。

```
# rm -r /etc/opt/FJSVedoc
# rm -r /var/opt/FJSVedoc
```

手順3

必要なパッケージがインストールされていることを確認します。以下のコマンドを実行してください。

```
# rpm -q glibc nss-softokn-freebl libgcc libstdc++ redhat-lsb libnsl
```

上記コマンドの実行結果によって作業内容が変わります。

以下の表の手順で、基本パッケージをインストール、およびアップグレードしてください。

rpm -qの結果	必要な作業	備考
何も表示されない	1. [作業b]を実施してください。 2. [作業c]を実施してください。	
****.x86_64のみ表示	1. [作業a]を実施してください。 2. サポート範囲より古いパッケージがインストールされている場合 →[作業d]を実施後、[作業c]を実施してください。 サポート範囲の場合 →[作業c]を実施してください。	x86_64で表示される版数と同じi686パッケージをインストールしてください。 なおRHEL8ではi686の「redhat-lsb」パッケージのインストールは不要です。
****.x86_64 ****.i686の両方表示	1. [作業a]を実施してください。 2. サポート範囲より古いパッケージがインストールされている場合 →[作業d]を実施後、[作業c]を実施してください。 サポート範囲の場合 →作業はありません。	

[作業a]

以下の表を参照し、サポート範囲のパッケージがインストールされているかを確認します。なお、基本ソフトウェア名のバージョン・リリース情報に相当する部分は、ご使用のOSのバージョンによって異なります。

表4.1 RHEL7の場合に必要なパッケージ

項番	基本パッケージ名
1	glibc-2.17-55.el7.i686.rpm以降
2	nss-softokn-freebl-3.15.4-2.el7.i686.rpm以降
3	libgcc-4.8.2-16.el7.i686.rpm以降
4	libstdc++-4.8.2-16.el7.i686.rpm以降
5	redhat-lsb-4.1-24.el7.x86_64.rpm以降

表4.2 RHEL8の場合に必要なパッケージ

項番	基本パッケージ名
1	glibc-2.28-42.el8.i686.rpm以降
2	nss-softokn-freebl-3.41.0-5.el8.i686.rpm以降
3	libgcc-8.2.1-3.5.el8.i686.rpm以降
4	libstdc++-8.2.1-3.5.el8.i686.rpm以降
5	redhat-lsb-4.1-47.el8.x86_64.rpm以降
6	libnsl-2.28-42.el8.i686.rpm以降

[作業b]

64bitパッケージをインストールします。

RHEL7の場合

```
rpm -ivh xxxx-*.el7.x86_64.rpm
```

RHEL8の場合

```
rpm -ivh xxxx-*.el8.x86_64.rpm
```

例)RHEL8にパッケージを追加する場合

```
# rpm -ivh glibc-2.28-42.el8.x86_64.rpm nss-softokn-freebl-3.41.0-5.el8.x86_64.rpm libgcc-8.2.1-3.5.el8.x86_64.rpm  
libstdc++-8.2.1-3.5.el8.x86_64.rpm redhat-lsb-4.1-47.el8.x86_64.rpm libnsl-2.28-42.el8.x86_64.rpm
```

[作業c]

32bitパッケージをインストールします。

RHEL7の場合

```
rpm -ivh xxxx-*.el7.i686.rpm
```

RHEL8の場合

```
rpm -ivh xxxx-*.el8.i686.rpm
```

例) RHEL8にパッケージを追加する場合

```
# rpm -ivh glibc-2.28-42.el8.i686.rpm nss-softokn-freebl-3.41.0-5.el8.i686.rpm libgcc-8.2.1-3.5.el8.i686.rpm  
libstdc++-8.2.1-3.5.el8.i686.rpm libnsl-2.28-42.el8.i686.rpm
```

[作業d]

64bitパッケージをアップグレードします。

RHEL7の場合

```
rpm -Uvh xxxx-*.el7.x86_64.rpm
```

RHEL8の場合

```
rpm -Uvh xxxx-*.el8.x86_64.rpm
```

例)RHEL8のパッケージをアップグレードする場合

```
# rpm -Uvh glibc-2.28-42.el8.x86_64.rpm nss-softokn-freebl-3.41.0-5.el8.x86_64.rpm libgcc-8.2.1-3.5.el8.x86_64.rpm  
libstdc++-8.2.1-3.5.el8.x86_64.rpm redhat-lsb-4.1-47.el8.x86_64.rpm libnsl-2.28-42.el8.x86_64.rpm
```

[作業e]

32bitパッケージをアップグレードします。

RHEL7の場合

```
rpm -Uvh xxxx-*.el7.i686.rpm
```

RHEL8の場合

```
rpm -Uvh xxxx-*.el8.i686.rpm
```

例)RHEL8のパッケージをアップグレードする場合

```
# rpm -Uvh glibc-2.28-42.el8.i686.rpm nss-softokn-freebl-3.41.0-5.el8.i686.rpm libgcc-8.2.1-3.5.el8.i686.rpm  
libstdc++-8.2.1-3.5.el8.i686.rpm libnsl-2.28-42.el8.i686.rpm
```

手順4

本ソフトウェアをインストールするためにディスクに十分な空きがあるかを確認してください。本ソフトウェアが使用するディスク容量については、“[2.1 インストール時に必要なディスク容量](#)”を参照してください。十分な空きがない場合には、ディスクのパーティション構成を設定しなおしてください。

◆インストール時の留意事項

共用メモリの設定

List Creatorでは共用メモリ、およびセマフォを使用します。そのため、List Creatorが動作するために必要な共用メモリがシステムに登録されている必要があります。List Creatorが動作するために必要な共用メモリ、セマフォの設定は以下のとおりです。

共用メモリセグメントサイズ	: 65536
作成する共用メモリセグメントの数	: 2
1つのセマフォ識別子当たりのセマフォ数	: 6

なお、システムのデフォルト値は上記の値を超えていますので、通常は共用メモリ、セマフォを設定する必要はありません。システムの設定を上記の値以下にする設定をしないでください。

インストールに失敗した場合

本製品のインストールに失敗した場合は、エラーメッセージが表示されインストールが中断されます。エラー要因を取り除いた後、以下の手順で復旧し、再度インストールを行ってください。

1. 以下のコマンドを実行してください。ただし、以下のコマンドのディレクトリおよびファイルが存在しない場合は、復旧の手順は必要ありません。

```
# /opt/FJSVcir/cimanager.sh -c
```

2. 「アンインストールと管理(ミドルウェア)」が起動し、インストール済みソフトウェアの一覧が表示されます。情報が不整合なインストールの一覧が表示されている場合、一覧に表示されているソフトウェア名の左の番号を入力し、アンインストールしてください。

インストール時のメッセージ

インストール時のメッセージは、ロケールが以下の日本語環境の場合は日本語表記で出力されます。ロケールがその他(下記以外、英語環境)の場合は英語表記で出力されます。

日本語環境 : ja_JP.UTF-8、ja_JP.eucJP

アンインストールと管理(ミドルウェア)

本ソフトウェアをインストールすると、ご利用のコンピュータに「アンインストールと管理(ミドルウェア)」がインストールされます。「アンインストールと管理(ミドルウェア)」の注意事項については、“[付録B「アンインストールと管理\(ミドルウェア\)」についてのご注意](#)”を参照してください。

4.1.2 インストール方法

以下の手順でインストールします。インストールするために必要な時間は、約10分です。

1. システム上でスーパーユーザーになります。

```
$ su
```

2. シングルユーザモードで起動します。

```
# /sbin/init 1
```

ポイント

安全のためシングルユーザモードでの起動を推奨しますが、シングルユーザモードが利用できない環境ではマルチユーザモードでインストールを行うことも可能です。

マルチユーザモードでインストールする場合は、他のユーザの操作がインストールに影響しないことを確認してください。

3. 製品媒体をドライブ装置にセットし、以下のコマンドを実行します。DVD媒体のマウントについては、“[付録C 製品媒体\(DVD\)のマウント方法について](#)”を参照してください。

```
# mount -t iso9660 -r /dev/デバイスファイル名 マウントポイント
```

4. すべてのマウントポイントが正常にマウントされていることを確認します。

```
# df
```

5. 以下のインストールコマンドを実行します。

```
# 製品媒体のマウントポイント/lcsetup.sh
```

6. 本ソフトウェアをインストールするかを確認するメッセージが表示されます。"y"を入力して<ENTER>キーを押します。

List Creator EEの場合の例：

```
+-----+
List Creator Install Wizard
Product Name : Interstage List Creator Enterprise Edition
Version : Vx.x.x                                     ←x.x.xはバージョンレベル
Manufacture : Fujitsu Limited.
+-----+
Do you want to start install?
[y,n]
=>
```

7. インストール先ディレクトリを入力するメッセージが表示されます。デフォルトのディレクトリにインストールする場合は<ENTER>キーを押します。デフォルトのディレクトリ以外にインストールする場合は、ディレクトリ名を入力して<ENTER>キーを押します。

```
=== Install directory [Default:/opt] ===
Input :Install directory
[ENTER:/opt]
=>
```



注意

インストール先ディレクトリについて

- インストール先ディレクトリ名には、半角英数字(A～Z、a～z、0～9)、半角ハイフン(-)、および半角アンダーバー(_)のみ使用できます。
- インストール先ディレクトリが変更可能なパッケージのみ、指定したディレクトリにインストールされます。インストール先ディレクトリが変更可能なパッケージは下記のとおりです。他パッケージのインストール先ディレクトリを変更することはできません。

パッケージ名	ディレクトリ	備考
FJSVoastc	/opt	
FJSVoastv	/opt	
FJSVoast	/opt	EE/SEのみ
FJSVoaste	/opt	EEのみ
FJSVoastw	/opt	EEのみ

8. インストール先を確認するメッセージが表示されます。表示されたインストール先にインストールする場合は"y"を入力し、<ENTER>キーを押します。本ソフトウェアのインストールが開始されます。再度設定を行う場合は"1"を入力し<ENTER>キーを押します。

```
=== Install directory [Default:/opt] ===
1.Install directory: /opt

Do you install it by this setting?
Please input the item number when setting it again.
[y,q,number]
=>
```

9. 本ソフトウェアのインストール処理が完了すると、以下のメッセージが表示されます。

List Creator EEの場合の例：

```
Interstage List Creator Enterprise Edition install completed.
```

10. システムの再起動を促すメッセージが表示されインストールコマンドは終了します。




```
Please reboot the system now.
```

以下のコマンドを実行してシステムを再起動します。




```
# /sbin/init 6
```

4.1.3 インストール後の作業

List Creatorの各機能を使用するための準備を、以下のとおり行います。

コネクタ機能を使用するための準備   

コネクタ機能を使用するためには、アプリケーションサーバおよび帳票出力サーバでのセットアップが必要です。セットアップ手順は、オンラインマニュアル“環境設定・帳票運用編”を参照してください。

COBOLアプリケーション連携機能を使用するための準備   

COBOLアプリケーション連携機能を使用するためには、アプリケーションサーバおよび帳票出力サーバでのセットアップが必要です。セットアップ手順は、オンラインマニュアル“COBOLアプリケーション連携機能編”を参照してください。

PDF手元非表示印刷機能の環境設定 


PDF手元非表示印刷機能を利用するには、PDFを印刷するクライアントでPDF手元非表示印刷クライアント環境設定プログラムを起動して環境設定を行ってください。

PDF手元非表示印刷クライアント環境設定プログラムは、製品媒体の以下のファイルです。

環境設定の詳細については、オンラインマニュアル“PDF変換機能編”を参照してください。

日本語環境の場合

¥Japanese¥acrolo¥setup.exe

PDFリモート印刷機能の環境設定 

PDFリモート印刷機能を利用するには、クライアントにPDFリモート印刷機能をインストールし、クライアントの環境設定を行ってください。

PDFリモート印刷機能のインストールは、製品媒体の以下のファイルから行います。

詳細については、オンラインマニュアル“PDF変換機能編”を参照してください。

日本語環境の場合

¥Japanese¥pdfrpmprt¥setup.exe

英語環境の場合

¥English¥pdfrpmprt¥setup.exe

4.2 Webプラグインのインストール <List Creator EEのみ>

Webプラグインのインストールについて、説明します。

4.2.1 インストール前の作業

Webプラグインをインストールする場合に、以下の留意事項があります。

◆インストール時の留意事項

- Windows 8、またはWindows 10にWebプラグインをインストールした場合、イベントビューアのアプリケーションログに、以下のエラーが出力されることがありますが、そのままお使いいただいて問題ありません。

ソース : VSS
イベントID : 8194

- インストール時にシステム環境変数PATHが長いなどの理由により、以下のメッセージが表示される場合があります。

「設定されている環境変数PATHが長すぎるため、OWF Webプラグインに必要な環境変数PATHの設定ができませんでした。
ソフトウェア説明書を参照し、環境変数PATHを設定してください。」

上記の場合、システム環境変数PATHから不必要なパスを削除し、Webプラグインのインストールディレクトリを設定してください。

環境変数の設定方法については、Windowsのヘルプを参照してください。

なお、Webプラグインのデフォルトのインストールパスは「C:\Program Files\Fujitsu\Web_Plugin」です。

- Windows Defender がインストールされている環境に本製品をインストールした場合、Windows Defenderの履歴に以下の内容が「警告レベル: 不明」として記録されることがありますが、そのままお使いいただいて問題ありません。

リソース : regkey:HKLMSOFTWARE\Fujitsu\Windows\CurrentVersion\Run\ListCREATOR Web-Plugin

- 入力データ形式が「XML形式」の帳票を出力するには、WebプラグインをインストールするマシンにFujitsu XML Libraryをインストールする必要があります。
Fujitsu XML Libraryをインストールするには、製品媒体の以下のファイル(自己解凍形式)を適当なディレクトリに解凍して、README.txtを参照してください。

日本語環境の場合
FJLXML_Japanese.exe
英語環境の場合
FJLXML_English.exe

◆インストール時の排他製品に関する留意事項

- 既に「SystemWalker/OutputASSIST Webプラグイン」をインストール済みのシステムに対してはインストールできません。
「SystemWalker/OutputASSIST Webプラグイン」をアンインストール後、インストールを行ってください。

4.2.2 インストール方法

オンラインマニュアル“環境設定・帳票運用編”の“7.2.2 Webプラグインの環境設定”を参照してください。

なお、インストール後は必ずコンピュータを再起動してください。

4.2.3 インストール後の作業

使用する機能と形態に合わせて、WebサーバとWebクライアントをセットアップしてください。

詳細については、オンラインマニュアル“環境設定・帳票運用編”を参照してください。

第5章 アンインストール

List Creatorのアンインストールについて、説明します。

5.1 List Creator EE、List Creator SE、またはList Creator Connectorのアンインストール

以下のアンインストールについて、説明します。

- List Creator EE
- List Creator SE
- List Creator Connector

5.1.1 アンインストール前の作業

List Creator EE、List Creator SE、またはList Creator Connectorをアンインストールする場合に、以下の留意事項があります。

- 本ソフトウェアのアンインストールに失敗した場合は、エラーメッセージが表示され、アンインストールが中断されます。エラー要因を取り除いた後、再度アンインストールを行ってください。
- アンインストール時のメッセージは、ロケールが以下の日本語環境の場合は日本語表記で出力されます。ロケールがその他(下記以外、英語環境)の場合は英語表記で出力されます。

日本語環境 : ja_JP.UTF-8、ja_JP.eucJP

5.1.2 アンインストール方法

以下の手順でアンインストールします。

1. システム上でスーパーユーザーになります。

```
$ su
```

2. シングルユーザモードで起動します。

```
# /sbin/init 1
```

ポイント

安全のためシングルユーザモードでの起動を推奨しますが、シングルユーザモードが利用できない環境ではマルチユーザモードでアンインストールを行うことも可能です。

マルチユーザモードでアンインストールする場合は、他のユーザの操作がアンインストールに影響しないことを確認してください。

3. アンインストールコマンドを実行します。

```
# /opt/FJSVcir/cimanager.sh -c
```

4. 「アンインストールと管理(ミドルウェア)」が起動し、製品名一覧が表示されます。本ソフトウェア名の左の番号を入力して<ENTER>キーを押します。

List Creator EEの場合の例 :

```
Loading Uninstaller...
```

```
Currently installed products
```

```
1. Interstage List Creator Enterprise Edition Vx.x.x ←x.x.xはバージョンレベル
```

```
Type [number] to select the software you want to uninstall.
```

```
[number,q]
=>
```

5. アンインストールの確認画面が表示されます。"y"を入力して<ENTER>キーを押します。本ソフトウェアのアンインストール処理が開始されます。

List Creator EEの場合の例：

```
Interstage List Creator Enterprise Edition
Description: Interstage List Creator Enterprise Edition
Version: Vx.x.x                               ←x.x.xはバージョンレベル
Manufacturer: Fujitsu Limited.
Install directory: /opt
Date of install: 2021-1-1

Starting the uninstall of the software. Are you sure you want to continue?
[y,b,q]
=>
```

6. 本ソフトウェアのアンインストール処理が完了すると、以下のメッセージが表示されます。

List Creator EEの場合の例：

```
The following products have been uninstalled successfully:
Interstage List Creator Enterprise Edition
```

7. システムの再起動を促すメッセージが表示されアンインストールコマンドは終了します。

```
Please reboot the system now.
```

以下のコマンドを実行してシステムを再起動します。

```
# /sbin/init 6
```

5.1.3 アンインストール後の作業

アンインストールが完了しても、以下のディレクトリが削除されない場合があります。本ソフトウェアのアンインストールが完了している場合、下記ディレクトリ配下を削除しても問題ありません。rmコマンドなどで削除してください。

```
/opt/listcreator
```

5.2 Webプラグインのアンインストール <List Creator EEのみ>

Webプラグインのアンインストールについて、説明します。

5.2.1 アンインストール前の作業

ありません。

5.2.2 アンインストール方法

オンラインマニュアル“環境設定・帳票運用編”の“7.2.2.3 Webプラグインのアンインストール”を参照してください。

5.2.3 アンインストール後の作業

ありません。

付録A CSVファイルを使用したサイレントインストール

本製品のサイレントインストールは、以下の方式です。

- ・ コマンドライン方式

コマンドラインにパラメーターを設定してサイレントインストールを実行します。

本手順では、パラメーターをCSVファイル（以下「インストールパラメーターCSVファイル」）で設定します。



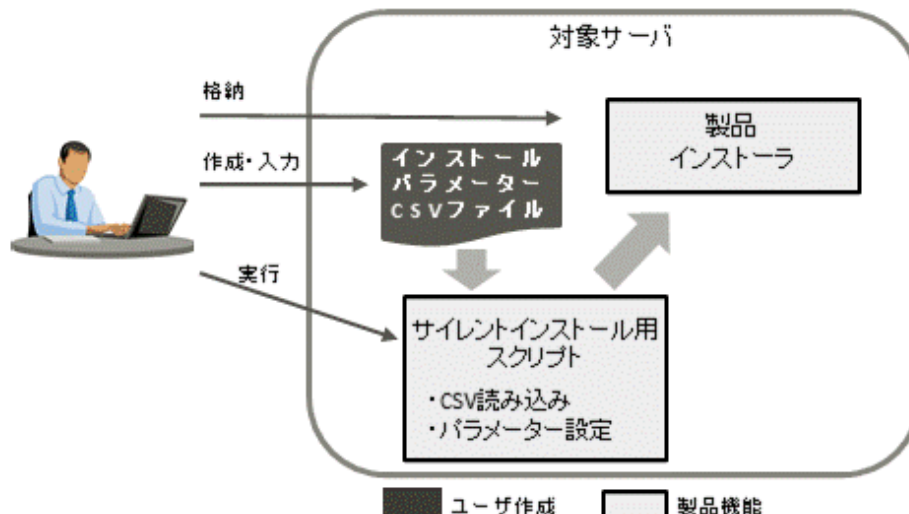
注意

すべてのパラメーターをデフォルト値でインストールする場合は、インストールパラメーターCSVファイルは不要です。

インストールの流れ

コマンドライン方式によるサイレントインストールを実施します。サイレントインストールの流れを以下に示します。

1. インストールパラメーターCSVファイルを作成します。
本書とサンプルを参考に作成してください。
2. 対象サーバの任意のフォルダに以下のファイルを格納します。
 - － 製品インストーラ
 - － サイレントインストール用スクリプト
 - － 1で作成したインストールパラメーターCSVファイル
3. サイレントインストール用コマンド/スクリプトを実行します。



A.1 インストールパラメーターCSVファイルの作成

A.1.1 インストールパラメーターCSVファイル

インストールパラメーターは、製品媒体のcitool¥sampleフォルダ配下にあるサンプルファイル(sample_lc_param.csv)をコピーして作成します。

CSVファイルの記述形式は“[A.3 CSVファイルの形式](#)”を参照してください。

文字コード

対象サーバのプラットフォームの文字コードに従います。

対象サーバがLinux環境の場合 : UTF-8

フォーマット

パラメーターの種類(installInfo/parameters)、パラメーターのキー名、パラメーターの値をCSVで記載します。

installInfo, softwareName,	[ソフトウェア名称]
installInfo, OS,	[OS名]
installInfo, Version,	[バージョン]
installInfo, Edition,	[エディション]
installInfo, Name,	[ソフトウェアID]
parameters, [パラメーターのキー名],	[パラメーターの値]
parameters, . . . ,	. . .



注意

- 入力で指定するインストールパラメーターCSVファイルのパスの長さは、以下の長さを超えないようにしてください。

Linux環境 : 4096バイト

- parameters/パラメーターは1つ以上指定してください。

A.1.2 installInfo/パラメーター

installInfo/パラメーターに設定する値は変更できません。

サンプルファイルに設定されている値のままお使いください。

A.1.3 parameters/パラメーター

parametersに設定できるパラメーターについて説明します。

キー名 : パラメーターのキー名を示します。
<type>型 : パラメーターに入力可能なデータ型を示します。
省略可否 : パラメーターが省略可能かを示します。
デフォルト値 : パラメーターを省略した場合の値を示します。

【Linux】

No.	分類	parameters/パラメーター		説明
1	インストールディレクトリ	キー名	szDir	インストール先のディレクトリ(*1)を指定してください。 インストールパラメーターCSVファイルを指定しないと、『/opt』が指定されたものとして動作します。 *1: インストール先のディレクトリが変更可能なパッケージのみ、指定したディレクトリにインストールされます。詳細は、“ インストール先ディレクトリについて ”を参照してください。
		<type>型	string	
		省略可否	不可	
		デフォルト値	/opt	
2	再起動	キー名	BootOption	サイレントインストール終了後の再起動の有無を指定してください。 0:再起動しない 3:再起動する インストールパラメーターCSVファイルを指定しないと、『0』が指定されたものとして動作します。
		<type>型	number	
		省略可否	可	
		デフォルト値	0	

記述例: Linux

```
parameters, szDir, /opt  
parameters, BootOption, 0
```

A.2 サイレントインストールの実行

A.2.1 インストール前に必要な作業

本製品のインストールにあたっては、以下を参照してください。

本書の“[第4章 インストール](#)”および“[第5章 アンインストール](#)”

A.2.2 インストールに必要な資源

本製品のサイレントインストール時には、以下の資源が必要です。

- ・ 製品媒体
- ・ サイレントインストール資源
- ・ サイレントインストール用スクリプト: `lc_silent_install.sh`、`instparam`、`libcsv_parse.so`
- ・ インストールパラメーターCSVファイル

A.2.3 インストール手順

【Linux】

1. システム上でスーパーユーザーになります。

操作例:

(ターミナル上で以下のコマンドを実行)

```
$ su
```

2. シングルユーザモードで起動します。

操作例:

(ターミナル上で以下のコマンドを実行)

```
# /sbin/init 1
```

ポイント

安全のためシングルユーザモードでの起動を推奨しますが、シングルユーザモードが利用できない環境ではマルチユーザモードでインストールを行うことも可能です。

マルチユーザモードでインストールする場合は、他のユーザの操作がインストールに影響しないことを確認してください。

3. 製品媒体をドライブ装置にセットします。自動的にマウントされない場合、`mount`コマンドを実行します。

DVD媒体のマウントについては、“[付録C 製品媒体\(DVD\)のマウント方法について](#)”を参照してください。

操作例:

(ターミナル上で以下のコマンドを実行)

```
# mount -t iso9660 -r /dev/デバイスファイル名 マウントポイント
```

- すべてのマウントポイントが正常にマウントされていることを確認します。

操作例:

(ターミナル上で以下のコマンドを実行)

```
# df
```

- 対象サーバの任意のディレクトリに、インストールパラメーターCSVファイルおよびサイレントインストール資源を格納します。
サイレントインストール資源は、以下のファイルです。

製品媒体のcitool¥install¥RHELディレクトリ配下の全ファイル

操作例:

(ターミナル上で以下のコマンドを実行)

```
# mkdir /tmp/silentinstall
# cp -r マウントポイント/citool/install/RHEL /tmp/silentinstall
```

- サイレントインストール用スクリプトを実行します。

ターミナルを開き、手順5 で作成したディレクトリに移動し、サイレントインストール用スクリプト(lc_silent_install.sh)を実行します。

サイレントインストール用スクリプトの記述形式は、以下のとおりです。

サイレントインストール用スクリプトの記述形式

lc_silent_install.sh 製品媒体のマウントポイント [インストールパラメーターCSVファイル] (*1)

第一引数…製品媒体のマウントポイントを指定します。

第二引数…インストールパラメーターCSVファイルを指定します。

*1:

インストールパラメーターCSVファイルは省略可能です。インストールパラメーターCSVファイルを指定しない場合は、デフォルト設定でサイレントインストールされます。

操作例:

(ターミナル上で以下のコマンドを実行)

```
# cd /tmp/silentinstall/RHEL
# ./lc_silent_install.sh /mnt/LC1100EE sample_lc_param.csv
```

- インストール結果を確認します。

インストール終了後、ログファイル(lc_silentinstall.log)に記載された結果を確認します。

ログファイルは、サイレントインストール用スクリプトの実行後、/var/logディレクトリ配下に作成されます。

前回のログファイルが存在する場合、前回のログファイルはlc_silentinstall.bakとして/var/logディレクトリ配下にバックアップされます。

A.2.4 出力メッセージ

インストール時に出力されるメッセージについて説明します。

サイレントインストール用スクリプトのエラー

■インストールパラメーターCSVファイルのエラー

インストールパラメーターCSVファイルでのパラメーター指定に誤りがあります。

CSV file error:code = 1, Invalid CSV error.

意味

CSVの記述形式が誤っています。

対処方法

インストールパラメーターCSVファイルが「[A.3 CSVファイルの形式](#)」に合っていない。
インストールパラメーターCSVファイルの形式を確認してください。

CSV file error:code = 2, installInfo/Name is required.

意味

installInfo の Name パラメーターが指定されていません。

対処方法

installInfo の Name パラメーターに製品名を指定してください。

CSV file error:code = 3, Invalid installInfo key.

意味

installInfo の指定が誤っています。

対処方法

installInfo の指定を確認してください。

CSV file error:code = 4, Duplicated installInfo key.

意味

installInfo で同一パラメーターが重複定義されています。

対処方法

重複している installInfo パラメーターを削除してください。

CSV file error:code = 5, Invalid character length.

意味

指定した文字列が長すぎます。

対処方法

指定した文字列の長さを確認してください。

CSV file error:code = 6, Invalid character format or encoding.

意味

インストールパラメーターCSVファイルに不当な文字が指定されています。

対処方法

インストールパラメーターCSVファイルの文字コードを確認してください。

CSV file error:code = 8, Parameter is required.

意味

パラメーター値が指定されていません。

対処方法

パラメーター値を確認してください。

System error.

意味

システムエラーが発生しました。

対処方法

当メッセージと操作内容を記録し、当社技術員に連絡してください。

■パラメーター埋め込みルーチンでのエラー

サイレントインストール用スクリプトのパラメーター埋め込みルーチンでエラーが発生しました。

Argument error: Usage: instparam -infile <input file path> -outfile <output file path>

意味

パラメーター埋め込みルーチンの呼び出し方法に誤りがあります。

対処方法

パラメーター埋め込みルーチンで指定するパラメーターを確認してください。

Input file error.

意味

パラメーター埋め込みルーチンが入力CSVファイルを読み込めません。

対処方法

入力CSVファイルを確認してください。

Output file error.

意味

パラメーター埋め込みルーチンがパラメーター設定するための応答ファイルを出力できません。

対処方法

応答ファイルが出力できるかを確認してください。

System error.

意味

システムエラーが発生しました。

対処方法

当メッセージと操作内容を記録し、当社技術員に連絡してください。

Template iss file error.

意味

標準応答ファイルに誤りがあります。

対処方法

標準応答ファイルを確認してください。

製品インストーラのエラー

インストーラによるエラー時はログファイルに以下のエラーメッセージが出力され、エラーの詳細は/var/logディレクトリ配下のlc_install.logファイルに出力されます。

It failed to install. See log for details.

製品インストーラを実行中のエラーについては、以下を参照してください。

本書の“[第4章 インストール](#)”および“[第5章 アンインストール](#)”

A.2.5 インストール後の操作

インストール後に必要な操作について説明します。

システムを再起動してください。

操作例:

```
(ターミナル上で以下のコマンドを実行)
# /sbin/init 6
```

A.3 CSVファイルの形式

CSVファイルの形式は、RFC4180を基に以下の仕様とします。

レコードについて

- 各レコードは改行「CRLF」で区切ります。（「CR」、「LF」のみの改行は動作保証しません。）
- ファイル末尾には改行を指定してください。
- レコード内の各フィールドはカンマ「,」で区切ります。（カンマはASCII(1byte文字)）

aaa,bbb,ccc

aaa	bbb	ccc
-----	-----	-----

- カンマが連続した場合、および、改行の前にカンマがある場合は、カンマの次に空データがあるものとします。

aaa,,ccc

aaa,bbb,

aaa		ccc
aaa	bbb	

- ヘッダーは指定できません。

aaa,bbb,ccc

field1	field2	field3
aaa	bbb	ccc

ダブルクォーテーションについて

- ダブルクォーテーションで囲む場合は、同じレコードのすべてのフィールドをダブルクォーテーションで囲みます。

"aaa,bbb,ccc"

aaa	bbb	ccc
-----	-----	-----

- 改行、ダブルクォーテーション、カンマを含むフィールドは、ダブルクォーテーションで囲みます。

"aaa","bb b","ccc"
"aaa","bb,b","ccc"

aaa	bb b	ccc
aaa	bb,b	ccc

- ダブルクォーテーションで囲まれているフィールドでダブルクォーテーションを使用する場合は、ダブルクォーテーションでエスケープします。

"aaa","bb""b","ccc"

aaa	bb""b	ccc
-----	-------	-----



注意

以下の場合はエラーとなります。

- 区切り(カンマ)の前後に空白、タブなどがある
空白、タブなどを入れた場合、それらも1文字として認識するため、パラメーターエラーの原因となります。
- ダブルクォーテーションで囲まれているフィールドの前後に空白がある

"zzz ", "yyy ", " xxx "

- フィールド数が異なる

aaa,bbb aaa,bbb,ccc aaa,bbb,ccc,ddd

- ダブルクォーテーションで囲まれているフィールドと囲まれていないフィールドが混在する

aaa,"bbb",ccc "xxx",yyy,"zzz"

- ダブルクォーテーションのエスケープが崩れている

"aaa","bb""b","ccc"

付録B 「アンインストールと管理(ミドルウェア)」についてのご注意

以下の製品のインストールにより「アンインストールと管理(ミドルウェア)」がインストールされます。

- Interstage List Creator Enterprise Edition
- Interstage List Creator Standard Edition
- Interstage List Creator Connector

「アンインストールと管理(ミドルウェア)」は、富士通ミドルウェア製品共通のツールです。インストールされている富士通ミドルウェア製品情報の管理や製品のアンインストールの起動を行います。

- 本ツールは、本製品以外に他の富士通ミドルウェア製品情報も含めて管理しています。どうしても必要な場合を除いて、本ツールをアンインストールしないでください。誤ってアンインストールしてしまった場合は、下記手順に従い再度インストールしてください。

1. システム上でスーパーユーザーになります。

```
$ su
```

2. シングルユーザモードで起動します。

```
# /sbin/init 1
```

ポイント

安全のためシングルユーザモードでの起動を推奨しますが、シングルユーザモードが利用できない環境ではマルチユーザモードでインストールを行うことも可能です。

マルチユーザモードでインストールする場合は、他のユーザの操作がインストールに影響しないことを確認してください。

3. ドライブ装置に本製品の製品媒体をセットし、以下のコマンドを実行します。DVD媒体のマウントについては、「[付録C 製品媒体\(DVD\)のマウント方法について](#)」を参照してください。

```
# mount -t iso9660 -r /dev/デバイスファイル名 マウントポイント
```

4. すべてのマウントポイントが正常にマウントされていることを確認します。

```
# df
```

5. 以下のインストールコマンドを実行します。

```
# 製品媒体のマウントポイント/cir/cirinst.sh
```

- 本製品がサポートしていない環境に対して、本ツールだけインストールされる場合があります。そのときは、以下の手順でアンインストールしてください。

1. 「アンインストールと管理(ミドルウェア)」を起動して、他の富士通ミドルウェア製品が残っていないか確認します。

```
# /opt/FJSVcir/cimanager.sh -c
```

2. インストールされている富士通ミドルウェア製品が何もない場合、以下のアンインストールコマンドを実行します。

```
# /opt/FJSVcir/bin/cirremove.sh
```

3. 以下のメッセージが表示されます。

```
This software is a common tool of Fujitsu products.  
Are you sure you want to remove it?[y/n]:
```

“y”を入力してアンインストールを継続します。数秒ほどでアンインストールが完了します。登録されている製品が残っている場合は、何も表示せずにアンインストールコマンドを終了します。

付録C 製品媒体(DVD)のマウント方法について

本製品のDVD媒体をUDFファイルシステムでマウントした場合、実行ファイルの実行権限が除去されることがあります。この場合、インストーラが実行できないなどの問題が発生します。

OSによっては以下のマウント仕様となっている場合がありますので注意してください。

- ・ 自動マウントまたは、`mount`コマンドでファイルシステムオプションを省略してDVD媒体をマウントした場合に、UDFファイルシステムでマウントされるため、DVD媒体上のコマンドを実行することができない。

ポイント

マウントされているDVD媒体のマウントオプションについては、`mount`コマンドを引数なしで実行することで確認できます。

付録D ライセンス文

List Creatorの一部には、以下のソフトウェアが含まれております。

Apache Licenseのライセンス文

本製品は、Apache Software Foundationによって開発されたソフトウェア(Logging-log4j 1.2.13)を含んでいます。

This product includes software developed by The Apache Software Foundation
(<http://www.apache.org/>).

また、本製品は、Apache License, Version 2.0が適用される以下のソフトウェアを含んでいます。

・ソフトウェア Shaj のソースコードを改変したものを含んでいます。

以下に「Apache License Version 2.0」のライセンス文を示します。

Apache License
Version 2.0, January 2004
<http://www.apache.org/licenses/>

TERMS AND CONDITIONS FOR USE, REPRODUCTION, AND DISTRIBUTION

1. Definitions.

“License” shall mean the terms and conditions for use, reproduction, and distribution as defined by Sections 1 through 9 of this document.

“Licensor” shall mean the copyright owner or entity authorized by the copyright owner that is granting the License.

“Legal Entity” shall mean the union of the acting entity and all other entities that control, are controlled by, or are under common control with that entity. For the purposes of this definition, “control” means (i) the power, direct or indirect, to cause the direction or management of such entity, whether by contract or otherwise, or (ii) ownership of fifty percent (50%) or more of the outstanding shares, or (iii) beneficial ownership of such entity.

“You” (or “Your”) shall mean an individual or Legal Entity exercising permissions granted by this License.

“Source” form shall mean the preferred form for making modifications, including but not limited to software source code, documentation source, and configuration files.

“Object” form shall mean any form resulting from mechanical transformation or translation of a Source form, including but not limited to compiled object code, generated documentation, and conversions to other media types.

“Work” shall mean the work of authorship, whether in Source or Object form, made available under the License, as indicated by a copyright notice that is included in or attached to the work (an example is provided in the Appendix below).

“Derivative Works” shall mean any work, whether in Source or Object form, that is based on (or derived from) the Work and for which the editorial revisions, annotations, elaborations, or other modifications represent, as a whole, an original work of authorship. For the purposes of this License, Derivative Works shall not include works that remain separable from, or merely link (or bind by name) to the interfaces of,

the Work and Derivative Works thereof.

"Contribution" shall mean any work of authorship, including the original version of the Work and any modifications or additions to that Work or Derivative Works thereof, that is intentionally submitted to Licensor for inclusion in the Work by the copyright owner or by an individual or Legal Entity authorized to submit on behalf of the copyright owner. For the purposes of this definition, "submitted" means any form of electronic, verbal, or written communication sent to the Licensor or its representatives, including but not limited to communication on electronic mailing lists, source code control systems, and issue tracking systems that are managed by, or on behalf of, the Licensor for the purpose of discussing and improving the Work, but excluding communication that is conspicuously marked or otherwise designated in writing by the copyright owner as "Not a Contribution."

"Contributor" shall mean Licensor and any individual or Legal Entity on behalf of whom a Contribution has been received by Licensor and subsequently incorporated within the Work.

2. Grant of Copyright License. Subject to the terms and conditions of this License, each Contributor hereby grants to You a perpetual, worldwide, non-exclusive, no-charge, royalty-free, irrevocable copyright license to reproduce, prepare Derivative Works of, publicly display, publicly perform, sublicense, and distribute the Work and such Derivative Works in Source or Object form.
3. Grant of Patent License. Subject to the terms and conditions of this License, each Contributor hereby grants to You a perpetual, worldwide, non-exclusive, no-charge, royalty-free, irrevocable (except as stated in this section) patent license to make, have made, use, offer to sell, sell, import, and otherwise transfer the Work, where such license applies only to those patent claims licensable by such Contributor that are necessarily infringed by their Contribution(s) alone or by combination of their Contribution(s) with the Work to which such Contribution(s) was submitted. If You institute patent litigation against any entity (including a cross-claim or counterclaim in a lawsuit) alleging that the Work or a Contribution incorporated within the Work constitutes direct or contributory patent infringement, then any patent licenses granted to You under this License for that Work shall terminate as of the date such litigation is filed.
4. Redistribution. You may reproduce and distribute copies of the Work or Derivative Works thereof in any medium, with or without modifications, and in Source or Object form, provided that You meet the following conditions:
 - (a) You must give any other recipients of the Work or Derivative Works a copy of this License; and
 - (b) You must cause any modified files to carry prominent notices stating that You changed the files; and
 - (c) You must retain, in the Source form of any Derivative Works that You distribute, all copyright, patent, trademark, and attribution notices from the Source form of the Work, excluding those notices that do not pertain to any part of the Derivative Works; and
 - (d) If the Work includes a "NOTICE" text file as part of its distribution, then any Derivative Works that You distribute must include a readable copy of the attribution notices contained

within such NOTICE file, excluding those notices that do not pertain to any part of the Derivative Works, in at least one of the following places: within a NOTICE text file distributed as part of the Derivative Works; within the Source form or documentation, if provided along with the Derivative Works; or, within a display generated by the Derivative Works, if and wherever such third-party notices normally appear. The contents of the NOTICE file are for informational purposes only and do not modify the License. You may add Your own attribution notices within Derivative Works that You distribute, alongside or as an addendum to the NOTICE text from the Work, provided that such additional attribution notices cannot be construed as modifying the License.

You may add Your own copyright statement to Your modifications and may provide additional or different license terms and conditions for use, reproduction, or distribution of Your modifications, or for any such Derivative Works as a whole, provided Your use, reproduction, and distribution of the Work otherwise complies with the conditions stated in this License.

5. **Submission of Contributions.** Unless You explicitly state otherwise, any Contribution intentionally submitted for inclusion in the Work by You to the Licensor shall be under the terms and conditions of this License, without any additional terms or conditions. Notwithstanding the above, nothing herein shall supersede or modify the terms of any separate license agreement you may have executed with Licensor regarding such Contributions.
6. **Trademarks.** This License does not grant permission to use the trade names, trademarks, service marks, or product names of the Licensor, except as required for reasonable and customary use in describing the origin of the Work and reproducing the content of the NOTICE file.
7. **Disclaimer of Warranty.** Unless required by applicable law or agreed to in writing, Licensor provides the Work (and each Contributor provides its Contributions) on an "AS IS" BASIS, WITHOUT WARRANTIES OR CONDITIONS OF ANY KIND, either express or implied, including, without limitation, any warranties or conditions of TITLE, NON-INFRINGEMENT, MERCHANTABILITY, or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. You are solely responsible for determining the appropriateness of using or redistributing the Work and assume any risks associated with Your exercise of permissions under this License.
8. **Limitation of Liability.** In no event and under no legal theory, whether in tort (including negligence), contract, or otherwise, unless required by applicable law (such as deliberate and grossly negligent acts) or agreed to in writing, shall any Contributor be liable to You for damages, including any direct, indirect, special, incidental, or consequential damages of any character arising as a result of this License or out of the use or inability to use the Work (including but not limited to damages for loss of goodwill, work stoppage, computer failure or malfunction, or any and all other commercial damages or losses), even if such Contributor has been advised of the possibility of such damages.
9. **Accepting Warranty or Additional Liability.** While redistributing the Work or Derivative Works thereof, You may choose to offer, and charge a fee for, acceptance of support, warranty, indemnity, or other liability obligations and/or rights consistent with this License. However, in accepting such obligations, You may act only on Your own behalf and on Your sole responsibility, not on behalf of any other Contributor, and only if You agree to indemnify,

defend, and hold each Contributor harmless for any liability incurred by, or claims asserted against, such Contributor by reason of your accepting any such warranty or additional liability.

END OF TERMS AND CONDITIONS

APPENDIX: How to apply the Apache License to your work.

To apply the Apache License to your work, attach the following boilerplate notice, with the fields enclosed by brackets "[]" replaced with your own identifying information. (Don't include the brackets!) The text should be enclosed in the appropriate comment syntax for the file format. We also recommend that a file or class name and description of purpose be included on the same "printed page" as the copyright notice for easier identification within third-party archives.

Copyright 1999-2005 The Apache Software Foundation

Licensed under the Apache License, Version 2.0 (the "License");
you may not use this file except in compliance with the License.
You may obtain a copy of the License at

<http://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0>

Unless required by applicable law or agreed to in writing, software distributed under the License is distributed on an "AS IS" BASIS, WITHOUT WARRANTIES OR CONDITIONS OF ANY KIND, either express or implied. See the License for the specific language governing permissions and limitations under the License.

log4cplus、Java Native Access (JNA)およびXerces-C++のライセンス文

log4cplusおよびJava Native Access (JNA)の使用に関して、"Apache License, Version 2.0"ライセンスを選択しています。

ソフトウェアlog4cplusのソースコードを改変したものを含んでいます。

Xerces-C++

```
=====
== NOTICE file corresponding to section 4(d) of the Apache License, ==
== Version 2.0, in this case for the Apache Xerces distribution.      ==
=====
```

This product includes software developed by
The Apache Software Foundation (<http://www.apache.org/>).

Portions of this software were originally based on the following:
- software copyright (c) 1999, IBM Corporation., <http://www.ibm.com>.

以下に「Apache License Version 2.0」のライセンス文を示します。

Apache License
Version 2.0, January 2004
<http://www.apache.org/licenses/>

TERMS AND CONDITIONS FOR USE, REPRODUCTION, AND DISTRIBUTION

1. Definitions.

"License" shall mean the terms and conditions for use, reproduction, and distribution as defined by Sections 1 through 9 of this document.

"Licensor" shall mean the copyright owner or entity authorized by the copyright owner that is granting the License.

"Legal Entity" shall mean the union of the acting entity and all other entities that control, are controlled by, or are under common control with that entity. For the purposes of this definition, "control" means (i) the power, direct or indirect, to cause the direction or management of such entity, whether by contract or otherwise, or (ii) ownership of fifty percent (50%) or more of the outstanding shares, or (iii) beneficial ownership of such entity.

"You" (or "Your") shall mean an individual or Legal Entity exercising permissions granted by this License.

"Source" form shall mean the preferred form for making modifications, including but not limited to software source code, documentation source, and configuration files.

"Object" form shall mean any form resulting from mechanical transformation or translation of a Source form, including but not limited to compiled object code, generated documentation, and conversions to other media types.

"Work" shall mean the work of authorship, whether in Source or Object form, made available under the License, as indicated by a copyright notice that is included in or attached to the work (an example is provided in the Appendix below).

"Derivative Works" shall mean any work, whether in Source or Object form, that is based on (or derived from) the Work and for which the editorial revisions, annotations, elaborations, or other modifications represent, as a whole, an original work of authorship. For the purposes of this License, Derivative Works shall not include works that remain separable from, or merely link (or bind by name) to the interfaces of, the Work and Derivative Works thereof.

"Contribution" shall mean any work of authorship, including the original version of the Work and any modifications or additions to that Work or Derivative Works thereof, that is intentionally submitted to Licensor for inclusion in the Work by the copyright owner or by an individual or Legal Entity authorized to submit on behalf of the copyright owner. For the purposes of this definition, "submitted" means any form of electronic, verbal, or written communication sent to the Licensor or its representatives, including but not limited to communication on electronic mailing lists, source code control systems, and issue tracking systems that are managed by, or on behalf of, the Licensor for the purpose of discussing and improving the Work, but excluding communication that is conspicuously marked or otherwise designated in writing by the copyright owner as "Not a Contribution."

"Contributor" shall mean Licensor and any individual or Legal Entity on behalf of whom a Contribution has been received by Licensor and subsequently incorporated within the Work.

2. Grant of Copyright License. Subject to the terms and conditions of this License, each Contributor hereby grants to You a perpetual, worldwide, non-exclusive, no-charge, royalty-free, irrevocable copyright license to reproduce, prepare Derivative Works of, publicly display, publicly perform, sublicense, and distribute the Work and such Derivative Works in Source or Object form.
3. Grant of Patent License. Subject to the terms and conditions of this License, each Contributor hereby grants to You a perpetual,

worldwide, non-exclusive, no-charge, royalty-free, irrevocable (except as stated in this section) patent license to make, have made, use, offer to sell, sell, import, and otherwise transfer the Work, where such license applies only to those patent claims licensable by such Contributor that are necessarily infringed by their Contribution(s) alone or by combination of their Contribution(s) with the Work to which such Contribution(s) was submitted. If You institute patent litigation against any entity (including a cross-claim or counterclaim in a lawsuit) alleging that the Work or a Contribution incorporated within the Work constitutes direct or contributory patent infringement, then any patent licenses granted to You under this License for that Work shall terminate as of the date such litigation is filed.

4. Redistribution. You may reproduce and distribute copies of the Work or Derivative Works thereof in any medium, with or without modifications, and in Source or Object form, provided that You meet the following conditions:
 - (a) You must give any other recipients of the Work or Derivative Works a copy of this License; and
 - (b) You must cause any modified files to carry prominent notices stating that You changed the files; and
 - (c) You must retain, in the Source form of any Derivative Works that You distribute, all copyright, patent, trademark, and attribution notices from the Source form of the Work, excluding those notices that do not pertain to any part of the Derivative Works; and
 - (d) If the Work includes a "NOTICE" text file as part of its distribution, then any Derivative Works that You distribute must include a readable copy of the attribution notices contained within such NOTICE file, excluding those notices that do not pertain to any part of the Derivative Works, in at least one of the following places: within a NOTICE text file distributed as part of the Derivative Works; within the Source form or documentation, if provided along with the Derivative Works; or, within a display generated by the Derivative Works, if and wherever such third-party notices normally appear. The contents of the NOTICE file are for informational purposes only and do not modify the License. You may add Your own attribution notices within Derivative Works that You distribute, alongside or as an addendum to the NOTICE text from the Work, provided that such additional attribution notices cannot be construed as modifying the License.

You may add Your own copyright statement to Your modifications and may provide additional or different license terms and conditions for use, reproduction, or distribution of Your modifications, or for any such Derivative Works as a whole, provided Your use, reproduction, and distribution of the Work otherwise complies with the conditions stated in this License.

5. Submission of Contributions. Unless You explicitly state otherwise, any Contribution intentionally submitted for inclusion in the Work by You to the Licensor shall be under the terms and conditions of this License, without any additional terms or conditions. Notwithstanding the above, nothing herein shall supersede or modify the terms of any separate license agreement you may have executed with Licensor regarding such Contributions.

6. Trademarks. This License does not grant permission to use the trade names, trademarks, service marks, or product names of the Licensor, except as required for reasonable and customary use in describing the origin of the Work and reproducing the content of the NOTICE file.
7. Disclaimer of Warranty. Unless required by applicable law or agreed to in writing, Licensor provides the Work (and each Contributor provides its Contributions) on an "AS IS" BASIS, WITHOUT WARRANTIES OR CONDITIONS OF ANY KIND, either express or implied, including, without limitation, any warranties or conditions of TITLE, NON-INFRINGEMENT, MERCHANTABILITY, or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. You are solely responsible for determining the appropriateness of using or redistributing the Work and assume any risks associated with Your exercise of permissions under this License.
8. Limitation of Liability. In no event and under no legal theory, whether in tort (including negligence), contract, or otherwise, unless required by applicable law (such as deliberate and grossly negligent acts) or agreed to in writing, shall any Contributor be liable to You for damages, including any direct, indirect, special, incidental, or consequential damages of any character arising as a result of this License or out of the use or inability to use the Work (including but not limited to damages for loss of goodwill, work stoppage, computer failure or malfunction, or any and all other commercial damages or losses), even if such Contributor has been advised of the possibility of such damages.
9. Accepting Warranty or Additional Liability. While redistributing the Work or Derivative Works thereof, You may choose to offer, and charge a fee for, acceptance of support, warranty, indemnity, or other liability obligations and/or rights consistent with this License. However, in accepting such obligations, You may act only on Your own behalf and on Your sole responsibility, not on behalf of any other Contributor, and only if You agree to indemnify, defend, and hold each Contributor harmless for any liability incurred by, or claims asserted against, such Contributor by reason of your accepting any such warranty or additional liability.

END OF TERMS AND CONDITIONS

APPENDIX: How to apply the Apache License to your work.

To apply the Apache License to your work, attach the following boilerplate notice, with the fields enclosed by brackets "[]" replaced with your own identifying information. (Don't include the brackets!) The text should be enclosed in the appropriate comment syntax for the file format. We also recommend that a file or class name and description of purpose be included on the same "printed page" as the copyright notice for easier identification within third-party archives.

Copyright 1999–2005 The Apache Software Foundation

Licensed under the Apache License, Version 2.0 (the "License");
you may not use this file except in compliance with the License.
You may obtain a copy of the License at

<http://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0>

Unless required by applicable law or agreed to in writing, software
distributed under the License is distributed on an "AS IS" BASIS,
WITHOUT WARRANTIES OR CONDITIONS OF ANY KIND, either express or implied.

See the License for the specific language governing permissions and limitations under the License.

Crypto++のライセンス文

以下に、「Crypto++」のライセンス文を示します。

Boost Software License – Version 1.0 – August 17th, 2003

Permission is hereby granted, free of charge, to any person or organization obtaining a copy of the software and accompanying documentation covered by this license (the “Software”) to use, reproduce, display, distribute, execute, and transmit the Software, and to prepare derivative works of the Software, and to permit third-parties to whom the Software is furnished to do so, all subject to the following:

The copyright notices in the Software and this entire statement, including the above license grant, this restriction and the following disclaimer, must be included in all copies of the Software, in whole or in part, and all derivative works of the Software, unless such copies or derivative works are solely in the form of machine-executable object code generated by a source language processor.

THE SOFTWARE IS PROVIDED “AS IS”, WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE, TITLE AND NON-INFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT HOLDERS OR ANYONE DISTRIBUTING THE SOFTWARE BE LIABLE FOR ANY DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

libjpegのライセンス文

本製品は、JPEG の出力機能において、libjpegを使用しています。

This software is based in part on the work of the Independent JPEG Group.

libtiffのライセンス文

本製品は、TIFFの出力機能において、libtiffを使用しています。

以下に、「libtiff」のライセンス文を示します。

Copyright (c) 1988-1997 Sam Leffler
Copyright (c) 1991-1997 Silicon Graphics, Inc.

Permission to use, copy, modify, distribute, and sell this software and its documentation for any purpose is hereby granted without fee, provided that (i) the above copyright notices and this permission notice appear in all copies of the software and related documentation, and (ii) the names of Sam Leffler and Silicon Graphics may not be used in any advertising or publicity relating to the software without the specific, prior written permission of Sam Leffler and Silicon Graphics.

THE SOFTWARE IS PROVIDED “AS-IS” AND WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS, IMPLIED OR OTHERWISE, INCLUDING WITHOUT LIMITATION, ANY WARRANTY OF MERCHANTABILITY OR FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE.

IN NO EVENT SHALL SAM LEFFLER OR SILICON GRAPHICS BE LIABLE FOR ANY SPECIAL, INCIDENTAL, INDIRECT OR CONSEQUENTIAL DAMAGES OF ANY KIND, OR ANY DAMAGES WHATSOEVER RESULTING FROM LOSS OF USE, DATA OR PROFITS, WHETHER OR NOT ADVISED OF THE POSSIBILITY OF DAMAGE, AND ON ANY THEORY OF

LIABILITY, ARISING OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE USE OR PERFORMANCE OF THIS SOFTWARE.

FreeTypeのライセンス文

本製品は、Excel/PDFの出力機能と印刷共通基盤の機能において、FreeTypeを使用しています。

Portions of this software are copyright (c) 2007 The FreeType Project (www.freetype.org). All rights reserved.

OpenJDKについて

OpenJDKのライセンス文

GNU General Public License, version 2, with the Classpath Exception

The GNU General Public License (GPL)

Version 2, June 1991

Copyright (C) 1989, 1991 Free Software Foundation, Inc.
51 Franklin Street, Fifth Floor, Boston, MA 02110-1301 USA

Everyone is permitted to copy and distribute verbatim copies of this license document, but changing it is not allowed.

Preamble

The licenses for most software are designed to take away your freedom to share and change it. By contrast, the GNU General Public License is intended to guarantee your freedom to share and change free software—to make sure the software is free for all its users. This General Public License applies to most of the Free Software Foundation's software and to any other program whose authors commit to using it. (Some other Free Software Foundation software is covered by the GNU Library General Public License instead.) You can apply it to your programs, too.

When we speak of free software, we are referring to freedom, not price. Our General Public Licenses are designed to make sure that you have the freedom to distribute copies of free software (and charge for this service if you wish), that you receive source code or can get it if you want it, that you can change the software or use pieces of it in new free programs; and that you know you can do these things.

To protect your rights, we need to make restrictions that forbid anyone to deny you these rights or to ask you to surrender the rights. These restrictions translate to certain responsibilities for you if you distribute copies of the software, or if you modify it.

For example, if you distribute copies of such a program, whether gratis or for a fee, you must give the recipients all the rights that you have. You must make sure that they, too, receive or can get the source code. And you must show them these terms so they know their rights.

We protect your rights with two steps: (1) copyright the software, and (2) offer you this license which gives you legal permission to copy, distribute and/or modify the software.

Also, for each author's protection and ours, we want to make certain that everyone understands that there is no warranty for this free software. If the software is modified by someone else and passed on, we want its recipients to know that what they have is not the original, so that any problems introduced

by others will not reflect on the original authors' reputations.

Finally, any free program is threatened constantly by software patents. We wish to avoid the danger that redistributors of a free program will individually obtain patent licenses, in effect making the program proprietary. To prevent this, we have made it clear that any patent must be licensed for everyone's free use or not licensed at all.

The precise terms and conditions for copying, distribution and modification follow.

TERMS AND CONDITIONS FOR COPYING, DISTRIBUTION AND MODIFICATION

0. This License applies to any program or other work which contains a notice placed by the copyright holder saying it may be distributed under the terms of this General Public License. The "Program", below, refers to any such program or work, and a "work based on the Program" means either the Program or any derivative work under copyright law: that is to say, a work containing the Program or a portion of it, either verbatim or with modifications and/or translated into another language. (Hereinafter, translation is included without limitation in the term "modification".) Each licensee is addressed as "you".

Activities other than copying, distribution and modification are not covered by this License; they are outside its scope. The act of running the Program is not restricted, and the output from the Program is covered only if its contents constitute a work based on the Program (independent of having been made by running the Program). Whether that is true depends on what the Program does.

1. You may copy and distribute verbatim copies of the Program's source code as you receive it, in any medium, provided that you conspicuously and appropriately publish on each copy an appropriate copyright notice and disclaimer of warranty; keep intact all the notices that refer to this License and to the absence of any warranty; and give any other recipients of the Program a copy of this License along with the Program.

You may charge a fee for the physical act of transferring a copy, and you may at your option offer warranty protection in exchange for a fee.

2. You may modify your copy or copies of the Program or any portion of it, thus forming a work based on the Program, and copy and distribute such modifications or work under the terms of Section 1 above, provided that you also meet all of these conditions:

a) You must cause the modified files to carry prominent notices stating that you changed the files and the date of any change.

b) You must cause any work that you distribute or publish, that in whole or in part contains or is derived from the Program or any part thereof, to be licensed as a whole at no charge to all third parties under the terms of this License.

c) If the modified program normally reads commands interactively when run, you must cause it, when started running for such interactive use in the most ordinary way, to print or display an announcement including an appropriate copyright notice and a notice that there is no warranty (or else, saying that you provide a warranty) and that users may redistribute the program under these conditions, and telling the user how to view a copy of this License. (Exception: if the Program itself is interactive but does not normally print such an announcement, your work based on the Program is not required to print an announcement.)

These requirements apply to the modified work as a whole. If identifiable

sections of that work are not derived from the Program, and can be reasonably considered independent and separate works in themselves, then this License, and its terms, do not apply to those sections when you distribute them as separate works. But when you distribute the same sections as part of a whole which is a work based on the Program, the distribution of the whole must be on the terms of this License, whose permissions for other licensees extend to the entire whole, and thus to each and every part regardless of who wrote it.

Thus, it is not the intent of this section to claim rights or contest your rights to work written entirely by you; rather, the intent is to exercise the right to control the distribution of derivative or collective works based on the Program.

In addition, mere aggregation of another work not based on the Program with the Program (or with a work based on the Program) on a volume of a storage or distribution medium does not bring the other work under the scope of this License.

3. You may copy and distribute the Program (or a work based on it, under Section 2) in object code or executable form under the terms of Sections 1 and 2 above provided that you also do one of the following:

- a) Accompany it with the complete corresponding machine-readable source code, which must be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange; or,
- b) Accompany it with a written offer, valid for at least three years, to give any third party, for a charge no more than your cost of physically performing source distribution, a complete machine-readable copy of the corresponding source code, to be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange; or,
- c) Accompany it with the information you received as to the offer to distribute corresponding source code. (This alternative is allowed only for noncommercial distribution and only if you received the program in object code or executable form with such an offer, in accord with Subsection b above.)

The source code for a work means the preferred form of the work for making modifications to it. For an executable work, complete source code means all the source code for all modules it contains, plus any associated interface definition files, plus the scripts used to control compilation and installation of the executable. However, as a special exception, the source code distributed need not include anything that is normally distributed (in either source or binary form) with the major components (compiler, kernel, and so on) of the operating system on which the executable runs, unless that component itself accompanies the executable.

If distribution of executable or object code is made by offering access to copy from a designated place, then offering equivalent access to copy the source code from the same place counts as distribution of the source code, even though third parties are not compelled to copy the source along with the object code.

4. You may not copy, modify, sublicense, or distribute the Program except as expressly provided under this License. Any attempt otherwise to copy, modify, sublicense or distribute the Program is void, and will automatically terminate your rights under this License. However, parties who have received copies, or rights, from you under this License will not have their licenses terminated so long as such parties remain in full compliance.

5. You are not required to accept this License, since you have not signed it. However, nothing else grants you permission to modify or distribute the Program or its derivative works. These actions are prohibited by law if you do not

accept this License. Therefore, by modifying or distributing the Program (or any work based on the Program), you indicate your acceptance of this License to do so, and all its terms and conditions for copying, distributing or modifying the Program or works based on it.

6. Each time you redistribute the Program (or any work based on the Program), the recipient automatically receives a license from the original licensor to copy, distribute or modify the Program subject to these terms and conditions. You may not impose any further restrictions on the recipients' exercise of the rights granted herein. You are not responsible for enforcing compliance by third parties to this License.

7. If, as a consequence of a court judgment or allegation of patent infringement or for any other reason (not limited to patent issues), conditions are imposed on you (whether by court order, agreement or otherwise) that contradict the conditions of this License, they do not excuse you from the conditions of this License. If you cannot distribute so as to satisfy simultaneously your obligations under this License and any other pertinent obligations, then as a consequence you may not distribute the Program at all. For example, if a patent license would not permit royalty-free redistribution of the Program by all those who receive copies directly or indirectly through you, then the only way you could satisfy both it and this License would be to refrain entirely from distribution of the Program.

If any portion of this section is held invalid or unenforceable under any particular circumstance, the balance of the section is intended to apply and the section as a whole is intended to apply in other circumstances.

It is not the purpose of this section to induce you to infringe any patents or other property right claims or to contest validity of any such claims; this section has the sole purpose of protecting the integrity of the free software distribution system, which is implemented by public license practices. Many people have made generous contributions to the wide range of software distributed through that system in reliance on consistent application of that system; it is up to the author/donor to decide if he or she is willing to distribute software through any other system and a licensee cannot impose that choice.

This section is intended to make thoroughly clear what is believed to be a consequence of the rest of this License.

8. If the distribution and/or use of the Program is restricted in certain countries either by patents or by copyrighted interfaces, the original copyright holder who places the Program under this License may add an explicit geographical distribution limitation excluding those countries, so that distribution is permitted only in or among countries not thus excluded. In such case, this License incorporates the limitation as if written in the body of this License.

9. The Free Software Foundation may publish revised and/or new versions of the General Public License from time to time. Such new versions will be similar in spirit to the present version, but may differ in detail to address new problems or concerns.

Each version is given a distinguishing version number. If the Program specifies a version number of this License which applies to it and "any later version", you have the option of following the terms and conditions either of that version or of any later version published by the Free Software Foundation. If the Program does not specify a version number of this License, you may choose any version ever published by the Free Software Foundation.

10. If you wish to incorporate parts of the Program into other free programs whose distribution conditions are different, write to the author to ask for

permission. For software which is copyrighted by the Free Software Foundation, write to the Free Software Foundation; we sometimes make exceptions for this. Our decision will be guided by the two goals of preserving the free status of all derivatives of our free software and of promoting the sharing and reuse of software generally.

NO WARRANTY

11. BECAUSE THE PROGRAM IS LICENSED FREE OF CHARGE, THERE IS NO WARRANTY FOR THE PROGRAM, TO THE EXTENT PERMITTED BY APPLICABLE LAW. EXCEPT WHEN OTHERWISE STATED IN WRITING THE COPYRIGHT HOLDERS AND/OR OTHER PARTIES PROVIDE THE PROGRAM "AS IS" WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. THE ENTIRE RISK AS TO THE QUALITY AND PERFORMANCE OF THE PROGRAM IS WITH YOU. SHOULD THE PROGRAM PROVE DEFECTIVE, YOU ASSUME THE COST OF ALL NECESSARY SERVICING, REPAIR OR CORRECTION.

12. IN NO EVENT UNLESS REQUIRED BY APPLICABLE LAW OR AGREED TO IN WRITING WILL ANY COPYRIGHT HOLDER, OR ANY OTHER PARTY WHO MAY MODIFY AND/OR REDISTRIBUTE THE PROGRAM AS PERMITTED ABOVE, BE LIABLE TO YOU FOR DAMAGES, INCLUDING ANY GENERAL, SPECIAL, INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THE PROGRAM (INCLUDING BUT NOT LIMITED TO LOSS OF DATA OR DATA BEING RENDERED INACCURATE OR LOSSES SUSTAINED BY YOU OR THIRD PARTIES OR A FAILURE OF THE PROGRAM TO OPERATE WITH ANY OTHER PROGRAMS), EVEN IF SUCH HOLDER OR OTHER PARTY HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

END OF TERMS AND CONDITIONS

How to Apply These Terms to Your New Programs

If you develop a new program, and you want it to be of the greatest possible use to the public, the best way to achieve this is to make it free software which everyone can redistribute and change under these terms.

To do so, attach the following notices to the program. It is safest to attach them to the start of each source file to most effectively convey the exclusion of warranty; and each file should have at least the "copyright" line and a pointer to where the full notice is found.

One line to give the program's name and a brief idea of what it does.

Copyright (C) <year> <name of author>

This program is free software; you can redistribute it and/or modify it under the terms of the GNU General Public License as published by the Free Software Foundation; either version 2 of the License, or (at your option) any later version.

This program is distributed in the hope that it will be useful, but WITHOUT ANY WARRANTY; without even the implied warranty of MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. See the GNU General Public License for more details.

You should have received a copy of the GNU General Public License along with this program; if not, write to the Free Software Foundation, Inc., 51 Franklin Street, Fifth Floor, Boston, MA 02110-1301 USA.

Also add information on how to contact you by electronic and paper mail.

If the program is interactive, make it output a short notice like this when it starts in an interactive mode:

Gnomovision version 69, Copyright (C) year name of author Gnomovision comes

with ABSOLUTELY NO WARRANTY; for details type 'show w'. This is free software, and you are welcome to redistribute it under certain conditions; type 'show c' for details.

The hypothetical commands 'show w' and 'show c' should show the appropriate parts of the General Public License. Of course, the commands you use may be called something other than 'show w' and 'show c'; they could even be mouse-clicks or menu items—whatever suits your program.

You should also get your employer (if you work as a programmer) or your school, if any, to sign a "copyright disclaimer" for the program, if necessary. Here is a sample; alter the names:

Yoyodyne, Inc., hereby disclaims all copyright interest in the program 'Gnomovision' (which makes passes at compilers) written by James Hacker.

signature of Ty Coon, 1 April 1989

Ty Coon, President of Vice

This General Public License does not permit incorporating your program into proprietary programs. If your program is a subroutine library, you may consider it more useful to permit linking proprietary applications with the library. If this is what you want to do, use the GNU Library General Public License instead of this License.

"CLASSPATH" EXCEPTION TO THE GPL

Certain source files distributed by Oracle America and/or its affiliates are subject to the following clarification and special exception to the GPL, but only where Oracle has expressly included in the particular source file's header the words "Oracle designates this particular file as subject to the "Classpath" exception as provided by Oracle in the LICENSE file that accompanied this code."

Linking this library statically or dynamically with other modules is making a combined work based on this library. Thus, the terms and conditions of the GNU General Public License cover the whole combination.

As a special exception, the copyright holders of this library give you permission to link this library with independent modules to produce an executable, regardless of the license terms of these independent modules, and to copy and distribute the resulting executable under terms of your choice, provided that you also meet, for each linked independent module, the terms and conditions of the license of that module. An independent module is a module which is not derived from or based on this library. If you modify this library, you may extend this exception to your version of the library, but you are not obligated to do so. If you do not wish to do so, delete this exception statement from your version.

ADDITIONAL INFORMATION ABOUT LICENSING

Certain files distributed by Oracle America, Inc. and/or its affiliates are subject to the following clarification and special exception to the GPLv2, based on the GNU Project exception for its Classpath libraries, known as the GNU Classpath Exception.

Note that Oracle includes multiple, independent programs in this software package. Some of those programs are provided under licenses deemed incompatible with the GPLv2 by the Free Software Foundation and others. For example, the package includes programs licensed under the Apache License, Version 2.0 and may include FreeType. Such programs are licensed

to you under their original licenses.

Oracle facilitates your further distribution of this package by adding the Classpath Exception to the necessary parts of its GPLv2 code, which permits you to use that code in combination with other independent modules not licensed under the GPLv2. However, note that this would not permit you to commingle code under an incompatible license with Oracle's GPLv2 licensed code by, for example, cutting and pasting such code into a file also containing Oracle's GPLv2 licensed code and then distributing the result.

Additionally, if you were to remove the Classpath Exception from any of the files to which it applies and distribute the result, you would likely be required to license some or all of the other code in that distribution under the GPLv2 as well, and since the GPLv2 is incompatible with the license terms of some items included in the distribution by Oracle, removing the Classpath Exception could therefore effectively compromise your ability to further distribute the package.

Failing to distribute notices associated with some files may also create unexpected legal consequences.

Proceed with caution and we recommend that you obtain the advice of a lawyer skilled in open source matters before removing the Classpath Exception or making modifications to this package which may subsequently be redistributed and/or involve the use of third party software.

OpenJDK Assembly Exception

The OpenJDK source code made available by Oracle America, Inc. (Oracle) at openjdk.java.net ("OpenJDK Code") is distributed under the terms of the GNU General Public License <<http://www.gnu.org/copyleft/gpl.html>> version 2 only ("GPL2"), with the following clarification and special exception.

Linking this OpenJDK Code statically or dynamically with other code is making a combined work based on this library. Thus, the terms and conditions of GPL2 cover the whole combination.

As a special exception, Oracle gives you permission to link this OpenJDK Code with certain code licensed by Oracle as indicated at <http://openjdk.java.net/legal/exception-modules-2007-05-08.html> ("Designated Exception Modules") to produce an executable, regardless of the license terms of the Designated Exception Modules, and to copy and distribute the resulting executable under GPL2, provided that the Designated Exception Modules continue to be governed by the licenses under which they were offered by Oracle.

As such, it allows licensees and sublicensees of Oracle's GPL2 OpenJDK Code to build an executable that includes those portions of necessary code that Oracle could not provide under GPL2 (or that Oracle has provided under GPL2 with the Classpath exception). If you modify or add to the OpenJDK code, that new GPL2 code may still be combined with Designated Exception Modules if the new code is made subject to this exception by its copyright holder.

オープンソフトウェアについて

弊社が本製品内で提供するOpenJDKバイナリは、OSSで公開されているOpenJDKの派生物であり、クラスパス例外付きGNU General Public License v2 (GPLv2+CPE) に基づいたソフトウェアです。

ソースコードの配布について

弊社がOSSのライセンス条件によりソースコードの提供義務を負うプログラムについては、ソースコードを提供する用意があります。提供期間は、本製品の受領日から3年間または本製品の保守サポートに関する契約を締結している間のどちらか長い方の期間になります。ソースコードが必要な場合は、弊社技術員へご連絡願います。

使用しているソフトウェア

- freetype 2.5.3

GNU GENERAL PUBLIC LICENSE

Version 2, June 1991

Copyright (C) 1989, 1991 Free Software Foundation, Inc.

51 Franklin St, Fifth Floor, Boston, MA 02110-1301 USA

Everyone is permitted to copy and distribute verbatim copies of this license document, but changing it is not allowed.

Preamble

The licenses for most software are designed to take away your freedom to share and change it. By contrast, the GNU General Public License is intended to guarantee your freedom to share and change free software—to make sure the software is free for all its users. This General Public License applies to most of the Free Software Foundation's software and to any other program whose authors commit to using it. (Some other Free Software Foundation software is covered by the GNU Library General Public License instead.) You can apply it to your programs, too.

When we speak of free software, we are referring to freedom, not price. Our General Public Licenses are designed to make sure that you have the freedom to distribute copies of free software (and charge for this service if you wish), that you receive source code or can get it if you want it, that you can change the software or use pieces of it in new free programs; and that you know you can do these things.

To protect your rights, we need to make restrictions that forbid anyone to deny you these rights or to ask you to surrender the rights. These restrictions translate to certain responsibilities for you if you distribute copies of the software, or if you modify it.

For example, if you distribute copies of such a program, whether gratis or for a fee, you must give the recipients all the rights that you have. You must make sure that they, too, receive or can get the source code. And you must show them these terms so they know their rights.

We protect your rights with two steps: (1) copyright the software, and (2) offer you this license which gives you legal permission to copy, distribute and/or modify the software.

Also, for each author's protection and ours, we want to make certain that everyone understands that there is no warranty for this free software. If the software is modified by someone else and passed on, we want its recipients to know that what they have is not the original, so that any problems introduced by others will not reflect on the original authors' reputations.

Finally, any free program is threatened constantly by software patents. We wish to avoid the danger that redistributors of a free program will individually obtain patent licenses, in effect making the program proprietary. To prevent this, we have made it clear that any patent must be licensed for everyone's free use or not licensed at all.

The precise terms and conditions for copying, distribution and modification follow.

GNU GENERAL PUBLIC LICENSE

TERMS AND CONDITIONS FOR COPYING, DISTRIBUTION AND MODIFICATION

0. This License applies to any program or other work which contains a notice placed by the copyright holder saying it may be distributed under the terms of this General Public License. The "Program", below, refers to any such program or work, and a "work based on the Program" means either the Program or any derivative work under copyright law: that is to say, a work containing the Program or a portion of it, either verbatim or with modifications and/or translated into another language. (Hereinafter, translation is included without limitation in the term "modification".) Each licensee is addressed as "you".

Activities other than copying, distribution and modification are not covered by this License; they are outside its scope. The act of running the Program is not restricted, and the output from the Program is covered only if its contents constitute a work based on the Program (independent of having been made by running the Program). Whether that is true depends on what the Program does.

1. You may copy and distribute verbatim copies of the Program's source code as you receive it, in any medium, provided that you conspicuously and appropriately publish on each copy an appropriate copyright notice and disclaimer of warranty; keep intact all the notices that refer to this License and to the absence of any warranty; and give any other recipients of the Program a copy of this License along with the Program.

You may charge a fee for the physical act of transferring a copy, and you may at your option offer warranty protection in exchange for a fee.

2. You may modify your copy or copies of the Program or any portion of it, thus forming a work based on the Program, and copy and distribute such modifications or work under the terms of Section 1 above, provided that you also meet all of these conditions:

- a) You must cause the modified files to carry prominent notices stating that you changed the files and the date of any change.
- b) You must cause any work that you distribute or publish, that in whole or in part contains or is derived from the Program or any part thereof, to be licensed as a whole at no charge to all third parties under the terms of this License.
- c) If the modified program normally reads commands interactively when run, you must cause it, when started running for such interactive use in the most ordinary way, to print or display an announcement including an appropriate copyright notice and a notice that there is no warranty (or else, saying that you provide a warranty) and that users may redistribute the program under these conditions, and telling the user how to view a copy of this License. (Exception: if the Program itself is interactive but does not normally print such an announcement, your work based on the Program is not required to print an announcement.)

These requirements apply to the modified work as a whole. If identifiable sections of that work are not derived from the Program, and can be reasonably considered independent and separate works in themselves, then this License, and its terms, do not apply to those sections when you distribute them as separate works. But when you distribute the same sections as part of a whole which is a work based on the Program, the distribution of the whole must be on the terms of this License, whose permissions for other licensees extend to the entire whole, and thus to each and every part regardless of who wrote it.

Thus, it is not the intent of this section to claim rights or contest

your rights to work written entirely by you; rather, the intent is to exercise the right to control the distribution of derivative or collective works based on the Program.

In addition, mere aggregation of another work not based on the Program with the Program (or with a work based on the Program) on a volume of a storage or distribution medium does not bring the other work under the scope of this License.

3. You may copy and distribute the Program (or a work based on it, under Section 2) in object code or executable form under the terms of Sections 1 and 2 above provided that you also do one of the following:

- a) Accompany it with the complete corresponding machine-readable source code, which must be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange; or,
- b) Accompany it with a written offer, valid for at least three years, to give any third party, for a charge no more than your cost of physically performing source distribution, a complete machine-readable copy of the corresponding source code, to be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange; or,
- c) Accompany it with the information you received as to the offer to distribute corresponding source code. (This alternative is allowed only for noncommercial distribution and only if you received the program in object code or executable form with such an offer, in accord with Subsection b above.)

The source code for a work means the preferred form of the work for making modifications to it. For an executable work, complete source code means all the source code for all modules it contains, plus any associated interface definition files, plus the scripts used to control compilation and installation of the executable. However, as a special exception, the source code distributed need not include anything that is normally distributed (in either source or binary form) with the major components (compiler, kernel, and so on) of the operating system on which the executable runs, unless that component itself accompanies the executable.

If distribution of executable or object code is made by offering access to copy from a designated place, then offering equivalent access to copy the source code from the same place counts as distribution of the source code, even though third parties are not compelled to copy the source along with the object code.

4. You may not copy, modify, sublicense, or distribute the Program except as expressly provided under this License. Any attempt otherwise to copy, modify, sublicense or distribute the Program is void, and will automatically terminate your rights under this License. However, parties who have received copies, or rights, from you under this License will not have their licenses terminated so long as such parties remain in full compliance.

5. You are not required to accept this License, since you have not signed it. However, nothing else grants you permission to modify or distribute the Program or its derivative works. These actions are prohibited by law if you do not accept this License. Therefore, by modifying or distributing the Program (or any work based on the Program), you indicate your acceptance of this License to do so, and all its terms and conditions for copying, distributing or modifying the Program or works based on it.

6. Each time you redistribute the Program (or any work based on the Program), the recipient automatically receives a license from the original licensor to copy, distribute or modify the Program subject to these terms and conditions. You may not impose any further restrictions on the recipients' exercise of the rights granted herein. You are not responsible for enforcing compliance by third parties to this License.

7. If, as a consequence of a court judgment or allegation of patent infringement or for any other reason (not limited to patent issues), conditions are imposed on you (whether by court order, agreement or otherwise) that contradict the conditions of this License, they do not excuse you from the conditions of this License. If you cannot distribute so as to satisfy simultaneously your obligations under this License and any other pertinent obligations, then as a consequence you may not distribute the Program at all. For example, if a patent license would not permit royalty-free redistribution of the Program by all those who receive copies directly or indirectly through you, then the only way you could satisfy both it and this License would be to refrain entirely from distribution of the Program.

If any portion of this section is held invalid or unenforceable under any particular circumstance, the balance of the section is intended to apply and the section as a whole is intended to apply in other circumstances.

It is not the purpose of this section to induce you to infringe any patents or other property right claims or to contest validity of any such claims; this section has the sole purpose of protecting the integrity of the free software distribution system, which is implemented by public license practices. Many people have made generous contributions to the wide range of software distributed through that system in reliance on consistent application of that system; it is up to the author/donor to decide if he or she is willing to distribute software through any other system and a licensee cannot impose that choice.

This section is intended to make thoroughly clear what is believed to be a consequence of the rest of this License.

8. If the distribution and/or use of the Program is restricted in certain countries either by patents or by copyrighted interfaces, the original copyright holder who places the Program under this License may add an explicit geographical distribution limitation excluding those countries, so that distribution is permitted only in or among countries not thus excluded. In such case, this License incorporates the limitation as if written in the body of this License.

9. The Free Software Foundation may publish revised and/or new versions of the General Public License from time to time. Such new versions will be similar in spirit to the present version, but may differ in detail to address new problems or concerns.

Each version is given a distinguishing version number. If the Program specifies a version number of this License which applies to it and "any later version", you have the option of following the terms and conditions either of that version or of any later version published by the Free Software Foundation. If the Program does not specify a version number of this License, you may choose any version ever published by the Free Software Foundation.

10. If you wish to incorporate parts of the Program into other free

programs whose distribution conditions are different, write to the author to ask for permission. For software which is copyrighted by the Free Software Foundation, write to the Free Software Foundation; we sometimes make exceptions for this. Our decision will be guided by the two goals of preserving the free status of all derivatives of our free software and of promoting the sharing and reuse of software generally.

NO WARRANTY

11. BECAUSE THE PROGRAM IS LICENSED FREE OF CHARGE, THERE IS NO WARRANTY FOR THE PROGRAM, TO THE EXTENT PERMITTED BY APPLICABLE LAW. EXCEPT WHEN OTHERWISE STATED IN WRITING THE COPYRIGHT HOLDERS AND/OR OTHER PARTIES PROVIDE THE PROGRAM "AS IS" WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. THE ENTIRE RISK AS TO THE QUALITY AND PERFORMANCE OF THE PROGRAM IS WITH YOU. SHOULD THE PROGRAM PROVE DEFECTIVE, YOU ASSUME THE COST OF ALL NECESSARY SERVICING, REPAIR OR CORRECTION.

12. IN NO EVENT UNLESS REQUIRED BY APPLICABLE LAW OR AGREED TO IN WRITING WILL ANY COPYRIGHT HOLDER, OR ANY OTHER PARTY WHO MAY MODIFY AND/OR REDISTRIBUTE THE PROGRAM AS PERMITTED ABOVE, BE LIABLE TO YOU FOR DAMAGES, INCLUDING ANY GENERAL, SPECIAL, INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THE PROGRAM (INCLUDING BUT NOT LIMITED TO LOSS OF DATA OR DATA BEING RENDERED INACCURATE OR LOSSES SUSTAINED BY YOU OR THIRD PARTIES OR A FAILURE OF THE PROGRAM TO OPERATE WITH ANY OTHER PROGRAMS), EVEN IF SUCH HOLDER OR OTHER PARTY HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

END OF TERMS AND CONDITIONS

How to Apply These Terms to Your New Programs

If you develop a new program, and you want it to be of the greatest possible use to the public, the best way to achieve this is to make it free software which everyone can redistribute and change under these terms.

To do so, attach the following notices to the program. It is safest to attach them to the start of each source file to most effectively convey the exclusion of warranty; and each file should have at least the "copyright" line and a pointer to where the full notice is found.

```
<one line to give the program's name and a brief idea of what it does.>
Copyright (C) <year> <name of author>
```

```
This program is free software; you can redistribute it and/or modify
it under the terms of the GNU General Public License as published by
the Free Software Foundation; either version 2 of the License, or
(at your option) any later version.
```

```
This program is distributed in the hope that it will be useful,
but WITHOUT ANY WARRANTY; without even the implied warranty of
MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. See the
GNU General Public License for more details.
```

```
You should have received a copy of the GNU General Public License
along with this program; if not, write to the Free Software
Foundation, Inc., 51 Franklin St, Fifth Floor, Boston, MA 02110-1301 USA
```

Also add information on how to contact you by electronic and paper mail.

If the program is interactive, make it output a short notice like this

when it starts in an interactive mode:

```
Gnomovision version 69, Copyright (C) year name of author
Gnomovision comes with ABSOLUTELY NO WARRANTY; for details type `show w'.
This is free software, and you are welcome to redistribute it
under certain conditions; type `show c' for details.
```

The hypothetical commands `show w' and `show c' should show the appropriate parts of the General Public License. Of course, the commands you use may be called something other than `show w' and `show c'; they could even be mouse-clicks or menu items—whatever suits your program.

You should also get your employer (if you work as a programmer) or your school, if any, to sign a "copyright disclaimer" for the program, if necessary. Here is a sample; alter the names:

```
Yoyodyne, Inc., hereby disclaims all copyright interest in the program
`Gnomovision' (which makes passes at compilers) written by James Hacker.
```

```
<signature of Ty Coon>, 1 April 1989
Ty Coon, President of Vice
```

This General Public License does not permit incorporating your program into proprietary programs. If your program is a subroutine library, you may consider it more useful to permit linking proprietary applications with the library. If this is what you want to do, use the GNU Library General Public License instead of this License.

- netbeans platform 8.0.2

NETBEANS IDE 8.0.2 ("Product") LICENSE AGREEMENT

PLEASE READ THE FOLLOWING LICENSE AGREEMENT TERMS AND CONDITIONS CAREFULLY, INCLUDING WITHOUT LIMITATION THOSE DISPLAYED ELSEWHERE (AS INDICATED BY LINKS LISTED BELOW), BEFORE USING THE SOFTWARE. THESE TERMS AND CONDITIONS CONSTITUTE A LEGAL AGREEMENT BETWEEN YOU, OR THE ENTITY FOR WHICH YOU ARE AN AUTHORIZED REPRESENTATIVE WITH FULL AUTHORITY TO ENTER INTO THIS AGREEMENT, AND ORACLE. BY CLICKING "ACCEPT" OR THE EQUIVALENT YOU AGREE TO ALL OF THE TERMS AND CONDITIONS OF THIS LICENSE AGREEMENT. IF YOU DO NOT AGREE TO THIS LICENSE DO NOT CLICK "ACCEPT" OR THE EQUIVALENT AND DO NOT INSTALL OR USE THIS SOFTWARE.

Copyright (c) 1997, 2014, Oracle and/or its affiliates. All rights reserved.

Oracle and Java are registered trademarks of Oracle and/or its affiliates. Other names may be trademarks of their respective owners.

The Product contains NetBeans IDE, the Glassfish runtime, and other components. Review the Product carefully to determine which license governs the code you are using.

Oracle separately licenses NetBeans IDE and the Glassfish runtime under the CDDL v 1.0 (CDDL) or GNU General Public License version 2 with Classpath Exception ("GPLv2 with Classpath Exception"), both of which are identified below. You may choose either license to govern your use of NetBeans IDE or the Glassfish runtime only upon the condition that you accept all of the terms of either the CDDL or GPLv2 with Classpath Exception. In addition, the Product also contains

components which are governed exclusively by the terms of the GPLv2 with Classpath Exception (e.g. components from OpenJDK) or by the terms of one of the licenses listed below (i.e. Oracle JDBC Drivers, and Java Card Development Kit 3.0.2).

Third party technology that may be necessary for use with the Product is specified in THIRDPARTYLICENSE.txt. Such third party technology is licensed to you under the terms of the third party technology license agreement specified and not under either the CDDL or GPLv2 with Classpath Exception. Please review the list of libraries and licenses provided for use.

If you redistribute NetBeans IDE, add the following below the License Header, with the fields enclosed by brackets [] replaced by your own identifying information: "Portions Copyrighted [year] [name of copyright owner]"

Contributor(s):

The original software is NetBeans. The initial developer of the original software is Oracle Corporation; portions Copyright (c) 1997, 2014 Oracle and/or its affiliates. All rights reserved.

LICENSES AND OTHER TERMS AND CONDITIONS

LICENSE #1: GPLv2 with Classpath Exception.

LICENSE #2: CDDL.

OTHER TERMS AND CONDITIONS INCORPORATED IN THIS AGREEMENT:

The use of Oracle JDBC drivers is subject to the terms and conditions set forth at
<http://www.oracle.com/technetwork/licenses/distribution-license-152002.html>

The use of Java Card Development Kit 3.0.2 is subject to the terms and conditions set forth at
http://download.oracle.com/otn-pub/java/licenses/OTN_Java_Card_Classic_Connected_SDK_4April2012.pdf

Last updated 16 January 2014

LICENSE #1:

The GNU General Public License (GPL) Version 2, June 1991

Copyright (C) 1989, 1991 Free Software Foundation, Inc.

59 Temple Place, Suite 330, Boston, MA 02111-1307 USA

Everyone is permitted to copy and distribute verbatim copies of this license document, but changing it is not allowed.

Preamble

The licenses for most software are designed to take away your freedom to share and change it. By contrast, the GNU General Public License is intended to guarantee your freedom to share and change free software—to make sure the software

is free for all its users. This General Public License applies to most of the Free Software Foundation's software and to any other program whose authors commit to using it. (Some other Free Software Foundation software is covered by the GNU Library General Public License instead.) You can apply it to your programs, too. When we speak of free software, we are referring to freedom, not price. Our General Public Licenses are designed to make sure that you have the freedom to distribute copies of free software (and charge for this service if you wish), that you receive source code or can get it if you want it, that you can change the software or use pieces of it in new free programs; and that you know you can do these things. To protect your rights, we need to make restrictions that forbid anyone to deny you these rights or to ask you to surrender the rights. These restrictions translate to certain responsibilities for you if you distribute copies of the software, or if you modify it.

For example, if you distribute copies of such a program, whether gratis or for a fee, you must give the recipients all the rights that you have. You must make sure that they, too, receive or can get the source code. And you must show them these terms so they know their rights.

We protect your rights with two steps: (1) copyright the software, and (2) offer you this license which gives you legal permission to copy, distribute and/or modify the software.

Also, for each author's protection and ours, we want to make certain that everyone understands that there is no warranty for this free software. If the software is modified by someone else and passed on, we want its recipients to know that what they have is not the original, so that any problems introduced by others will not reflect on the original authors' reputations.

Finally, any free program is threatened constantly by software patents. We wish to avoid the danger that redistributors of a free program will individually obtain patent licenses, in effect making the program proprietary. To prevent this, we have made it clear that any patent must be licensed for everyone's free use or not licensed at all.

The precise terms and conditions for copying, distribution and modification follow. **TERMS AND CONDITIONS FOR COPYING, DISTRIBUTION AND MODIFICATION 0.** This License applies to any program or other work which contains a notice placed by the copyright holder saying it may be distributed under the terms of this General Public License. The "Program", below, refers to any such program or work, and a "work based on the Program" means either the Program or any derivative work under copyright law: that is to say, a work containing the Program or a portion of it, either verbatim or with modifications and/or translated into another language. (Hereinafter, translation is included without limitation in the term "modification".) Each licensee is addressed as "you".

Activities other than copying, distribution and modification are not covered by this License; they are outside its scope. The act of running the Program is not restricted, and the

output from the Program is covered only if its contents constitute a work based on the Program (independent of having been made by running the Program). Whether that is true depends on what the Program does.

1. You may copy and distribute verbatim copies of the Program's source code as you receive it, in any medium, provided that you conspicuously and appropriately publish on each copy an appropriate copyright notice and disclaimer of warranty; keep intact all the notices that refer to this License and to the absence of any warranty; and give any other recipients of the Program a copy of this License along with the Program.

You may charge a fee for the physical act of transferring a copy, and you may at your option offer warranty protection in exchange for a fee.

2. You may modify your copy or copies of the Program or any portion of it, thus forming a work based on the Program, and copy and distribute such modifications or work under the terms of Section 1 above, provided that you also meet all of these conditions:

- a) You must cause the modified files to carry prominent notices stating that you changed the files and the date of any change.
- b) You must cause any work that you distribute or publish, that in whole or in part contains or is derived from the Program or any part thereof, to be licensed as a whole at no charge to all third parties under the terms of this License.
- c) If the modified program normally reads commands interactively when run, you must cause it, when started running for such interactive use in the most ordinary way, to print or display an announcement including an appropriate copyright notice and a notice that there is no warranty (or else, saying that you provide a warranty) and that users may redistribute the program under these conditions, and telling the user how to view a copy of this License. (Exception: if the Program itself is interactive but does not normally print such an announcement, your work based on the Program is not required to print an announcement.)

These requirements apply to the modified work as a whole. If identifiable sections of that work are not derived from the Program, and can be reasonably considered independent and separate works in themselves, then this License, and its terms, do not apply to those sections when you distribute them as separate works. But when you distribute the same sections as part of a whole which is a work based on the Program, the distribution of the whole must be on the terms of this License, whose permissions for other licensees extend to the entire whole, and thus to each and every part regardless of who wrote it.

Thus, it is not the intent of this section to claim rights or contest your rights to work written entirely by you; rather, the intent is to exercise the right to control the distribution of derivative or collective works based on the Program. In addition, mere aggregation of another work not based on the Program with the Program (or with a work based

on the Program) on a volume of a storage or distribution medium does not bring the other work under the scope of this License.

3. You may copy and distribute the Program (or a work based on it, under Section 2) in object code or executable form under the terms of Sections 1 and 2 above provided that you also do one of the following:

a) Accompany it with the complete corresponding machine-readable source code, which must be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange; or,

b) Accompany it with a written offer, valid for at least three years, to give any third party, for a charge no more than your cost of physically performing source distribution, a complete machine-readable copy of the corresponding source code, to be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange; or,

c) Accompany it with the information you received as to the offer to distribute corresponding source code. (This alternative is allowed only for noncommercial distribution and only if you received the program in object code or executable form with such an offer, in accord with Subsection b above.)

The source code for a work means the preferred form of the work for making modifications to it. For an executable work, complete source code means all the source code for all modules it contains, plus any associated interface definition files, plus the scripts used to control compilation and installation of the executable. However, as a special exception, the source code distributed need not include anything that is normally distributed (in either source or binary form) with the major components (compiler, kernel, and so on) of the operating system on which the executable runs, unless that component itself accompanies the executable. If distribution of executable or object code is made by offering access to copy from a designated place, then offering equivalent access to copy the source code from the same place counts as distribution of the source code, even though third parties are not compelled to copy the source along with the object code.

4. You may not copy, modify, sublicense, or distribute the Program except as expressly provided under this License. Any attempt otherwise to copy, modify, sublicense or distribute the Program is void, and will automatically terminate your rights under this License. However, parties who have received copies, or rights, from you under this License will not have their licenses terminated so long as such parties remain in full compliance.

5. You are not required to accept this License, since you have not signed it. However, nothing else grants you permission to modify or distribute the Program or its derivative works. These actions are prohibited by law if you do not accept this License. Therefore, by modifying or distributing the Program (or any work based on the Program), you indicate your acceptance of this License to do so, and

all its terms and conditions for copying, distributing or modifying the Program or works based on it.

6. Each time you redistribute the Program (or any work based on the Program), the recipient automatically receives a license from the original licensor to copy, distribute or modify the Program subject to these terms and conditions.

You may not impose any further restrictions on the recipients' exercise of the rights granted herein. You are not responsible for enforcing compliance by third parties to this License.

7. If, as a consequence of a court judgment or allegation of patent infringement or for any other reason (not limited to patent issues), conditions are imposed on you (whether by court order, agreement or otherwise) that contradict the conditions of this License, they do not excuse you from the conditions of this License. If you cannot distribute so as to satisfy simultaneously your obligations under this License and any other pertinent obligations, then as a consequence you may not distribute the Program at all. For example, if a patent license would not permit royalty-free redistribution of the Program by all those who receive copies directly or indirectly through you, then the only way you could satisfy both it and this License would be to refrain entirely from distribution of the Program.

If any portion of this section is held invalid or unenforceable under any particular circumstance, the balance of the section is intended to apply and the section as a whole is intended to apply in other circumstances. It is not the purpose of this section to induce you to infringe any patents or other property right claims or to contest validity of any such claims; this section has the sole purpose of protecting the integrity of the free software distribution system, which is implemented by public license practices. Many people have made generous contributions to the wide range of software distributed through that system in reliance on consistent application of that system; it is up to the author/donor to decide if he or she is willing to distribute software through any other system and a licensee cannot impose that choice.

This section is intended to make thoroughly clear what is believed to be a consequence of the rest of this License.

8. If the distribution and/or use of the Program is restricted in certain countries either by patents or by copyrighted interfaces, the original copyright holder who places the Program under this License may add an explicit geographical distribution limitation excluding those countries, so that distribution is permitted only in or among countries not thus excluded. In such case, this License incorporates the limitation as if written in the body of this License.

9. The Free Software Foundation may publish revised and/or new versions of the General Public License from time to time. Such new versions will be similar in spirit to the present version, but may differ in detail to address new problems or concerns.

Each version is given a distinguishing version number. If

the Program specifies a version number of this License which applies to it and "any later version", you have the option of following the terms and conditions either of that version or of any later version published by the Free Software Foundation. If the Program does not specify a version number of this License, you may choose any version ever published by the Free Software Foundation.

10. If you wish to incorporate parts of the Program into other free programs whose distribution conditions are different, write to the author to ask for permission. For software which is copyrighted by the Free Software Foundation, write to the Free Software Foundation; we sometimes make exceptions for this. Our decision will be guided by the two goals of preserving the free status of all derivatives of our free software and of promoting the sharing and reuse of software generally.

NO WARRANTY

11. BECAUSE THE PROGRAM IS LICENSED FREE OF CHARGE, THERE IS NO WARRANTY FOR THE PROGRAM, TO THE EXTENT PERMITTED BY APPLICABLE LAW. EXCEPT WHEN OTHERWISE STATED IN WRITING THE COPYRIGHT HOLDERS AND/OR OTHER PARTIES PROVIDE THE PROGRAM "AS IS" WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. THE ENTIRE RISK AS TO THE QUALITY AND PERFORMANCE OF THE PROGRAM IS WITH YOU. SHOULD THE PROGRAM PROVE DEFECTIVE, YOU ASSUME THE COST OF ALL NECESSARY SERVICING, REPAIR OR CORRECTION.

12. IN NO EVENT UNLESS REQUIRED BY APPLICABLE LAW OR AGREED TO IN WRITING WILL ANY COPYRIGHT HOLDER, OR ANY OTHER PARTY WHO MAY MODIFY AND/OR REDISTRIBUTE THE PROGRAM AS PERMITTED ABOVE, BE LIABLE TO YOU FOR DAMAGES, INCLUDING ANY GENERAL, SPECIAL, INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THE PROGRAM (INCLUDING BUT NOT LIMITED TO LOSS OF DATA OR DATA BEING RENDERED INACCURATE OR LOSSES SUSTAINED BY YOU OR THIRD PARTIES OR A FAILURE OF THE PROGRAM TO OPERATE WITH ANY OTHER PROGRAMS), EVEN IF SUCH HOLDER OR OTHER PARTY HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

END OF TERMS AND CONDITIONS

How to Apply These Terms to Your New Programs

If you develop a new program, and you want it to be of the greatest possible use to the public, the best way to achieve this is to make it free software which everyone can redistribute and change under these terms.

To do so, attach the following notices to the program. It is safest to attach them to the start of each source file to most effectively convey the exclusion of warranty; and each file should have at least the "copyright" line and a pointer to where the full notice is found.

One line to give the program's name and a brief idea of what it does.

Copyright (C) <year> <name of author>

This program is free software: you can redistribute it and/or modify it under the terms of the GNU General Public License as published by the Free Software Foundation; either version 2 of the License, or (at your option) any later version. This program is distributed in the hope that it will be useful, but WITHOUT ANY WARRANTY; without even the implied warranty of MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. See the GNU General Public License for more details. You should have received a copy of the GNU General Public License along with this program; if not, write to the Free Software Foundation, Inc., 59 Temple Place, Suite 330, Boston, MA 02111-1307 USA

Also add information on how to contact you by electronic and paper mail.

If the program is interactive, make it output a short notice like this when it starts in an interactive mode:

Gnomovision version 69, Copyright (C) year name of author
Gnomovision comes with ABSOLUTELY NO WARRANTY; for details type `show w'. This is free software, and you are welcome to redistribute it under certain conditions; type `show c' for details. The hypothetical commands `show w' and `show c' should show the appropriate parts of the General Public License. Of course, the commands you use may be called something other than `show w' and `show c'; they could even be mouse-clicks or menu items--whatever suits your program.

You should also get your employer (if you work as a programmer) or your school, if any, to sign a "copyright disclaimer" for the program, if necessary. Here is a sample; alter the names:

Yoyodyne, Inc., hereby disclaims all copyright interest in the program 'Gnomovision' (which makes passes at compilers) written by James Hacker.

signature of Ty Coon, 1 April 1989
Ty Coon, President of Vice

This General Public License does not permit incorporating your program into proprietary programs. If your program is a subroutine library, you may consider it more useful to permit linking proprietary applications with the library. If this is what you want to do, use the GNU Library General Public License instead of this License.

"CLASSPATH" EXCEPTION TO THE GPL VERSION 2

Certain source files distributed by Oracle America, Inc. and/or its affiliates are subject to the following clarification and special exception to the GPLv2, based on the GNU Project exception for its Classpath libraries, known as the GNU Classpath Exception, but only where Oracle has expressly included in the particular source file's header the words "Oracle designates this particular file as subject to the "Classpath" exception as provided by Oracle in the LICENSE file that accompanied this code."

You should also note that Oracle includes multiple, independent programs in this software package. Some of those

programs are provided under licenses deemed incompatible with the GPLv2 by the Free Software Foundation and others. For example, the package includes programs licensed under the Apache License, Version 2.0. Such programs are licensed to you under their original licenses.

Oracle facilitates your further distribution of this package by adding the Classpath Exception to the necessary parts of its GPLv2 code, which permits you to use that code in combination with other independent modules not licensed under the GPLv2. However, note that this would not permit you to commingle code under an incompatible license with Oracle's GPLv2 licensed code by, for example, cutting and pasting such code into a file also containing Oracle's GPLv2 licensed code and then distributing the result.

Additionally, if you were to remove the Classpath Exception from any of the files to which it applies and distribute the result, you would likely be required to license some or all of the other code in that distribution under the GPLv2 as well, and since the GPLv2 is incompatible with the license terms of some items included in the distribution by Oracle, removing the Classpath Exception could therefore effectively compromise your ability to further distribute the package.

Proceed with caution and we recommend that you obtain the advice of a lawyer skilled in open source matters before removing the Classpath Exception or making modifications to this package which may subsequently be redistributed and/or involve the use of third party software.

CLASSPATH EXCEPTION

Linking this library statically or dynamically with other modules is making a combined work based on this library. Thus, the terms and conditions of the GNU General Public License version 2 cover the whole combination.

As a special exception, the copyright holders of this library give you permission to link this library with independent modules to produce an executable, regardless of the license terms of these independent modules, and to copy and distribute the resulting executable under terms of your choice, provided that you also meet, for each linked independent module, the terms and conditions of the license of that module. An independent module is a module which is not derived from or based on this library. If you modify this library, you may extend this exception to your version of the library, but you are not obligated to do so. If you do not wish to do so, delete this exception statement from your version.

LICENSE #2:

COMMON DEVELOPMENT AND DISTRIBUTION LICENSE (CDDL)
Version 1.0

1. Definitions.

1.1. "Contributor" means each individual or entity that

creates or contributes to the creation of Modifications.

1.2. "Contributor Version" means the combination of the Original Software, prior Modifications used by a Contributor (if any), and the Modifications made by that particular Contributor.

1.3. "Covered Software" means (a) the Original Software, or (b) Modifications, or (c) the combination of files containing Original Software with files containing Modifications, in each case including portions thereof.

1.4. "Executable" means the Covered Software in any form other than Source Code.

1.5. "Initial Developer" means the individual or entity that first makes Original Software available under this License.

1.6. "Larger Work" means a work which combines Covered Software or portions thereof with code not governed by the terms of this License.

1.7. "License" means this document.

1.8. "Licensable" means having the right to grant, to the maximum extent possible, whether at the time of the initial grant or subsequently acquired, any and all of the rights conveyed herein.

1.9. "Modifications" means the Source Code and Executable form of any of the following:

A. Any file that results from an addition to, deletion from or modification of the contents of a file containing Original Software or previous Modifications;

B. Any new file that contains any part of the Original Software or previous Modification; or

C. Any new file that is contributed or otherwise made available under the terms of this License.

1.10. "Original Software" means the Source Code and Executable form of computer software code that is originally released under this License.

1.11. "Patent Claims" means any patent claim(s), now owned or hereafter acquired, including without limitation, method, process, and apparatus claims, in any patent Licensable by grantor.

1.12. "Source Code" means (a) the common form of computer software code in which modifications are made and (b) associated documentation included in or with such code.

1.13. "You" (or "Your") means an individual or a legal entity exercising rights under, and complying with all of the terms of, this License. For legal entities, "You" includes any entity which controls, is controlled by, or is under common control with You. For purposes of this definition, "control" means (a) the power, direct or indirect, to cause the direction or management of such entity, whether by contract or otherwise, or (b) ownership

of more than fifty percent (50%) of the outstanding shares or beneficial ownership of such entity.

2. License Grants.

2.1. The Initial Developer Grant. Conditioned upon Your compliance with Section 3.1 below and subject to third party intellectual property claims, the Initial Developer hereby grants You a world-wide, royalty-free, non-exclusive license:

(a) under intellectual property rights (other than patent or trademark) Licensable by Initial Developer, to use, reproduce, modify, display, perform, sublicense and distribute the Original Software (or portions thereof), with or without Modifications, and/or as part of a Larger Work; and

(b) under Patent Claims infringed by the making, using or selling of Original Software, to make, have made, use, practice, sell, and offer for sale, and/or otherwise dispose of the Original Software (or portions thereof).

(c) The licenses granted in Sections 2.1(a) and (b) are effective on the date Initial Developer first distributes or otherwise makes the Original Software available to a third party under the terms of this License.

(d) Notwithstanding Section 2.1(b) above, no patent license is granted: (1) for code that You delete from the Original Software, or (2) for infringements caused by: (i) the modification of the Original Software, or (ii) the combination of the Original Software with other software or devices.

2.2. Contributor Grant. Conditioned upon Your compliance with Section 3.1 below and subject to third party intellectual property claims, each Contributor hereby grants You a world-wide, royalty-free, non-exclusive license:

(a) under intellectual property rights (other than patent or trademark) Licensable by Contributor to use, reproduce, modify, display, perform, sublicense and distribute the Modifications created by such Contributor (or portions thereof), either on an unmodified basis, with other Modifications, as Covered Software and/or as part of a Larger Work; and

(b) under Patent Claims infringed by the making, using, or selling of Modifications made by that Contributor either alone and/or in combination with its Contributor Version (or portions of such combination), to make, use, sell, offer for sale, have made, and/or otherwise dispose of: (1) Modifications made by that Contributor (or portions thereof); and (2) the combination of Modifications made by that Contributor with its Contributor Version (or portions of such combination).

(c) The licenses granted in Sections 2.2(a) and 2.2(b) are effective on the date Contributor first distributes or otherwise makes the Modifications available to a third party.

(d) Notwithstanding Section 2.2(b) above, no patent license is granted: (1) for any code that Contributor has deleted from the Contributor Version; (2) for infringements caused by: (i) third party modifications of Contributor Version, or (ii) the combination of Modifications made by that Contributor with other software (except as part of the Contributor Version) or other devices; or (3) under Patent Claims infringed by Covered Software in the absence of Modifications made by that Contributor.

3. Distribution Obligations.

3.1. Availability of Source Code.

Any Covered Software that You distribute or otherwise make available in Executable form must also be made available in Source Code form and that Source Code form must be distributed only under the terms of this License. You must include a copy of this License with every copy of the Source Code form of the Covered Software You distribute or otherwise make available. You must inform recipients of any such Covered Software in Executable form as to how they can obtain such Covered Software in Source Code form in a reasonable manner on or through a medium customarily used for software exchange.

3.2. Modifications.

The Modifications that You create or to which You contribute are governed by the terms of this License. You represent that You believe Your Modifications are Your original creation(s) and/or You have sufficient rights to grant the rights conveyed by this License.

3.3. Required Notices.

You must include a notice in each of Your Modifications that identifies You as the Contributor of the Modification. You may not remove or alter any copyright, patent or trademark notices contained within the Covered Software, or any notices of licensing or any descriptive text giving attribution to any Contributor or the Initial Developer.

3.4. Application of Additional Terms.

You may not offer or impose any terms on any Covered Software in Source Code form that alters or restricts the applicable version of this License or the recipients' rights hereunder. You may choose to offer, and to charge a fee for, warranty, support, indemnity or liability obligations to one or more recipients of Covered Software. However, you may do so only on Your own behalf, and not on behalf of the Initial Developer or any Contributor. You must make it absolutely clear that any such warranty, support, indemnity or liability obligation is offered by You alone, and You hereby agree to indemnify the Initial Developer and every Contributor for any liability incurred by the Initial Developer or such Contributor as a result of warranty, support, indemnity or liability terms You offer.

3.5. Distribution of Executable Versions.

You may distribute the Executable form of the Covered

Software under the terms of this License or under the terms of a license of Your choice, which may contain terms different from this License, provided that You are in compliance with the terms of this License and that the license for the Executable form does not attempt to limit or alter the recipient's rights in the Source Code form from the rights set forth in this License. If You distribute the Covered Software in Executable form under a different license, You must make it absolutely clear that any terms which differ from this License are offered by You alone, not by the Initial Developer or Contributor. You hereby agree to indemnify the Initial Developer and every Contributor for any liability incurred by the Initial Developer or such Contributor as a result of any such terms You offer.

3.6. Larger Works.

You may create a Larger Work by combining Covered Software with other code not governed by the terms of this License and distribute the Larger Work as a single product. In such a case, You must make sure the requirements of this License are fulfilled for the Covered Software.

4. Versions of the License.

4.1. New Versions.

Oracle Corporation is the initial license steward and may publish revised and/or new versions of this License from time to time. Each version will be given a distinguishing version number. Except as provided in Section 4.3, no one other than the license steward has the right to modify this License.

4.2. Effect of New Versions.

You may always continue to use, distribute or otherwise make the Covered Software available under the terms of the version of the License under which You originally received the Covered Software. If the Initial Developer includes a notice in the Original Software prohibiting it from being distributed or otherwise made available under any subsequent version of the License, You must distribute and make the Covered Software available under the terms of the version of the License under which You originally received the Covered Software. Otherwise, You may also choose to use, distribute or otherwise make the Covered Software available under the terms of any subsequent version of the License published by the license steward.

4.3. Modified Versions.

When You are an Initial Developer and You want to create a new license for Your Original Software, You may create and use a modified version of this License if You: (a) rename the license and remove any references to the name of the license steward (except to note that the license differs from this License); and (b) otherwise make it clear that the license contains terms which differ from this License.

5. DISCLAIMER OF WARRANTY.

COVERED SOFTWARE IS PROVIDED UNDER THIS LICENSE ON AN "AS

IS" BASIS, WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, WARRANTIES THAT THE COVERED SOFTWARE IS FREE OF DEFECTS, MERCHANTABLE, FIT FOR A PARTICULAR PURPOSE OR NON-INFRINGEMENT. THE ENTIRE RISK AS TO THE QUALITY AND PERFORMANCE OF THE COVERED SOFTWARE IS WITH YOU. SHOULD ANY COVERED SOFTWARE PROVE DEFECTIVE IN ANY RESPECT, YOU (NOT THE INITIAL DEVELOPER OR ANY OTHER CONTRIBUTOR) ASSUME THE COST OF ANY NECESSARY SERVICING, REPAIR OR CORRECTION. THIS DISCLAIMER OF WARRANTY CONSTITUTES AN ESSENTIAL PART OF THIS LICENSE. NO USE OF ANY COVERED SOFTWARE IS AUTHORIZED HEREUNDER EXCEPT UNDER THIS DISCLAIMER.

6. TERMINATION.

6.1. This License and the rights granted hereunder will terminate automatically if You fail to comply with terms herein and fail to cure such breach within 30 days of becoming aware of the breach. Provisions which, by their nature, must remain in effect beyond the termination of this License shall survive.

6.2. If You assert a patent infringement claim (excluding declaratory judgment actions) against Initial Developer or a Contributor (the Initial Developer or Contributor against whom You assert such claim is referred to as "Participant") alleging that the Participant Software (meaning the Contributor Version where the Participant is a Contributor or the Original Software where the Participant is the Initial Developer) directly or indirectly infringes any patent, then any and all rights granted directly or indirectly to You by such Participant, the Initial Developer (if the Initial Developer is not the Participant) and all Contributors under Sections 2.1 and/or 2.2 of this License shall, upon 60 days notice from Participant terminate prospectively and automatically at the expiration of such 60 day notice period, unless if within such 60 day period You withdraw Your claim with respect to the Participant Software against such Participant either unilaterally or pursuant to a written agreement with Participant.

6.3. In the event of termination under Sections 6.1 or 6.2 above, all end user licenses that have been validly granted by You or any distributor hereunder prior to termination (excluding licenses granted to You by any distributor) shall survive termination.

7. LIMITATION OF LIABILITY.

UNDER NO CIRCUMSTANCES AND UNDER NO LEGAL THEORY, WHETHER TORT (INCLUDING NEGLIGENCE), CONTRACT, OR OTHERWISE, SHALL YOU, THE INITIAL DEVELOPER, ANY OTHER CONTRIBUTOR, OR ANY DISTRIBUTOR OF COVERED SOFTWARE, OR ANY SUPPLIER OF ANY OF SUCH PARTIES, BE LIABLE TO ANY PERSON FOR ANY INDIRECT, SPECIAL, INCIDENTAL, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES OF ANY CHARACTER INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, DAMAGES FOR LOST PROFITS, LOSS OF GOODWILL, WORK STOPPAGE, COMPUTER FAILURE OR MALFUNCTION, OR ANY AND ALL OTHER COMMERCIAL DAMAGES OR LOSSES, EVEN IF SUCH PARTY SHALL HAVE BEEN INFORMED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES. THIS LIMITATION OF LIABILITY SHALL NOT APPLY TO LIABILITY FOR DEATH OR PERSONAL INJURY RESULTING FROM SUCH PARTY'S NEGLIGENCE TO THE EXTENT APPLICABLE LAW PROHIBITS SUCH LIMITATION. SOME JURISDICTIONS

DO NOT ALLOW THE EXCLUSION OR LIMITATION OF INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES, SO THIS EXCLUSION AND LIMITATION MAY NOT APPLY TO YOU.

8. U.S. GOVERNMENT END USERS.

The Covered Software is a "commercial item," as that term is defined in 48 C.F.R. 2.101 (Oct. 1995), consisting of "commercial computer software" (as that term is defined at 48 C.F.R. 252.227-7014(a)(1)) and "commercial computer software documentation" as such terms are used in 48 C.F.R. 12.212 (Sept. 1995). Consistent with 48 C.F.R. 12.212 and 48 C.F.R. 227.7202-1 through 227.7202-4 (June 1995), all U.S. Government End Users acquire Covered Software with only those rights set forth herein. This U.S. Government Rights clause is in lieu of, and supersedes, any other FAR, DFAR, or other clause or provision that addresses Government rights in computer software under this License.

9. MISCELLANEOUS.

This License represents the complete agreement concerning subject matter hereof. If any provision of this License is held to be unenforceable, such provision shall be reformed only to the extent necessary to make it enforceable. This License shall be governed by the law of the jurisdiction specified in a notice contained within the Original Software (except to the extent applicable law, if any, provides otherwise), excluding such jurisdiction's conflict-of-law provisions. Any litigation relating to this License shall be subject to the jurisdiction of the courts located in the jurisdiction and venue specified in a notice contained within the Original Software, with the losing party responsible for costs, including, without limitation, court costs and reasonable attorneys' fees and expenses. The application of the United Nations Convention on Contracts for the International Sale of Goods is expressly excluded. Any law or regulation which provides that the language of a contract shall be construed against the drafter shall not apply to this License. You agree that You alone are responsible for compliance with the United States export administration regulations (and the export control laws and regulation of any other countries) when You use, distribute or otherwise make available any Covered Software.

10. RESPONSIBILITY FOR CLAIMS.

As between Initial Developer and the Contributors, each party is responsible for claims and damages arising, directly or indirectly, out of its utilization of rights under this License and You agree to work with Initial Developer and Contributors to distribute such responsibility on an equitable basis. Nothing herein is intended or shall be deemed to constitute any admission of liability.

- jakarta regexp 1.2

```
/*
 * $Header: /home/cvs/jakarta-regexp/LICENSE,v 1.3 2000/04/27 01:21:00 jon Exp $
 * $Revision: 1.3 $
 * $Date: 2000/04/27 01:21:00 $
 *
```



```

* =====
*
* The Apache Software License, Version 1.1
*
* Copyright (c) 1999 The Apache Software Foundation. All rights
* reserved.
*
* Redistribution and use in source and binary forms, with or without
* modification, are permitted provided that the following conditions
* are met:
*
* 1. Redistributions of source code must retain the above copyright
* notice, this list of conditions and the following disclaimer.
*
* 2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright
* notice, this list of conditions and the following disclaimer in
* the documentation and/or other materials provided with the
* distribution.
*
* 3. The end-user documentation included with the redistribution, if
* any, must include the following acknowledgement:
* "This product includes software developed by the
* Apache Software Foundation (http://www.apache.org/)."


Alternately, this acknowledgement may appear in the software itself,
if and wherever such third-party acknowledgements normally appear.


*
* 4. The names "The Jakarta Project", "Jakarta-Regexp", and "Apache Software
Foundation" must not be used to endorse or promote products derived
from this software without prior written permission. For written
permission, please contact apache@apache.org.
*
* 5. Products derived from this software may not be called "Apache"
nor may "Apache" appear in their names without prior written
permission of the Apache Group.
*
* THIS SOFTWARE IS PROVIDED ``AS IS'' AND ANY EXPRESSED OR IMPLIED
* WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES
* OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE
* DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE APACHE SOFTWARE FOUNDATION OR
* ITS CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL,
* SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT
* LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF
* USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND
* ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY,
* OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT
* OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF
* SUCH DAMAGE.
* =====
*
* This software consists of voluntary contributions made by many
* individuals on behalf of the Apache Software Foundation. For more
* information on the Apache Software Foundation, please see
* http://www.apache.org/.
*
*/

```

- TestNG 6.8.1

Parts of this work are licensed:

The MIT License (MIT)

Copyright 2011, John Resig

Dual licensed under the MIT or GPL Version 2 licenses.
<http://jquery.org/license>

Includes Sizzle.js
<http://sizzlejs.com/>
Copyright 2011, The Dojo Foundation
Released under the MIT, BSD, and GPL Licenses.

Permission is hereby granted, free of charge, to any person obtaining a copy of this software and associated documentation files (the "Software"), to deal in the Software without restriction, including without limitation the rights to use, copy, modify, merge, publish, distribute, sublicense, and/or sell copies of the Software, and to permit persons to whom the Software is furnished to do so, subject to the following conditions:

The above copyright notice and this permission notice shall be included in all copies or substantial portions of the Software.

THE SOFTWARE IS PROVIDED "AS IS", WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED, INCLUDING BUT NOT LIMITED TO THE WARRANTIES OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT. IN NO EVENT SHALL THE AUTHORS OR COPYRIGHT HOLDERS BE LIABLE FOR ANY CLAIM, DAMAGES OR OTHER LIABILITY, WHETHER IN AN ACTION OF CONTRACT, TORT OR OTHERWISE, ARISING FROM, OUT OF OR IN CONNECTION WITH THE SOFTWARE OR THE USE OR OTHER DEALINGS IN THE SOFTWARE.

Parts of this work are licensed:

Apache License
Version 2.0, January 2004
<http://www.apache.org/licenses/>

TERMS AND CONDITIONS FOR USE, REPRODUCTION, AND DISTRIBUTION

1. Definitions.

"License" shall mean the terms and conditions for use, reproduction, and distribution as defined by Sections 1 through 9 of this document.

"Licensor" shall mean the copyright owner or entity authorized by the copyright owner that is granting the License.

"Legal Entity" shall mean the union of the acting entity and all other entities that control, are controlled by, or are under common control with that entity. For the purposes of this definition, "control" means (i) the power, direct or indirect, to cause the direction or management of such entity, whether by contract or otherwise, or (ii) ownership of fifty percent (50%) or more of the outstanding shares, or (iii) beneficial ownership of such entity.

"You" (or "Your") shall mean an individual or Legal Entity exercising permissions granted by this License.

"Source" form shall mean the preferred form for making modifications, including but not limited to software source code, documentation source, and configuration files.

"Object" form shall mean any form resulting from mechanical transformation or translation of a Source form, including but not limited to compiled object code, generated documentation, and conversions to other media types.

"Work" shall mean the work of authorship, whether in Source or

Object form, made available under the License, as indicated by a copyright notice that is included in or attached to the work (an example is provided in the Appendix below).

"Derivative Works" shall mean any work, whether in Source or Object form, that is based on (or derived from) the Work and for which the editorial revisions, annotations, elaborations, or other modifications represent, as a whole, an original work of authorship. For the purposes of this License, Derivative Works shall not include works that remain separable from, or merely link (or bind by name) to the interfaces of, the Work and Derivative Works thereof.

"Contribution" shall mean any work of authorship, including the original version of the Work and any modifications or additions to that Work or Derivative Works thereof, that is intentionally submitted to Licensor for inclusion in the Work by the copyright owner or by an individual or Legal Entity authorized to submit on behalf of the copyright owner. For the purposes of this definition, "submitted" means any form of electronic, verbal, or written communication sent to the Licensor or its representatives, including but not limited to communication on electronic mailing lists, source code control systems, and issue tracking systems that are managed by, or on behalf of, the Licensor for the purpose of discussing and improving the Work, but excluding communication that is conspicuously marked or otherwise designated in writing by the copyright owner as "Not a Contribution."

"Contributor" shall mean Licensor and any individual or Legal Entity on behalf of whom a Contribution has been received by Licensor and subsequently incorporated within the Work.

2. Grant of Copyright License. Subject to the terms and conditions of this License, each Contributor hereby grants to You a perpetual, worldwide, non-exclusive, no-charge, royalty-free, irrevocable copyright license to reproduce, prepare Derivative Works of, publicly display, publicly perform, sublicense, and distribute the Work and such Derivative Works in Source or Object form.
3. Grant of Patent License. Subject to the terms and conditions of this License, each Contributor hereby grants to You a perpetual, worldwide, non-exclusive, no-charge, royalty-free, irrevocable (except as stated in this section) patent license to make, have made, use, offer to sell, sell, import, and otherwise transfer the Work, where such license applies only to those patent claims licensable by such Contributor that are necessarily infringed by their Contribution(s) alone or by combination of their Contribution(s) with the Work to which such Contribution(s) was submitted. If You institute patent litigation against any entity (including a cross-claim or counterclaim in a lawsuit) alleging that the Work or a Contribution incorporated within the Work constitutes direct or contributory patent infringement, then any patent licenses granted to You under this License for that Work shall terminate as of the date such litigation is filed.
4. Redistribution. You may reproduce and distribute copies of the Work or Derivative Works thereof in any medium, with or without modifications, and in Source or Object form, provided that You meet the following conditions:
 - (a) You must give any other recipients of the Work or Derivative Works a copy of this License; and
 - (b) You must cause any modified files to carry prominent notices stating that You changed the files; and

- (c) You must retain, in the Source form of any Derivative Works that You distribute, all copyright, patent, trademark, and attribution notices from the Source form of the Work, excluding those notices that do not pertain to any part of the Derivative Works; and
- (d) If the Work includes a "NOTICE" text file as part of its distribution, then any Derivative Works that You distribute must include a readable copy of the attribution notices contained within such NOTICE file, excluding those notices that do not pertain to any part of the Derivative Works, in at least one of the following places: within a NOTICE text file distributed as part of the Derivative Works; within the Source form or documentation, if provided along with the Derivative Works; or, within a display generated by the Derivative Works, if and wherever such third-party notices normally appear. The contents of the NOTICE file are for informational purposes only and do not modify the License. You may add Your own attribution notices within Derivative Works that You distribute, alongside or as an addendum to the NOTICE text from the Work, provided that such additional attribution notices cannot be construed as modifying the License.

You may add Your own copyright statement to Your modifications and may provide additional or different license terms and conditions for use, reproduction, or distribution of Your modifications, or for any such Derivative Works as a whole, provided Your use, reproduction, and distribution of the Work otherwise complies with the conditions stated in this License.

- 5. Submission of Contributions. Unless You explicitly state otherwise, any Contribution intentionally submitted for inclusion in the Work by You to the Licensor shall be under the terms and conditions of this License, without any additional terms or conditions.
Notwithstanding the above, nothing herein shall supersede or modify the terms of any separate license agreement you may have executed with Licensor regarding such Contributions.
- 6. Trademarks. This License does not grant permission to use the trade names, trademarks, service marks, or product names of the Licensor, except as required for reasonable and customary use in describing the origin of the Work and reproducing the content of the NOTICE file.
- 7. Disclaimer of Warranty. Unless required by applicable law or agreed to in writing, Licensor provides the Work (and each Contributor provides its Contributions) on an "AS IS" BASIS, WITHOUT WARRANTIES OR CONDITIONS OF ANY KIND, either express or implied, including, without limitation, any warranties or conditions of TITLE, NON-INFRINGEMENT, MERCHANTABILITY, or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. You are solely responsible for determining the appropriateness of using or redistributing the Work and assume any risks associated with Your exercise of permissions under this License.
- 8. Limitation of Liability. In no event and under no legal theory, whether in tort (including negligence), contract, or otherwise, unless required by applicable law (such as deliberate and grossly negligent acts) or agreed to in writing, shall any Contributor be liable to You for damages, including any direct, indirect, special, incidental, or consequential damages of any character arising as a result of this License or out of the use or inability to use the Work (including but not limited to damages for loss of goodwill, work stoppage, computer failure or malfunction, or any and all

other commercial damages or losses), even if such Contributor has been advised of the possibility of such damages.

9. **Accepting Warranty or Additional Liability.** While redistributing the Work or Derivative Works thereof, You may choose to offer, and charge a fee for, acceptance of support, warranty, indemnity, or other liability obligations and/or rights consistent with this License. However, in accepting such obligations, You may act only on Your own behalf and on Your sole responsibility, not on behalf of any other Contributor, and only if You agree to indemnify, defend, and hold each Contributor harmless for any liability incurred by, or claims asserted against, such Contributor by reason of your accepting any such warranty or additional liability.

END OF TERMS AND CONDITIONS

APPENDIX: How to apply the Apache License to your work.

To apply the Apache License to your work, attach the following boilerplate notice, with the fields enclosed by brackets “[]” replaced with your own identifying information. (Don't include the brackets!) The text should be enclosed in the appropriate comment syntax for the file format. We also recommend that a file or class name and description of purpose be included on the same “printed page” as the copyright notice for easier identification within third-party archives.

Copyright [yyyy] [name of copyright owner]

Licensed under the Apache License, Version 2.0 (the “License”);
you may not use this file except in compliance with the License.
You may obtain a copy of the License at

<http://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0>

Unless required by applicable law or agreed to in writing, software distributed under the License is distributed on an “AS IS” BASIS, WITHOUT WARRANTIES OR CONDITIONS OF ANY KIND, either express or implied. See the License for the specific language governing permissions and limitations under the License.

• JavaHelp 2.0_05

The GNU General Public License (GPL)

Version 2, June 1991

Copyright (C) 1989, 1991 Free Software Foundation, Inc.
51 Franklin Street, Fifth Floor, Boston, MA 02110-1301 USA

Everyone is permitted to copy and distribute verbatim copies of this license document, but changing it is not allowed.

Preamble

The licenses for most software are designed to take away your freedom to share and change it. By contrast, the GNU General Public License is intended to guarantee your freedom to share and change free software—to make sure the software is free for all its users. This General Public License applies to most of the Free Software Foundation's software and to any other program whose authors commit to using it. (Some other Free Software Foundation software is covered by the GNU Library General Public License instead.) You can apply it to

your programs, too.

When we speak of free software, we are referring to freedom, not price. Our General Public Licenses are designed to make sure that you have the freedom to distribute copies of free software (and charge for this service if you wish), that you receive source code or can get it if you want it, that you can change the software or use pieces of it in new free programs; and that you know you can do these things.

To protect your rights, we need to make restrictions that forbid anyone to deny you these rights or to ask you to surrender the rights. These restrictions translate to certain responsibilities for you if you distribute copies of the software, or if you modify it.

For example, if you distribute copies of such a program, whether gratis or for a fee, you must give the recipients all the rights that you have. You must make sure that they, too, receive or can get the source code. And you must show them these terms so they know their rights.

We protect your rights with two steps: (1) copyright the software, and (2) offer you this license which gives you legal permission to copy, distribute and/or modify the software.

Also, for each author's protection and ours, we want to make certain that everyone understands that there is no warranty for this free software. If the software is modified by someone else and passed on, we want its recipients to know that what they have is not the original, so that any problems introduced by others will not reflect on the original authors' reputations.

Finally, any free program is threatened constantly by software patents. We wish to avoid the danger that redistributors of a free program will individually obtain patent licenses, in effect making the program proprietary. To prevent this, we have made it clear that any patent must be licensed for everyone's free use or not licensed at all.

The precise terms and conditions for copying, distribution and modification follow.

TERMS AND CONDITIONS FOR COPYING, DISTRIBUTION AND MODIFICATION

0. This License applies to any program or other work which contains a notice placed by the copyright holder saying it may be distributed under the terms of this General Public License. The "Program", below, refers to any such program or work, and a "work based on the Program" means either the Program or any derivative work under copyright law: that is to say, a work containing the Program or a portion of it, either verbatim or with modifications and/or translated into another language. (Hereinafter, translation is included without limitation in the term "modification".) Each licensee is addressed as "you".

Activities other than copying, distribution and modification are not covered by this License; they are outside its scope. The act of running the Program is not restricted, and the output from the Program is covered only if its contents constitute a work based on the Program (independent of having been made by running the Program). Whether that is true depends on what the Program does.

1. You may copy and distribute verbatim copies of the Program's source code as you receive it, in any medium, provided that you conspicuously and appropriately publish on each copy an appropriate copyright notice and disclaimer of warranty; keep intact all the notices that refer to this License and to the absence of any warranty; and give any other recipients of the Program a copy of this License along with the Program.

You may charge a fee for the physical act of transferring a copy, and you may at your option offer warranty protection in exchange for a fee.

2. You may modify your copy or copies of the Program or any portion of it, thus forming a work based on the Program, and copy and distribute such modifications or work under the terms of Section 1 above, provided that you also meet all of these conditions:

- a) You must cause the modified files to carry prominent notices stating that you changed the files and the date of any change.
- b) You must cause any work that you distribute or publish, that in whole or in part contains or is derived from the Program or any part thereof, to be licensed as a whole at no charge to all third parties under the terms of this License.
- c) If the modified program normally reads commands interactively when run, you must cause it, when started running for such interactive use in the most ordinary way, to print or display an announcement including an appropriate copyright notice and a notice that there is no warranty (or else, saying that you provide a warranty) and that users may redistribute the program under these conditions, and telling the user how to view a copy of this License. (Exception: if the Program itself is interactive but does not normally print such an announcement, your work based on the Program is not required to print an announcement.)

These requirements apply to the modified work as a whole. If identifiable sections of that work are not derived from the Program, and can be reasonably considered independent and separate works in themselves, then this License, and its terms, do not apply to those sections when you distribute them as separate works. But when you distribute the same sections as part of a whole which is a work based on the Program, the distribution of the whole must be on the terms of this License, whose permissions for other licensees extend to the entire whole, and thus to each and every part regardless of who wrote it.

Thus, it is not the intent of this section to claim rights or contest your rights to work written entirely by you: rather, the intent is to exercise the right to control the distribution of derivative or collective works based on the Program.

In addition, mere aggregation of another work not based on the Program with the Program (or with a work based on the Program) on a volume of a storage or distribution medium does not bring the other work under the scope of this License.

3. You may copy and distribute the Program (or a work based on it, under Section 2) in object code or executable form under the terms of Sections 1 and 2 above provided that you also do one of the following:

- a) Accompany it with the complete corresponding machine-readable source code, which must be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange; or,
- b) Accompany it with a written offer, valid for at least three years, to give any third party, for a charge no more than your cost of physically performing source distribution, a complete machine-readable copy of the corresponding source code, to be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange; or,
- c) Accompany it with the information you received as to the offer to distribute corresponding source code. (This alternative is allowed only for noncommercial distribution and only if you received the program in object code or executable form with such an offer, in accord with

Subsection b above.)

The source code for a work means the preferred form of the work for making modifications to it. For an executable work, complete source code means all the source code for all modules it contains, plus any associated interface definition files, plus the scripts used to control compilation and installation of the executable. However, as a special exception, the source code distributed need not include anything that is normally distributed (in either source or binary form) with the major components (compiler, kernel, and so on) of the operating system on which the executable runs, unless that component itself accompanies the executable.

If distribution of executable or object code is made by offering access to copy from a designated place, then offering equivalent access to copy the source code from the same place counts as distribution of the source code, even though third parties are not compelled to copy the source along with the object code.

4. You may not copy, modify, sublicense, or distribute the Program except as expressly provided under this License. Any attempt otherwise to copy, modify, sublicense or distribute the Program is void, and will automatically terminate your rights under this License. However, parties who have received copies, or rights, from you under this License will not have their licenses terminated so long as such parties remain in full compliance.

5. You are not required to accept this License, since you have not signed it. However, nothing else grants you permission to modify or distribute the Program or its derivative works. These actions are prohibited by law if you do not accept this License. Therefore, by modifying or distributing the Program (or any work based on the Program), you indicate your acceptance of this License to do so, and all its terms and conditions for copying, distributing or modifying the Program or works based on it.

6. Each time you redistribute the Program (or any work based on the Program), the recipient automatically receives a license from the original licensor to copy, distribute or modify the Program subject to these terms and conditions. You may not impose any further restrictions on the recipients' exercise of the rights granted herein. You are not responsible for enforcing compliance by third parties to this License.

7. If, as a consequence of a court judgment or allegation of patent infringement or for any other reason (not limited to patent issues), conditions are imposed on you (whether by court order, agreement or otherwise) that contradict the conditions of this License, they do not excuse you from the conditions of this License. If you cannot distribute so as to satisfy simultaneously your obligations under this License and any other pertinent obligations, then as a consequence you may not distribute the Program at all. For example, if a patent license would not permit royalty-free redistribution of the Program by all those who receive copies directly or indirectly through you, then the only way you could satisfy both it and this License would be to refrain entirely from distribution of the Program.

If any portion of this section is held invalid or unenforceable under any particular circumstance, the balance of the section is intended to apply and the section as a whole is intended to apply in other circumstances.

It is not the purpose of this section to induce you to infringe any patents or other property right claims or to contest validity of any such claims; this section has the sole purpose of protecting the integrity of the free software distribution system, which is implemented by public license practices. Many people have made generous contributions to the wide range of software distributed through that system in reliance on consistent application of that system; it is up to the author/donor to decide if he or she is willing to distribute software through any other system and a licensee cannot impose that

choice.

This section is intended to make thoroughly clear what is believed to be a consequence of the rest of this License.

8. If the distribution and/or use of the Program is restricted in certain countries either by patents or by copyrighted interfaces, the original copyright holder who places the Program under this License may add an explicit geographical distribution limitation excluding those countries, so that distribution is permitted only in or among countries not thus excluded. In such case, this License incorporates the limitation as if written in the body of this License.

9. The Free Software Foundation may publish revised and/or new versions of the General Public License from time to time. Such new versions will be similar in spirit to the present version, but may differ in detail to address new problems or concerns.

Each version is given a distinguishing version number. If the Program specifies a version number of this License which applies to it and "any later version", you have the option of following the terms and conditions either of that version or of any later version published by the Free Software Foundation. If the Program does not specify a version number of this License, you may choose any version ever published by the Free Software Foundation.

10. If you wish to incorporate parts of the Program into other free programs whose distribution conditions are different, write to the author to ask for permission. For software which is copyrighted by the Free Software Foundation, write to the Free Software Foundation; we sometimes make exceptions for this. Our decision will be guided by the two goals of preserving the free status of all derivatives of our free software and of promoting the sharing and reuse of software generally.

NO WARRANTY

11. BECAUSE THE PROGRAM IS LICENSED FREE OF CHARGE, THERE IS NO WARRANTY FOR THE PROGRAM, TO THE EXTENT PERMITTED BY APPLICABLE LAW. EXCEPT WHEN OTHERWISE STATED IN WRITING THE COPYRIGHT HOLDERS AND/OR OTHER PARTIES PROVIDE THE PROGRAM "AS IS" WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. THE ENTIRE RISK AS TO THE QUALITY AND PERFORMANCE OF THE PROGRAM IS WITH YOU. SHOULD THE PROGRAM PROVE DEFECTIVE, YOU ASSUME THE COST OF ALL NECESSARY SERVICING, REPAIR OR CORRECTION.

12. IN NO EVENT UNLESS REQUIRED BY APPLICABLE LAW OR AGREED TO IN WRITING WILL ANY COPYRIGHT HOLDER, OR ANY OTHER PARTY WHO MAY MODIFY AND/OR REDISTRIBUTE THE PROGRAM AS PERMITTED ABOVE, BE LIABLE TO YOU FOR DAMAGES, INCLUDING ANY GENERAL, SPECIAL, INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THE PROGRAM (INCLUDING BUT NOT LIMITED TO LOSS OF DATA OR DATA BEING RENDERED INACCURATE OR LOSSES SUSTAINED BY YOU OR THIRD PARTIES OR A FAILURE OF THE PROGRAM TO OPERATE WITH ANY OTHER PROGRAMS), EVEN IF SUCH HOLDER OR OTHER PARTY HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

END OF TERMS AND CONDITIONS

How to Apply These Terms to Your New Programs

If you develop a new program, and you want it to be of the greatest possible use to the public, the best way to achieve this is to make it free software which everyone can redistribute and change under these terms.

To do so, attach the following notices to the program. It is safest to attach them to the start of each source file to most effectively convey the exclusion

of warranty; and each file should have at least the "copyright" line and a pointer to where the full notice is found.

One line to give the program's name and a brief idea of what it does.

Copyright (C) <year> <name of author>

This program is free software; you can redistribute it and/or modify it under the terms of the GNU General Public License as published by the Free Software Foundation; either version 2 of the License, or (at your option) any later version.

This program is distributed in the hope that it will be useful, but WITHOUT ANY WARRANTY; without even the implied warranty of MERCHANTABILITY or FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. See the GNU General Public License for more details.

You should have received a copy of the GNU General Public License along with this program; if not, write to the Free Software Foundation, Inc., 51 Franklin Street, Fifth Floor, Boston, MA 02110-1301 USA.

Also add information on how to contact you by electronic and paper mail.

If the program is interactive, make it output a short notice like this when it starts in an interactive mode:

Gnomovision version 69, Copyright (C) year name of author Gnomovision comes with ABSOLUTELY NO WARRANTY; for details type 'show w'. This is free software, and you are welcome to redistribute it under certain conditions; type 'show c' for details.

The hypothetical commands 'show w' and 'show c' should show the appropriate parts of the General Public License. Of course, the commands you use may be called something other than 'show w' and 'show c'; they could even be mouse-clicks or menu items--whatever suits your program.

You should also get your employer (if you work as a programmer) or your school, if any, to sign a "copyright disclaimer" for the program, if necessary. Here is a sample; alter the names:

Yoyodyne, Inc., hereby disclaims all copyright interest in the program 'Gnomovision' (which makes passes at compilers) written by James Hacker.

signature of Ty Coon, 1 April 1989

Ty Coon, President of Vice

This General Public License does not permit incorporating your program into proprietary programs. If your program is a subroutine library, you may consider it more useful to permit linking proprietary applications with the library. If this is what you want to do, use the GNU Library General Public License instead of this License.

"CLASSPATH" EXCEPTION TO THE GPL

Certain source files distributed by Oracle America and/or its affiliates are subject to the following clarification and special exception to the GPL, but only where Oracle has expressly included in the particular source file's header the words "Oracle designates this particular file as subject to the "Classpath" exception as provided by Oracle in the LICENSE file that accompanied this code."

Linking this library statically or dynamically with other modules is making

a combined work based on this library. Thus, the terms and conditions of the GNU General Public License cover the whole combination.

As a special exception, the copyright holders of this library give you permission to link this library with independent modules to produce an executable, regardless of the license terms of these independent modules, and to copy and distribute the resulting executable under terms of your choice, provided that you also meet, for each linked independent module, the terms and conditions of the license of that module. An independent module is a module which is not derived from or based on this library. If you modify this library, you may extend this exception to your version of the library, but you are not obligated to do so. If you do not wish to do so, delete this exception statement from your version.

- Swing Layout Extensions 1.0.4

GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE
Version 2.1, February 1999

Copyright (C) 1991, 1999 Free Software Foundation, Inc.
51 Franklin St, Fifth Floor, Boston, MA 02110-1301 USA
Everyone is permitted to copy and distribute verbatim copies
of this license document, but changing it is not allowed.

[This is the first released version of the Lesser GPL. It also counts
as the successor of the GNU Library Public License, version 2, hence
the version number 2.1.]

Preamble

The licenses for most software are designed to take away your
freedom to share and change it. By contrast, the GNU General Public
Licenses are intended to guarantee your freedom to share and change
free software—to make sure the software is free for all its users.

This license, the Lesser General Public License, applies to some
specially designated software packages—typically libraries—of the
Free Software Foundation and other authors who decide to use it. You
can use it too, but we suggest you first think carefully about whether
this license or the ordinary General Public License is the better
strategy to use in any particular case, based on the explanations below.

When we speak of free software, we are referring to freedom of use,
not price. Our General Public Licenses are designed to make sure that
you have the freedom to distribute copies of free software (and charge
for this service if you wish); that you receive source code or can get
it if you want it; that you can change the software and use pieces of
it in new free programs; and that you are informed that you can do
these things.

To protect your rights, we need to make restrictions that forbid
distributors to deny you these rights or to ask you to surrender these
rights. These restrictions translate to certain responsibilities for
you if you distribute copies of the library or if you modify it.

For example, if you distribute copies of the library, whether gratis
or for a fee, you must give the recipients all the rights that we gave
you. You must make sure that they, too, receive or can get the source
code. If you link other code with the library, you must provide
complete object files to the recipients, so that they can relink them
with the library after making changes to the library and recompiling
it. And you must show them these terms so they know their rights.

We protect your rights with a two-step method: (1) we copyright the library, and (2) we offer you this license, which gives you legal permission to copy, distribute and/or modify the library.

To protect each distributor, we want to make it very clear that there is no warranty for the free library. Also, if the library is modified by someone else and passed on, the recipients should know that what they have is not the original version, so that the original author's reputation will not be affected by problems that might be introduced by others.

Finally, software patents pose a constant threat to the existence of any free program. We wish to make sure that a company cannot effectively restrict the users of a free program by obtaining a restrictive license from a patent holder. Therefore, we insist that any patent license obtained for a version of the library must be consistent with the full freedom of use specified in this license.

Most GNU software, including some libraries, is covered by the ordinary GNU General Public License. This license, the GNU Lesser General Public License, applies to certain designated libraries, and is quite different from the ordinary General Public License. We use this license for certain libraries in order to permit linking those libraries into non-free programs.

When a program is linked with a library, whether statically or using a shared library, the combination of the two is legally speaking a combined work, a derivative of the original library. The ordinary General Public License therefore permits such linking only if the entire combination fits its criteria of freedom. The Lesser General Public License permits more lax criteria for linking other code with the library.

We call this license the "Lesser" General Public License because it does less to protect the user's freedom than the ordinary General Public License. It also provides other free software developers less of an advantage over competing non-free programs. These disadvantages are the reason we use the ordinary General Public License for many libraries. However, the Lesser license provides advantages in certain special circumstances.

For example, on rare occasions, there may be a special need to encourage the widest possible use of a certain library, so that it becomes a de-facto standard. To achieve this, non-free programs must be allowed to use the library. A more frequent case is that a free library does the same job as widely used non-free libraries. In this case, there is little to gain by limiting the free library to free software only, so we use the Lesser General Public License.

In other cases, permission to use a particular library in non-free programs enables a greater number of people to use a large body of free software. For example, permission to use the GNU C Library in non-free programs enables many more people to use the whole GNU operating system, as well as its variant, the GNU/Linux operating system.

Although the Lesser General Public License is less protective of the users' freedom, it does ensure that the user of a program that is linked with the Library has the freedom and the wherewithal to run that program using a modified version of the Library.

The precise terms and conditions for copying, distribution and

modification follow. Pay close attention to the difference between a "work based on the library" and a "work that uses the library". The former contains code derived from the library, whereas the latter must be combined with the library in order to run.

GNU LESSER GENERAL PUBLIC LICENSE
TERMS AND CONDITIONS FOR COPYING, DISTRIBUTION AND MODIFICATION

0. This License Agreement applies to any software library or other program which contains a notice placed by the copyright holder or other authorized party saying it may be distributed under the terms of this Lesser General Public License (also called "this License"). Each licensee is addressed as "you".

A "library" means a collection of software functions and/or data prepared so as to be conveniently linked with application programs (which use some of those functions and data) to form executables.

The "Library", below, refers to any such software library or work which has been distributed under these terms. A "work based on the Library" means either the Library or any derivative work under copyright law: that is to say, a work containing the Library or a portion of it, either verbatim or with modifications and/or translated straightforwardly into another language. (Hereinafter, translation is included without limitation in the term "modification".)

"Source code" for a work means the preferred form of the work for making modifications to it. For a library, complete source code means all the source code for all modules it contains, plus any associated interface definition files, plus the scripts used to control compilation and installation of the library.

Activities other than copying, distribution and modification are not covered by this License; they are outside its scope. The act of running a program using the Library is not restricted, and output from such a program is covered only if its contents constitute a work based on the Library (independent of the use of the Library in a tool for writing it). Whether that is true depends on what the Library does and what the program that uses the Library does.

1. You may copy and distribute verbatim copies of the Library's complete source code as you receive it, in any medium, provided that you conspicuously and appropriately publish on each copy an appropriate copyright notice and disclaimer of warranty; keep intact all the notices that refer to this License and to the absence of any warranty; and distribute a copy of this License along with the Library.

You may charge a fee for the physical act of transferring a copy, and you may at your option offer warranty protection in exchange for a fee.

2. You may modify your copy or copies of the Library or any portion of it, thus forming a work based on the Library, and copy and distribute such modifications or work under the terms of Section 1 above, provided that you also meet all of these conditions:

- a) The modified work must itself be a software library.
- b) You must cause the files modified to carry prominent notices stating that you changed the files and the date of any change.
- c) You must cause the whole of the work to be licensed at no

charge to all third parties under the terms of this License.

d) If a facility in the modified Library refers to a function or a table of data to be supplied by an application program that uses the facility, other than as an argument passed when the facility is invoked, then you must make a good faith effort to ensure that, in the event an application does not supply such function or table, the facility still operates, and performs whatever part of its purpose remains meaningful.

(For example, a function in a library to compute square roots has a purpose that is entirely well-defined independent of the application. Therefore, Subsection 2d requires that any application-supplied function or table used by this function must be optional: if the application does not supply it, the square root function must still compute square roots.)

These requirements apply to the modified work as a whole. If identifiable sections of that work are not derived from the Library, and can be reasonably considered independent and separate works in themselves, then this License, and its terms, do not apply to those sections when you distribute them as separate works. But when you distribute the same sections as part of a whole which is a work based on the Library, the distribution of the whole must be on the terms of this License, whose permissions for other licensees extend to the entire whole, and thus to each and every part regardless of who wrote it.

Thus, it is not the intent of this section to claim rights or contest your rights to work written entirely by you; rather, the intent is to exercise the right to control the distribution of derivative or collective works based on the Library.

In addition, mere aggregation of another work not based on the Library with the Library (or with a work based on the Library) on a volume of a storage or distribution medium does not bring the other work under the scope of this License.

3. You may opt to apply the terms of the ordinary GNU General Public License instead of this License to a given copy of the Library. To do this, you must alter all the notices that refer to this License, so that they refer to the ordinary GNU General Public License, version 2, instead of to this License. (If a newer version than version 2 of the ordinary GNU General Public License has appeared, then you can specify that version instead if you wish.) Do not make any other change in these notices.

Once this change is made in a given copy, it is irreversible for that copy, so the ordinary GNU General Public License applies to all subsequent copies and derivative works made from that copy.

This option is useful when you wish to copy part of the code of the Library into a program that is not a library.

4. You may copy and distribute the Library (or a portion or derivative of it, under Section 2) in object code or executable form under the terms of Sections 1 and 2 above provided that you accompany it with the complete corresponding machine-readable source code, which must be distributed under the terms of Sections 1 and 2 above on a medium customarily used for software interchange.

If distribution of object code is made by offering access to copy from a designated place, then offering equivalent access to copy the

source code from the same place satisfies the requirement to distribute the source code, even though third parties are not compelled to copy the source along with the object code.

5. A program that contains no derivative of any portion of the Library, but is designed to work with the Library by being compiled or linked with it, is called a "work that uses the Library". Such a work, in isolation, is not a derivative work of the Library, and therefore falls outside the scope of this License.

However, linking a "work that uses the Library" with the Library creates an executable that is a derivative of the Library (because it contains portions of the Library), rather than a "work that uses the library". The executable is therefore covered by this License. Section 6 states terms for distribution of such executables.

When a "work that uses the Library" uses material from a header file that is part of the Library, the object code for the work may be a derivative work of the Library even though the source code is not. Whether this is true is especially significant if the work can be linked without the Library, or if the work is itself a library. The threshold for this to be true is not precisely defined by law.

If such an object file uses only numerical parameters, data structure layouts and accessors, and small macros and small inline functions (ten lines or less in length), then the use of the object file is unrestricted, regardless of whether it is legally a derivative work. (Executables containing this object code plus portions of the Library will still fall under Section 6.)

Otherwise, if the work is a derivative of the Library, you may distribute the object code for the work under the terms of Section 6. Any executables containing that work also fall under Section 6, whether or not they are linked directly with the Library itself.

6. As an exception to the Sections above, you may also combine or link a "work that uses the Library" with the Library to produce a work containing portions of the Library, and distribute that work under terms of your choice, provided that the terms permit modification of the work for the customer's own use and reverse engineering for debugging such modifications.

You must give prominent notice with each copy of the work that the Library is used in it and that the Library and its use are covered by this License. You must supply a copy of this License. If the work during execution displays copyright notices, you must include the copyright notice for the Library among them, as well as a reference directing the user to the copy of this License. Also, you must do one of these things:

- a) Accompany the work with the complete corresponding machine-readable source code for the Library including whatever changes were used in the work (which must be distributed under Sections 1 and 2 above); and, if the work is an executable linked with the Library, with the complete machine-readable "work that uses the Library", as object code and/or source code, so that the user can modify the Library and then relink to produce a modified executable containing the modified Library. (It is understood that the user who changes the contents of definitions files in the Library will not necessarily be able to recompile the application to use the modified definitions.)

- b) Use a suitable shared library mechanism for linking with the

Library. A suitable mechanism is one that (1) uses at run time a copy of the library already present on the user's computer system, rather than copying library functions into the executable, and (2) will operate properly with a modified version of the library, if the user installs one, as long as the modified version is interface-compatible with the version that the work was made with.

c) Accompany the work with a written offer, valid for at least three years, to give the same user the materials specified in Subsection 6a, above, for a charge no more than the cost of performing this distribution.

d) If distribution of the work is made by offering access to copy from a designated place, offer equivalent access to copy the above specified materials from the same place.

e) Verify that the user has already received a copy of these materials or that you have already sent this user a copy.

For an executable, the required form of the "work that uses the Library" must include any data and utility programs needed for reproducing the executable from it. However, as a special exception, the materials to be distributed need not include anything that is normally distributed (in either source or binary form) with the major components (compiler, kernel, and so on) of the operating system on which the executable runs, unless that component itself accompanies the executable.

It may happen that this requirement contradicts the license restrictions of other proprietary libraries that do not normally accompany the operating system. Such a contradiction means you cannot use both them and the Library together in an executable that you distribute.

7. You may place library facilities that are a work based on the Library side-by-side in a single library together with other library facilities not covered by this License, and distribute such a combined library, provided that the separate distribution of the work based on the Library and of the other library facilities is otherwise permitted, and provided that you do these two things:

a) Accompany the combined library with a copy of the same work based on the Library, uncombined with any other library facilities. This must be distributed under the terms of the Sections above.

b) Give prominent notice with the combined library of the fact that part of it is a work based on the Library, and explaining where to find the accompanying uncombined form of the same work.

8. You may not copy, modify, sublicense, link with, or distribute the Library except as expressly provided under this License. Any attempt otherwise to copy, modify, sublicense, link with, or distribute the Library is void, and will automatically terminate your rights under this License. However, parties who have received copies, or rights, from you under this License will not have their licenses terminated so long as such parties remain in full compliance.

9. You are not required to accept this License, since you have not signed it. However, nothing else grants you permission to modify or distribute the Library or its derivative works. These actions are prohibited by law if you do not accept this License. Therefore, by modifying or distributing the Library (or any work based on the

Library), you indicate your acceptance of this License to do so, and all its terms and conditions for copying, distributing or modifying the Library or works based on it.

10. Each time you redistribute the Library (or any work based on the Library), the recipient automatically receives a license from the original licensor to copy, distribute, link with or modify the Library subject to these terms and conditions. You may not impose any further restrictions on the recipients' exercise of the rights granted herein. You are not responsible for enforcing compliance by third parties with this License.

11. If, as a consequence of a court judgment or allegation of patent infringement or for any other reason (not limited to patent issues), conditions are imposed on you (whether by court order, agreement or otherwise) that contradict the conditions of this License, they do not excuse you from the conditions of this License. If you cannot distribute so as to satisfy simultaneously your obligations under this License and any other pertinent obligations, then as a consequence you may not distribute the Library at all. For example, if a patent license would not permit royalty-free redistribution of the Library by all those who receive copies directly or indirectly through you, then the only way you could satisfy both it and this License would be to refrain entirely from distribution of the Library.

If any portion of this section is held invalid or unenforceable under any particular circumstance, the balance of the section is intended to apply, and the section as a whole is intended to apply in other circumstances.

It is not the purpose of this section to induce you to infringe any patents or other property right claims or to contest validity of any such claims; this section has the sole purpose of protecting the integrity of the free software distribution system which is implemented by public license practices. Many people have made generous contributions to the wide range of software distributed through that system in reliance on consistent application of that system; it is up to the author/donor to decide if he or she is willing to distribute software through any other system and a licensee cannot impose that choice.

This section is intended to make thoroughly clear what is believed to be a consequence of the rest of this License.

12. If the distribution and/or use of the Library is restricted in certain countries either by patents or by copyrighted interfaces, the original copyright holder who places the Library under this License may add an explicit geographical distribution limitation excluding those countries, so that distribution is permitted only in or among countries not thus excluded. In such case, this License incorporates the limitation as if written in the body of this License.

13. The Free Software Foundation may publish revised and/or new versions of the Lesser General Public License from time to time. Such new versions will be similar in spirit to the present version, but may differ in detail to address new problems or concerns.

Each version is given a distinguishing version number. If the Library specifies a version number of this License which applies to it and "any later version", you have the option of following the terms and conditions either of that version or of any later version published by the Free Software Foundation. If the Library does not specify a license version number, you may choose any version ever published by the Free Software Foundation.

14. If you wish to incorporate parts of the Library into other free programs whose distribution conditions are incompatible with these, write to the author to ask for permission. For software which is copyrighted by the Free Software Foundation, write to the Free Software Foundation; we sometimes make exceptions for this. Our decision will be guided by the two goals of preserving the free status of all derivatives of our free software and of promoting the sharing and reuse of software generally.

NO WARRANTY

15. BECAUSE THE LIBRARY IS LICENSED FREE OF CHARGE, THERE IS NO WARRANTY FOR THE LIBRARY, TO THE EXTENT PERMITTED BY APPLICABLE LAW. EXCEPT WHEN OTHERWISE STATED IN WRITING THE COPYRIGHT HOLDERS AND/OR OTHER PARTIES PROVIDE THE LIBRARY "AS IS" WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EITHER EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE. THE ENTIRE RISK AS TO THE QUALITY AND PERFORMANCE OF THE LIBRARY IS WITH YOU. SHOULD THE LIBRARY PROVE DEFECTIVE, YOU ASSUME THE COST OF ALL NECESSARY SERVICING, REPAIR OR CORRECTION.

16. IN NO EVENT UNLESS REQUIRED BY APPLICABLE LAW OR AGREED TO IN WRITING WILL ANY COPYRIGHT HOLDER, OR ANY OTHER PARTY WHO MAY MODIFY AND/OR REDISTRIBUTE THE LIBRARY AS PERMITTED ABOVE, BE LIABLE TO YOU FOR DAMAGES, INCLUDING ANY GENERAL, SPECIAL, INCIDENTAL OR CONSEQUENTIAL DAMAGES ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THE LIBRARY (INCLUDING BUT NOT LIMITED TO LOSS OF DATA OR DATA BEING RENDERED INACCURATE OR LOSSES SUSTAINED BY YOU OR THIRD PARTIES OR A FAILURE OF THE LIBRARY TO OPERATE WITH ANY OTHER SOFTWARE), EVEN IF SUCH HOLDER OR OTHER PARTY HAS BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

- Felix 4.2.1
- Java Native Access 4.1.0
- OSGi 4.2
- JCommander 1.78

Apache License
Version 2.0, January 2004
<http://www.apache.org/licenses/>

TERMS AND CONDITIONS FOR USE, REPRODUCTION, AND DISTRIBUTION

1. Definitions.

"License" shall mean the terms and conditions for use, reproduction, and distribution as defined by Sections 1 through 9 of this document.

"Licensor" shall mean the copyright owner or entity authorized by the copyright owner that is granting the License.

"Legal Entity" shall mean the union of the acting entity and all other entities that control, are controlled by, or are under common control with that entity. For the purposes of this definition, "control" means (i) the power, direct or indirect, to cause the direction or management of such entity, whether by contract or otherwise, or (ii) ownership of fifty percent (50%) or more of the outstanding shares, or (iii) beneficial ownership of such entity.

"You" (or "Your") shall mean an individual or Legal Entity exercising permissions granted by this License.

"Source" form shall mean the preferred form for making modifications, including but not limited to software source code, documentation source, and configuration files.

"Object" form shall mean any form resulting from mechanical transformation or translation of a Source form, including but not limited to compiled object code, generated documentation, and conversions to other media types.

"Work" shall mean the work of authorship, whether in Source or Object form, made available under the License, as indicated by a copyright notice that is included in or attached to the work (an example is provided in the Appendix below).

"Derivative Works" shall mean any work, whether in Source or Object form, that is based on (or derived from) the Work and for which the editorial revisions, annotations, elaborations, or other modifications represent, as a whole, an original work of authorship. For the purposes of this License, Derivative Works shall not include works that remain separable from, or merely link (or bind by name) to the interfaces of, the Work and Derivative Works thereof.

"Contribution" shall mean any work of authorship, including the original version of the Work and any modifications or additions to that Work or Derivative Works thereof, that is intentionally submitted to Licensor for inclusion in the Work by the copyright owner or by an individual or Legal Entity authorized to submit on behalf of the copyright owner. For the purposes of this definition, "submitted" means any form of electronic, verbal, or written communication sent to the Licensor or its representatives, including but not limited to communication on electronic mailing lists, source code control systems, and issue tracking systems that are managed by, or on behalf of, the Licensor for the purpose of discussing and improving the Work, but excluding communication that is conspicuously marked or otherwise designated in writing by the copyright owner as "Not a Contribution."

"Contributor" shall mean Licensor and any individual or Legal Entity on behalf of whom a Contribution has been received by Licensor and subsequently incorporated within the Work.

2. Grant of Copyright License. Subject to the terms and conditions of this License, each Contributor hereby grants to You a perpetual, worldwide, non-exclusive, no-charge, royalty-free, irrevocable copyright license to reproduce, prepare Derivative Works of, publicly display, publicly perform, sublicense, and distribute the Work and such Derivative Works in Source or Object form.
3. Grant of Patent License. Subject to the terms and conditions of this License, each Contributor hereby grants to You a perpetual, worldwide, non-exclusive, no-charge, royalty-free, irrevocable (except as stated in this section) patent license to make, have made, use, offer to sell, sell, import, and otherwise transfer the Work, where such license applies only to those patent claims licensable by such Contributor that are necessarily infringed by their Contribution(s) alone or by combination of their Contribution(s) with the Work to which such Contribution(s) was submitted. If You institute patent litigation against any entity (including a cross-claim or counterclaim in a lawsuit) alleging that the Work or a Contribution incorporated within the Work constitutes direct or contributory patent infringement, then any patent licenses

granted to You under this License for that Work shall terminate as of the date such litigation is filed.

4. Redistribution. You may reproduce and distribute copies of the Work or Derivative Works thereof in any medium, with or without modifications, and in Source or Object form, provided that You meet the following conditions:
 - (a) You must give any other recipients of the Work or Derivative Works a copy of this License; and
 - (b) You must cause any modified files to carry prominent notices stating that You changed the files; and
 - (c) You must retain, in the Source form of any Derivative Works that You distribute, all copyright, patent, trademark, and attribution notices from the Source form of the Work, excluding those notices that do not pertain to any part of the Derivative Works; and
 - (d) If the Work includes a "NOTICE" text file as part of its distribution, then any Derivative Works that You distribute must include a readable copy of the attribution notices contained within such NOTICE file, excluding those notices that do not pertain to any part of the Derivative Works, in at least one of the following places: within a NOTICE text file distributed as part of the Derivative Works; within the Source form or documentation, if provided along with the Derivative Works; or, within a display generated by the Derivative Works, if and wherever such third-party notices normally appear. The contents of the NOTICE file are for informational purposes only and do not modify the License. You may add Your own attribution notices within Derivative Works that You distribute, alongside or as an addendum to the NOTICE text from the Work, provided that such additional attribution notices cannot be construed as modifying the License.

You may add Your own copyright statement to Your modifications and may provide additional or different license terms and conditions for use, reproduction, or distribution of Your modifications, or for any such Derivative Works as a whole, provided Your use, reproduction, and distribution of the Work otherwise complies with the conditions stated in this License.

5. Submission of Contributions. Unless You explicitly state otherwise, any Contribution intentionally submitted for inclusion in the Work by You to the Licensor shall be under the terms and conditions of this License, without any additional terms or conditions.
Notwithstanding the above, nothing herein shall supersede or modify the terms of any separate license agreement you may have executed with Licensor regarding such Contributions.
6. Trademarks. This License does not grant permission to use the trade names, trademarks, service marks, or product names of the Licensor, except as required for reasonable and customary use in describing the origin of the Work and reproducing the content of the NOTICE file.
7. Disclaimer of Warranty. Unless required by applicable law or agreed to in writing, Licensor provides the Work (and each Contributor provides its Contributions) on an "AS IS" BASIS, WITHOUT WARRANTIES OR CONDITIONS OF ANY KIND, either express or implied, including, without limitation, any warranties or conditions of TITLE, NON-INFRINGEMENT, MERCHANTABILITY, or FITNESS FOR A

PARTICULAR PURPOSE. You are solely responsible for determining the appropriateness of using or redistributing the Work and assume any risks associated with Your exercise of permissions under this License.

8. Limitation of Liability. In no event and under no legal theory, whether in tort (including negligence), contract, or otherwise, unless required by applicable law (such as deliberate and grossly negligent acts) or agreed to in writing, shall any Contributor be liable to You for damages, including any direct, indirect, special, incidental, or consequential damages of any character arising as a result of this License or out of the use or inability to use the Work (including but not limited to damages for loss of goodwill, work stoppage, computer failure or malfunction, or any and all other commercial damages or losses), even if such Contributor has been advised of the possibility of such damages.
9. Accepting Warranty or Additional Liability. While redistributing the Work or Derivative Works thereof, You may choose to offer, and charge a fee for, acceptance of support, warranty, indemnity, or other liability obligations and/or rights consistent with this License. However, in accepting such obligations, You may act only on Your own behalf and on Your sole responsibility, not on behalf of any other Contributor, and only if You agree to indemnify, defend, and hold each Contributor harmless for any liability incurred by, or claims asserted against, such Contributor by reason of your accepting any such warranty or additional liability.

END OF TERMS AND CONDITIONS

APPENDIX: How to apply the Apache License to your work.

To apply the Apache License to your work, attach the following boilerplate notice, with the fields enclosed by brackets "[]" replaced with your own identifying information. (Don't include the brackets!) The text should be enclosed in the appropriate comment syntax for the file format. We also recommend that a file or class name and description of purpose be included on the same "printed page" as the copyright notice for easier identification within third-party archives.

Copyright [yyyy] [name of copyright owner]

Licensed under the Apache License, Version 2.0 (the "License");
you may not use this file except in compliance with the License.
You may obtain a copy of the License at

<http://www.apache.org/licenses/LICENSE-2.0>

Unless required by applicable law or agreed to in writing, software distributed under the License is distributed on an "AS IS" BASIS, WITHOUT WARRANTIES OR CONDITIONS OF ANY KIND, either express or implied. See the License for the specific language governing permissions and limitations under the License.

索引

[あ]

アンインストール.....	26
アンインストールと管理(ミドルウェア).....	36
インストール.....	19

[さ]

サイレントインストール.....	28
製品媒体(DVD)のマウント方法について.....	37

[た]

提供媒体.....	16
提供媒体(List Creator Connector).....	17
提供媒体(List Creator EE).....	16
提供媒体(List Creator SE).....	16
ディスク容量(インストール時).....	9
ディスク容量(運用時).....	9
動作環境.....	1

[は]

必要な資源.....	9
------------	---

[ま]

メモリ量(インストール時).....	9
メモリ量(運用時).....	13

[ら]

ライセンス文.....	38
-------------	----